

# 第一学年 国語科年間指導計画計画

3年国語

時期	教材名	時刻	学習活動	評価規準
4月	世界はうつくしいと	1	1 詩を通読する。 2 詩を読み深める。 3 詩の特徴を生かして朗読する。	【知・技】理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)イ) 【態】進んで語感を磨き、友達を考えや今までの学習を生かして詩の解釈や朗読をしようとしている。
<b>1 深まる学びへ</b>				
4月	握手	4	1 作品を通読する。 2 作品の設定を捉える。 3 登場人物の人物像を読み取る。 4 登場人物の心情を読み取る。 5 読み深めた感想を交流する。 6 学習を振り返る。	【知・技】理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしようとしている。(1)イ) 【思・判・表】 ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、物語の展開のしかたなどを捉えようとしている。(C1)ア) ・「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えようとしている。(C1)イ) 【態】粘り強く物語の展開のしかたを捉え学習課題に沿って作品を批評したり伝え合ったりしようとしている。
4月	【聞く】意見を聞き、適切さを判断する	1	1 坂本さんのスピーチの練習を聞く。 2 スピーチをよりよくするための助言を考える。 3 学習を振り返る。	【知・技】情報の信頼性の確かめ方を理解し使っている。(2)イ) 【思・判・表】 ・「話すこと・聞くこと」において、目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、多様な考えを想定しながら材料を整理し、伝え合う内容を検討している。(A1)ア) ・「話すこと・聞くこと」において、話の展開を予測しながら聞き、聞き取った内容や表現のしかたを評価して、自分の考えを広げたり深めたりしている。(A1)エ) 【態】聞き取った内容や表現のしかたを進んで評価し、今までの学習を生かしてメモしようとしている。
4月	文法への扉1「走って」いるのは誰?	1	1 教材文を読み、文法的な観点から表現を見直すことの意義を確認する。 2 P230「文法1 文法を生かす」を読む。 ・文節・連文節の係り受けなど、既習の文法について理解を深め、文法の知識を表現や読解に生かすポイントを確認する。	【知・技】単語の活用、助詞や助動詞などの働き、文の成分の順序や照応など文の構成について理解するとともに、話や文章の構成や展開について理解を深めている。(2年(1)オ) 【態】助詞や助動詞の働きなどを進んで振り返り、今までの学習を生かして練習問題に取り組もうとしている。
5月	説得力のある構成を考えよう スピーチで心を動かす	3	1 話題を決めて、情報を集める。 2 話の構成を考える。 3 スピーチの会を開く。 4 学習を振り返る。	【知・技】情報の信頼性の確かめ方を理解し使っている。(2)イ) 【思・判・表】 ・「話すこと・聞くこと」において、目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、多様な考えを想定しながら材料を整理し、伝え合う内容を検討している。(A1)ア) ・「話すこと・聞くこと」において、自分の立場や考えを明確にし、相手を説得できるように論理の展開などを考えて、話の構成を工夫している。(A1)イ) 【態】相手を説得できるように粘り強く論理の展開などを考えて話の構成を工夫し、今までの学習を生かして自分の考えを話そうとしている。
5月	言葉1 相手や場に応じた言葉遣い	1	1 導入の例を読み、相手や場に応じた言葉遣いについて関心をもつ。 2 相手や場に応じた言葉遣いについて理解する。 3 相手や場に応じた表現について理解する。 4 学習を振り返る。	【知・技】敬語などの相手や場に応じた言葉遣いを理解し、適切に使っている。(1)エ) 【態】相手や場に応じた言葉遣いや表現の選び方について進んで理解し、今までの学習を生かして練習問題に取り組もうとしている。
5月	学びて時に之を習ふ ——「論語」から	2	1 「論語」という作品について知る。 2 「論語」を読み、孔子の考え方を読み取る。 3 日常生活や自分の生活を振り返り、孔子の言葉が当てはまると思われる体験や伝聞を伝え合う。 4 学習を振り返る。	【知・技】歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しんでいる。(3)ア) 【思・判・表】「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。(C1)エ) 【態】人間、社会、自然などについて積極的に自分の意見を持ち、今までの学習を生かして朗読したり考えを伝え合ったりしようとしている。

5月	季節のしおり 春		・春の気象にまつわる言葉や、春の情景を詠んだ和歌や短歌、俳句、漢詩を味わい、伝統的な言語文化に親しむ。	【知・技】理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1イ) 【態】伝統的な言語文化に関するこれまでの学習を生かして、積極的に語感を磨き、言語文化を大切にしようとしている。
5月	漢字1 熟語の読み方 漢字に親しもう1	1	1 導入の例から、漢字二字の熟語には、音または訓を重ねる読み方と、音と訓を組み合わせた読み方があることを知る。 2 教材文を読み、さまざまな熟語の読み方について理解する。 3 練習問題に取り組み、理解の程度を確かめる。 4 P40「漢字に親しもう1」の問題に取り組む。	【知・技】第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れている。(1ア) 【態】学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。
<b>2 視野を広げて</b>				
5月	作られた「物語」を超えて	3	1 全文を通読する。 2 論理の展開を捉える。 3 筆者の主張を捉える。(課題2) 4 筆者の主張について考え、文章にまとめる。(課題3) 5 学習を振り返る。	【知・技】具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。(2ア) 【思・判・表】 ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、論理の展開のしかたなどを捉えている。(C(1)ア) ・「読むこと」において、文章の構成や論理の展開、表現のしかたについて評価している。(C(1)ウ) 【態】進んで文章の構成や論理の展開のしかたについて評価し、情報と情報の関係について深めた理解を生かして、文章にまとめようとしている。
6月	思考のレッスン 具体化・抽象化	1	1 P52教材文を通読する。 2 P53の教材文を通読し、具体化と抽象化の程度について理解する。 3 学習を振り返る。	【知・技】具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。(2ア) 【態】具体と抽象の関係について積極的に理解し、学習した内容を生かして課題に取り組もうとしている。
6月	論理の展開を意識して書こう グラフを基に小論文を書く	4	1 課題に沿って材料を集める。 2 構成や内容を考える。 3 小論文を書く。 4 交流する。 5 学習を振り返る。	【知・技】具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。(2ア) 【思・判・表】 ・「書くこと」において、目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、集めた材料の客観性や信頼性を確認し、伝えたいことを明確にしている。(B(1)ア) →課題に沿って資料を読み解き、読み取った事実と、自分の解釈や考えを整理して書き出している。 ・「書くこと」において、文章の種類を選択し、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫している。(B(1)イ) 【態】論理の展開や意見と根拠、それらを結び付ける「理由づけ」などを粘り強く考え、学習課題に沿って説得力のある小論文を書こうとしている。
6月	漢字1 熟語の読み方 漢字に親しもう2	1	1 P58導入の例から、漢字二字の熟語には、音または訓を重ねる読み方と、音と訓を組み合わせた読み方があることを知る。 2 教材文を読み、さまざまな熟語の読み方について理解する。 3 練習問題に取り組む。 4 P60「漢字に親しもう2」の問題に取り組む。	【知・技】第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れている。(1ア) 【態】学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。
<b>3 情報社会を生きる</b>				
6月	俳句の可能性 【書く】俳句の創作教室 俳句を味わう	4	1 俳句の特徴を確認する。 2 筆者の評価のしかたを捉える。(課題2) 3 好きな俳句を選び、鑑賞文を書く。 4 学習を振り返る。 5 P66「俳句の創作教室」に取り組む。	【知・技】理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、和語、漢語、外来語などを使い分けることを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1イ) 【思・判・表】 ・「読むこと」において、俳句の構成や表現のしかたについて評価している。(C(1)ウ) ・「書くこと」において、表現のしかたを考えるなど、自分の考えがわかりやすく伝わる俳句になるように工夫している。(B(1)ウ) 【態】進んで表現のしかたなどを評価し、学習課題に沿って鑑賞文を書いたり俳句を創作したりしようとしている。

6月	言葉の釣り糸を垂らす	2	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 全文を通読する。</li> <li>2 題名の意味を捉える。(課題1)</li> <li>3 筆者のものの見方や考え方について考える。</li> <li>4 文章を読んでよいと思ったところを話し合う。(課題3)</li> <li>5 学習を振り返る。</li> </ol>	<p>【知・技】理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)イ)</p> <p>【思・判・表】「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。(C(1)イ)</p> <p>【態】筆者のものの見方や考え方を積極的に読み取り、学習課題に沿って自分の考えをまとめようとしている。</p>
7月	言葉1 和語・漢語・外来語	1	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 P72導入の例を基に、和語・漢語・外来語の表現を比較し、受ける印象の違いについて考える。</li> <li>2 教材文を読み、和語・漢語・外来語・混種語について理解する。</li> <li>3 言葉の変化について知る。</li> <li>4 相手に合わせて、言葉を選ぶ。</li> </ol>	<p>【知・技】理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、和語、漢語、外来語などを使い分けることを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)イ)</p> <p>【態】進んで和語・漢語・外来語を理解し今までの学習を生かして相手や場面に応じて適切に使い分けようとしている。</p>
情報×SDGs				
7月	実用的な文章を読もう 報道文を比較して読もう	2	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 P76「やってみよう」①に取り組む。</li> <li>2 P77「やってみよう」②に取り組む。</li> <li>3 P78-81の報道文 A・Bを通読し、P82「やってみよう」に取り組む。</li> <li>4 学習を振り返る。</li> </ol>	<p>【知・技】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・語や文章の種類とその特徴について理解を深めている。(1)ウ)</li> <li>・具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。(2)ア)</li> <li>・情報の信頼性の確かめ方を理解し使っている。(2)イ)</li> </ul> <p>【思・判・表】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、論理の展開のしかたなどを捉えている。(C(1)ア)</li> <li>・「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。(C(1)イ)</li> <li>・「書くこと」において、目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、集めた材料の客観性や信頼性を確認し、伝えたいことを明確にしている。(B(1)ア)</li> </ul> <p>【態】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文章の種類を踏まえて、積極的に情報を読み取り、学習課題に沿って実生活への生かし方を考えようとしている。</li> <li>・文章の構成や論理の展開、表現のしかたなどを進んで捉え、学習課題に沿って報道文を比較し、自分の考えをまとめようとしている。</li> </ul>
7月	情報整理のレッスン 情報の信頼性	1	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 P84の教材文を通読し、問題1に取り組む。</li> <li>2 P85の教材文を通読し、問題2に取り組む。</li> <li>3 学習を振り返る。</li> </ol>	<p>【知・技】情報の信頼性の確かめ方を理解し使っている。(2)イ) →情報の発信日時、発信源、情報を伝える目的などの観点から、情報の信頼性を確認している。</p> <p>【態】積極的に情報の信頼性の確かめ方を理解し、学習したことを生かして問題に取り組もうとしている。</p>
いつも本はそばに				
7月	読書を楽しむ		<ol style="list-style-type: none"> <li>1 様々な読書の楽しみ方を知る。</li> <li>2 夏休みに行く活動を選ぶ。</li> <li>3 教材文に示されている各活動の内容に沿って、今後の見通しを立てる。</li> <li>4 活動を行い、レポートか活動報告書を提出する。</li> </ol>	<p>【知・技】自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。(3)オ) →読書活動を通して、読書の楽しさや意義を発見している。</p> <p>【態】進んで読書の意義と効用について理解し、学習の見通しをもって読書を楽しむ活動に参加しようとしている。</p>

7月	「私の一冊」を探しにいこう 羊と鋼の森 読書案内 本の世界を広げよう コラム ためになるってどんなこと?	1	1 本文を読み、本のさまざまな探し方について知る。 2 学校図書館やインターネットを活用するなど、探し方を工夫して、興味をもてそうな本を探す。 3 見つけた本を夏休みなどを利用して読む。	【知・技】自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。(3)オ) 【思・判・表】「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。(C(1)エ) 【態】進んで本の探し方について理解し、今までの学習を生かして本を選んだり読んだことを書評などにまとめたりしようとしている。
7月	季節のしおり 夏	-	・夏の気象にまつわる言葉や、夏の情景を詠んだ和歌や短歌、俳句を味わい、伝統的な言語文化に親しむ。	【知・技】理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)イ) 【態】伝統的な言語文化に関するこれまでの学習を生かして、積極的に語感を磨き、言語文化を大切にしようとしている。
4 状況の中で				
9月	挨拶 —原爆の写真によせて	2	1 作品を通読し、当時の時代背景について確認する。 2 「顔」が象徴しているものを捉える。(課題1) 3 表現の効果を評価する。 4 自分の意見を述べる。(課題3) 5 学習を振り返る。	【知・技】理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)イ) 【思・判・表】 ・「読むこと」において、詩の構成や表現のしかたについて評価している。(C(1)ウ) ・「読むこと」において、詩を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。(C(1)エ) 【態】詩の構成や表現のしかたについて積極的に評価し、学習課題に沿って読み深めた詩について、感じたことや考えたことを伝え合おうとしている。
9月	故郷	5	1 作品を通読し、作品の設定を捉える。 2 場面や登場人物の設定に着目して読み深める。 3 読み深めたことを基に、作品を批評する。(課題3) 4 学習を振り返る。	【知・技】自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。(3)オ) 【思・判・表】 ・「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。(C(1)イ) ・「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。(C(1)エ) 【態】粘り強く文章を批判的に読み、今までの学習を生かして小説を批評したり、自分の考えをまとめたりしようとしている。
9月	【推敲】論理の展開を整える	2	1 P120上段の文章を通読したうえで、語句・表現や叙述のしかたを見直し、文章を整える。 2 目的や読み手に合わせて、表現や論理の展開を整える。 3 読み手からの助言を踏まえて、確かめる。 ・書き改めた文章を友達と読み合い、よい点や改善点を出し合う。 4 学習を振り返る。	【知・技】具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。(2)ア) 【思・判・表】 ・「書くこと」において、目的や意図に応じた表現になっているかなどを確かめて、文章全体を整えている。(B(1)エ) ・「書くこと」において、論理の展開などについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。(B(1)オ) 【態】目的や意図に応じた表現になっているかを粘り強く確認して推敲し、読み手からの助言や、情報と情報との関係についての知識を生かして、書き改めようとしている。
9月	言葉3 慣用句・ことわざ・故事成語	1	1 導入の例のような、一まとまりで決まった意味をもつ言葉をできるだけたくさん書き出す。 2 教材文を読み、慣用句・ことわざ・故事成語の特徴や性質について理解する。 3 学習を振り返る。	【知・技】理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、慣用句や四字熟語などについて理解を深め、話や文章の中で使うとともに、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)イ) 【態】慣用句やことわざ、故事成語の意味や使い方について積極的に調べて理解し、今までの学習を生かして短文を作ろうとしている。

9月	聞き上手になろう 質問で相手の思いに迫る	1	1 対談の準備をする。 2 対談を行う。 3 学習を振り返る。	【知・技】敬語などの相手や場に応じた言葉遣いを理解し、適切に使っている。(1)エ 【思・判・表】「話すこと・聞くこと」において話の展開を予測しながら聞き、聞き取った内容や表現のしかたを評価して自分の考えを広げている。(A(1)エ) 【態】粘り強く話の展開を予測しながら聞き、今までの学習を生かして質問したり評価を述べたりしようとしている。
10月	漢字2 漢字の造語力 漢字に親しもう3	1	1 導入の文章を読み、新しい日本語が考え出された経緯を知る。 2 教材文を読み、「翻訳語」と「新しい語」の側面から漢字の造語力について知る。 3 練習問題に取り組み、理解の程度を確かめる。 ◇言葉の意味がわからないときは、国語辞典等で調べさせるとよい。	【知・技】第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れている。(1)ア 【態】学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。
5 自らの考えを				
10月	複数の意見を 読んで、考えよう ——正解が一つに決まらない課題と向き合う	3	1 3人の筆者の提言を通読する。 2 文章の要旨を捉える。(課題1) 3 文章を比較して評価する。 4 グループで討論し、提言に対する評価を基に、自分の考えをまとめる。 5 学習を振り返る。	【知・技】自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。(3)オ 【思・判・表】 ・「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。(C(1)イ) ・「読むこと」において、文章の構成や論理の展開、表現のしかたについて評価している。(C(1)ウ) 【態】三つの文章を批判的に読むことに粘り強く取り組み、学習課題に沿って自分の考えを文章にまとめようとしている。
10月	考えを効果的に伝えよう 多角的に分析して批評文を書く	5	1 題材を選ぶ。 2 観点を決めて分析する。 3 構成を考える。 4 批評文を書く。 5 友達と文章を読み合う。 6 学習を振り返る。	【知・技】具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。(2)ア 【思・判・表】 ・「書くこと」において、表現のしかたを考えたり資料を適切に引用したりするなど、自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように工夫している。(B(1)ウ) ・「書くこと」において、論理の展開などについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。(B(1)オ) 【態】自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように、粘り強く工夫し、学習の見直しをもって批評文を書こうとしている。
10月	漢字に親しもう3 文法への扉2 「ない」の違いがわからない？ 文法2 文法のまとめ	1	1 新出漢字を確認する。 2 練習問題に取り組む。 3 P141「文法への扉2」を読み、「ない」の文法上の違いを理解する。 4 P233「文法2 文法のまとめ」にある文法の問題に取り組む。	【知・技】・第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れている。(1)ア ・単語の類別について理解するとともに、単語の活用、助詞や助動詞などの働き、文の成分の順序や照応について理解している。(1年(1)エ、2年(1)オ) 【態】・今までに学習した知識を生かして、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。 ・単語の類別や活用、助詞や助動詞などの働き、文の成分の順序や照応について進んで理解し、今までの学習を生かして課題に取り組もうとしている。
11月	聴きひたる 初恋	1	1 朗読音声を聴き、言葉の響きやリズムを味わう。 2 語句の意味や表現に込められた作者の思いを読み取り、感じたことを発表し合う。	【知・技】理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き、語彙を豊かにしている。(1)イ 【態】進んで語感を磨き、今までの学習を生かして朗読したり自分の考えを述べたりしようとしている。
11月	季節のしおり 秋	-	・秋の気象にまつわる言葉や、秋の情景を詠んだ和歌や俳句、漢詩を味わい、伝統的な言語文化に親しむ。	【知・技】理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)イ 【態】伝統的な言語文化に関するこれまでの学習を生かして、積極的に語感を磨き、言語文化を大切にしようとしている。
6 いにしえの心を受け継ぐ				
11月	和歌の世界 音読を楽しむ 古今和歌集 仮名序	1	1 P146「和歌の世界」を読む。 2 P148「古今和歌集 仮名序」冒頭部分を朗読し、作者の思いを想像する。	【知・技】歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しんでいる。(3)ア 【態】進んで古典の世界に親しみ、今までの学習を生かして朗読しようとしている。

11月	君待つと ——万葉・古 今・新古今	2	1 歴史的背景を捉える。(課題1) 2 和歌の表現について話し合う。(課題2) 3 表現のしかたについて評価する。(課題3) 4 学習を振り返る	【知・技】 ・歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しんでいる。(3)ア) ・長く親しまれている言葉や古典の一節を引用するなどして使っている。(3)イ) 【思・判・表】「読むこと」において、和歌の表現のしかたについて評価している。(C(1)ウ) 【態】進んで和歌の表現のしかたについて評価し、見通しをもって鑑賞文を書こうとしている。
11月	夏草 ——「おくの ほそ道」から 【書く】古典 の言葉を引用 し、メッセー ジを贈ろう	4	1 作品を声に出して読む。(課題1) 2 芭蕉のものの見方や感じ方を読み取る。 (課題2) 3 心に響く俳句について発表する。(課題3) 4 学習を振り返る。	【知・技】 ・歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しんでいる。(3)ア) ・長く親しまれている言葉や古典の一節を引用するなどして使っている。 【思・判・表】 ・「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。(C(1)エ) ・「書くこと」において、文章の種類を選択し、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫している。(B(1)イ) 【態】人間、社会、自然などについて進んで自分の意見を持ち、今までの学習を生かして発表したり文章にまとめたりしようとしている。
11月	つながる古典 古典名作選 【書く】古典の 言葉を引用 し、メッセー ジを贈ろう	1	1 P166「つながる古典」を通読する。 2 P168「古典名作選」を朗読する。 3 古典の言葉を引用し、メッセージを贈る。 4 文章を友達と読み合い、学習を振り返る。	【知・技】 ・歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しんでいる。(3)ア) ・長く親しまれている言葉や古典の一節を引用するなどして使っている。(3)イ) 【思・判・表】「書くこと」において、文章の種類を選択し、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫している。(B(1)イ) 【態】長く親しまれている言葉や古典の一節を進んで引用するなどし、今までの学習を生かしてメッセージを書こうとしている。
7 価値を生み出す				
11月	それでも、言 葉を	4	1 本文を通読し、言葉に対する筆者の考えを捉える。 2 筆者の見方・考え方に対する理解を深める。(課題2) 3 言葉との向き合い方について自分の意見をもつ。(課題3) 4 学習を振り返る。	【知・技】具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。(2)ア) 【思・判・表】 ・「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。(C(1)イ) ・「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。(C(1)エ) 【態】言葉や社会、人間などについて粘り強く自分の意見をまとめ、今までの学習を生かして理解したことや考えたことについて話し合ったり発表したりしようとしている。
12月	漢字3 漢字 のまとめ 漢字に親しもう 4	1	1 二年生までに学習した漢字を復習する。 2 三年生で学習した漢字を復習する。 3 P182「漢字に親しもう4」の問題に取り組む。	【知・技】第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れている。(1)ア) 【態】学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。
12月	【話し合い (進行)】 話し合いを効 果的に進めよ う	1	1 進行役の最後の発言に続く形で、参加者から出た意見を整理する。 2 進行役の発言の効果を考える。 3 学習を振り返る。	【知・技】具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。(2)ア) 【思・判・表】「話すこと・聞くこと」において、進行のしかたを工夫したり互いの発言を生かしたりしながら話し合い、合意形成に向けて考えを広げたり深めたりしている。(A(1)オ) 【態】積極的に進行の工夫とその効果を分析し、今までの学習を生かして話し合いの効果的な進め方について考えようとしている。

12月	季節のしおり 冬	-	・冬の気象まつわる言葉や、冬の情景を詠んだ俳句や詩、名文を味わい、伝統的な言語文化に親しむ。	【知・技】理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)イ) 【態】伝統的な言語文化に関するこれまでの学習を生かして、積極的に語感を磨き、言語文化を大切にしようとしている。
12月	合意形成に向けて話し合おう 課題解決のために会議を開く	4	1 議題を決める。 2 グループで提案を考える。 3 全体会議を開く。 4 合意形成のポイントを振り返る。	【知・技】具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。(2)ア) 【思・判・表】「話すこと・聞くこと」において、進行のしかたを工夫したり互いの発言を生かしたりしながら話し合い、合意形成に向けて考えを広げたり深めたりしている。(A(1)オ) 【態】合意形成に向けて粘り強く考えを広げたり深めたりし、学習の見直しをもって話し合おうとしている。
いつも本はそばに				
12月	本は世界への扉 エルサルバドルの少女 ヘスース 紛争地の看護師 読書案内	1	1 「エルサルバドルの少女 ヘスース」と「紛争地の看護師」を読み比べ、登場する人物の生き方について自分の考えをもつ。 2 P191「本の世界を広げよう」を読み、読んだ本や、興味をもった本について語り合う。	【知・技】自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。(3)オ) 【思・判・表】「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。(C(1)エ) 【態】進んで読書の意義と効用について理解し、今までの学習や経験を生かして、ノンフィクションを読んで考えたことをまとめようとしている。
12月	季節のしおり 冬	-	・冬の気象まつわる言葉や、冬の情景を詠んだ俳句や詩、名文を味わい、伝統的な言語文化に親しむ。	【知・技】理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)イ) 【態】伝統的な言語文化に関するこれまでの学習を生かして、積極的に語感を磨き、言語文化を大切にしようとしている。
8 未来へ向かって				
1月	温かいスूप	2	1 時代背景や筆者の置かれた状況を捉えながら全文を通読する。 2 筆者の考える「国際性」とは何かを読み取る。 3 国際性について自分の考えをもち、伝え合う。	【知・技】自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。(3)オ) 【思・判・表】「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。(C(1)エ) 【態】人間、社会、自然などについて進んで自分の意見をもち、今までの学習や経験を生かして批評したり考えを伝え合ったりしようとしている。
1月	アラスカとの出会い	2	1 全文を通読する。 2 筆者の生き方や考え方を読み取る。 3 筆者の生き方や考え方について話し合う。	【知・技】自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。(3)オ) 【思・判・表】「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。(C(1)エ) 【態】人間、自然などについて進んで自分の意見をもち、今までの学習や経験を生かして批評したり考えを伝え合ったりしようとしている。
1月	律儀な桜	1	1 全文を通読する。 ・時系列に注意しながら、筆者が経験したこと、考えたことなどについて理解する。 2 人と自然、時とともに変わるもの、変わらないものに思いをはせる。	【知・技】自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。(3)オ) 【思・判・表】「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。(C(1)エ) 【態】人間、自然などについて進んで自分の意見をもち、今までの学習や経験を生かして文章にまとめようとしている。
1月	わたしを束ねないで	2	1 朗読を通して、詩のもつイメージを捉える。 2 作者の思いを読み取り、自分の可能性について考える。	【知・技】理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)イ) 【思・判・表】「読むこと」において、詩を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。(C(1)エ) 【態】詩を読んで進んで考えを広げたり深めたりし、今までの学習を生かして、作品の価値や自分の可能性について考えをまとめようとしている。
2月	三年間の歩みを振り返ろう 冊子にまとめて、発表会をする	6	1 三年間の学びを振り返り、冊子のテーマを決める。 2 冊子の構成を考える。 3 冊子を作る。 4 発表会を開く。 5 学習を振り返る。	【知・技】 ・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにする。(1)イ) ・敬語などの相手や場に応じた言葉遣いを理解し、適切に使っている。(1)エ) 【思・判・表】

				<ul style="list-style-type: none"> <li>・「話すこと・聞くこと」において、場の状況に応じて言葉を選ぶなど自分の考えがわかりやすく伝わるように工夫している。(A(1)ウ)</li> <li>・「書くこと」において、文章の種類を選択し、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫している。(B(1)イ)</li> </ul> <p>【態】粘り強く言葉を選んだり構成を工夫したりし、今までの学習を生かして、文章にまとめたり、友達の発表を聞いて質問したり評価したりしようとしている。</p>
2月	初日 漢字に親しもう5	1	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 朗読を通して、詩のもつイメージを捉える。</li> <li>2 詩の中の言葉や表現から、描かれた情景や心情を捉え、その内容について話し合う。</li> <li>3 P226「漢字に親しもう5」の練習問題に取り組む。</li> </ol>	<p>【知・技】理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)イ) 第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れている。(1)ア)</p> <p>【思・判・表】「読むこと」において、詩を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。(C(1)エ)</p> <p>【態】詩を読んで、進んで考えを広げたり深めたりし、今までの学習を生かして、作品の内容について話し合おうとしている。 学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。</p>

学びを深める

3月	国語の力試し	3	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 P243-246の問題に取り組む。</li> <li>2 P242の二次元コードから、発展問題に取り組む。</li> <li>3 振り返る。</li> </ol>	<p>【知・技】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、慣用語や四字熟語などについて理解を深め、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)イ)</li> <li>・歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しんでいる。(3)ア)</li> </ul> <p>【思・判・表】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、論理や物語の展開のしかたなどを捉えている。(C(1)ア)</li> <li>・「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。(C(1)イ)</li> <li>・「話すこと・聞くこと」において、進行のしかたを工夫したり互いの発言を生かしたりしながら話し合い、合意形成に向けて考えを広げたり深めたりしている。(A(1)オ)</li> <li>・「書くこと」において、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫している。(B(1)イ)</li> <li>・「書くこと」において、表現のしかたを考えたり資料を適切に引用したりするなど、自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように工夫している。(B(1)ウ)</li> </ul> <p>【態】粘り強く文章や資料を読み取り、今までの学習を生かしてそれぞれの学習課題に取り組もうとしている。</p>
----	--------	---	--	--

時期	教材名	時数	学習活動	評価規準
1・2 学期	行書を深めよう 行書と仮名を調和 させて書こう	4	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 点画の変化と連続「創造」を書く</li> <li>2 行書と仮名の調和「美しい自然」を書く</li> <li>3 学習を生かして書く</li> </ol>	<p>【知・技】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・点画の変化と連続を理解して書いている。</li> <li>・配列を理解して書いている。</li> <li>・行書と仮名の調和や配列を理解して書いている。</li> </ul>
1 2月	書き初めを書く	2	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 書き初め課題（楷書）を書く</li> <li>2 書き初め課題（行書）を書く</li> </ol>	<p>【知・技】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・楷書と行書の特徴を理解して書いている。</li> <li>・中学校での書写の学習を生かして書いている。</li> </ul>
3学期	文字文化の豊かさ に触れ、効果的に 文字を書く	2	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 多様な表現による文字を考える</li> <li>2 三年間の学習の効果を生かして書く</li> </ol>	<p>【知・技】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・三年間の学習を生かして効果的に書き、日常生活に生かすことが出来ている。</li> </ul>

## 2年国語

月	教材名	時数	学習活動	評価規準
4月	見えないだけ	1	1 詩を通読する。 2 好きな言葉や表現を発表する。 3 詩の特徴を生かして朗読する。	【知・技】抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)エ 【態】進んで語感を磨き、今までの学習を生かして朗読しようとしている。
1 広がる学びへ				
4月	アイスプラネット	4	1 作品を通読する。 2 「ぐうちゃん」について整理する。 3 「ぐうちゃん」に対する「僕」の思いを読み取る。 4 「ぐうちゃん」に対する自分の思いをまとめる。 5 学習を振り返る。	【知・技】抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)エ 【思・判・表】「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定のしかたなどを捉えている。(C(1)ア) 【態】積極的に登場人物の設定のしかたなどを捉え、学習課題に沿って考えたことを伝え合おうとしている。
4月	【聞く】問いを立てながら聞く	1	1 「友達の提案」を聞き、要点をメモする。 2 メモを基に、意見や根拠について検討する。 3 「上達のポイント」を読み、学習を振り返る。	【知・技】意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。(2)ア 【思・判・表】 ・「話すこと・聞くこと」において、目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、異なる立場や考えを想定しながら集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討している。(A(1)ア) ・「話すこと・聞くこと」において、論理の展開などに注意して聞き、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめている。(A(1)エ) 【態】進んで論理の展開などに注意して聞き、今までの学習を生かして疑問点や確認したい点を考えようとしている。
4月	季節のしおり 春	-	・春の行事・暦に関わる言葉や、春の情景を詠んだ詩歌を味わい、伝統的な言語文化に親しむ。	【知・技】抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)エ 【態】伝統的な言語文化に関するこれまでの学習を生かして、積極的に語感を磨き、言語文化を大切にしようとしている。
5月	枕草子 【書く】自分流「枕草子」を書こう	3	1 「枕草子」を朗読し、古文を読み味わう。 2 作者のものの見方や感じ方を読み取る。 3 自分流「枕草子」を書く。 4 学習を振り返る。	【知・技】現代語訳や語注などを手掛かりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を知っている。(3)イ 【思・判・表】 ・「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めている。(C(1)オ) ・「書くこと」において、目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、多様な方法で集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。(B(1)ア) 【態】進んで文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、学習課題に沿って自分ならではの季節感を表す文章を書こうとしている。
5月	情報整理のレッスン 思考の視覚化	1	1 教材文を読み、情報を整理し、視覚的に表す方法を理解する。 2 問題1～3に取り組む。 3 学習を振り返る。	【知・技】情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。(2)イ 【態】学習課題に沿って、積極的に情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使おうとしている。
5月	多様な方法で情報を集めよう 職業ガイドを作る	5	1 調べる職業を決め、情報を集める。 2 集めた情報を分類・整理する。 3 紙面構成を考える。 4 下書きし、紙面を作る。 5 完成した作品を読み合い、感想を伝え合う。 6 学習を振り返る。	【知・技】情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。(2)イ 【思・判・表】「書くこと」において、目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、多様な方法で集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。(B(1)ア) 【態】粘り強く多様な方法で集めた材料を整理し、学習の見通しをもって職業ガイドを作ろうとしている。
5月	漢字1 熟語の構成 漢字に親しもう1	1	1 教材文を読み、熟語の構成の種類について理解する。 2 練習問題に取り組む。 3 P40「漢字に親しもう1」に取り組む。	【知・技】第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。(1)ウ 【態】学習課題に沿って積極的に漢字を読んだり書いたりしている。
2 多様な視点から				
5月	クマゼミ増加の原因を探る	4	1 本文を通読する。 2 全体と部分の関係に注意して、構成を捉える。 3 文章と図表の関係に注意して、内容を読み取る。 4 考えたことを話し合う。 5 学習を振り返る。	【知・技】話や文章の構成や展開について理解を深めている。(1)オ 【思・判・表】 ・「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示との関係などを捉えている。(C(1)ア) ・「読むこと」において、文章と図表などを結び付け、その関係を踏まえて内容を解釈している。(C(1)ウ) 【態】積極的に文章と図表などを結び付け、学習の見通しをもって考えたことを話し合おうとしている。
6月	思考のレッスン1 具体と抽象	1	1 教材文を読み、具体と抽象の概念を理解する。	【知・技】意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。(2)ア

			2 問題1, 2に取り組む。 3 学習を振り返る。	【態】学習課題に沿って、積極的に具体と抽象の関係について理解しようとしている。
6月	魅力的な提案をしよう 資料を示してプレゼンテーションをする	5	1 提案内容を決めて、情報を集める。 2 効果的な話の構成を考える。 3 プレゼンテーションをする。 4 プレゼンテーションを振り返り、よかった点や改善点を考える。 5 学習を振り返る。	【知・技】言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気づいている。(1)ア 【思・判・表】 ・「話すこと・聞くこと」において、自分の立場や考えが明確になるように、根拠の適切さや論理の展開などに注意して、話の構成を工夫している。(A(1)イ) ・「話すこと・聞くこと」において資料や機器を用いるなどして、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫している。(A(1)ウ) 【態】粘り強く自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫し、学習の見通しをもってプレゼンテーションをしようとしている。
6月	漢字に親しもう2	1	1 新出漢字を確認する。 2 練習問題に取り組む。	【知・技】第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。(1)ウ 【態】学習課題に沿って積極的に漢字を読んだり書いたりしている。
6月	文法への扉1 単語をどう分ける？	1-2	1 P59の導入や解説を読み、単語が幾つかの観点で分類されることを確かめ、そのうち「自立語」について学ぶことを理解する。 2 P234文法1「自立語」を読み、自立語の各品詞の性質などについて理解する。	【知・技】単語の活用、助詞や助動詞などの働き、文の成分の順序や照応など文の構成について理解している。(1)オ 【態】今までの学習を生かして、積極的に自立語について理解を深めようとしている。
情報社会を生きる				
6月	メディアを比べよう メディアの特徴を生かして情報を集めよう 「自分で考える時間」をもとう	3	1 メディアを比べて、特徴を理解する。 2 目的や状況に応じたメディアの選び方を考える。 3 情報の受け取るときの留意点を考える。 4 学習を振り返る。	【知・技】情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。(2)イ 【思・判・表】 ・「読むこと」において、目的に応じて複数の情報を整理しながら適切な情報を得て、内容を解釈している。(C(1)イ) ・「読むこと」において、観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考えている。(C(1)エ) ・「書くこと」において、目的や意図に応じて、多様な方法で集めた材料を整理している。(B(1)ア) 【態】粘り強く観点を明確にして文章を比較し、学習課題に沿って目的や状況に応じたメディアの選び方を理解しようとしている。
3 言葉と向き合う				
7月	短歌に親しむ 短歌を味わう 【書く】短歌を作ろう	4	1 P68「短歌に親しむ」を通読し、短歌を朗読する。 2 短歌についてまとめる。 3 P72「短歌を味わう」を読み、内容や表現のしかた 4 P73「短歌を作ろう」に取り組む。 ・目にした情景、心に残る出来事や感動したことなど、題材を探して短歌を作る。 5 学習を振り返る。	【知・技】抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)エ 【思・判・表】 ・「読むこと」において、観点を明確にして短歌を比較するなどし、短歌の構成や表現の効果について考えている。(C(1)エ) ・「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。(C(1)オ) ・「書くこと」において、表現の効果を考えて描写するなど、自分の考えが伝わる短歌になるように工夫している。(B(1)ウ) 【態】進んで短歌の構成や表現の効果について考え、学習の見通しをもって短歌を創作しようとしている。
7月	言葉の力	2	1 全文を通読する。 2 文章を要約して、内容を捉える。(学習①) 3 筆者の考え方について話し合う。 4 学習を振り返る。	【知・技】本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書を生かしている。(3)エ 【思・判・表】「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。(C(1)オ) 【態】進んで文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、今までの学習を生かして考えたことを伝え合おうとしている。
7月	言葉1 類義語・対義語・多義語	1-2	1 導入の課題に取り組み、言葉どうしの関係性について興味をもつ。 2 教材文を読み、類義語・対義語・多義語について理解する。	【知・技】抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句について理解し、話や文章の中で使い語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)エ 【態】今までの学習を生かして、積極的に類義語と対義語、多義的な意味を表す語句などについて理解しようとしている。
7月	言葉を比べよう もっと「伝わる」表現を目ざして	1	1 言葉を分類して、類義語を集める。 2 類義語を比較し、わかったことを話し合う。 3 P81「対義語を考える」に取り組	【知・技】抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)エ 【態】今までの学習を生かして、積極的に抽象的な概念を表す語句の量を

			む。	増し、語感を磨こうとしている。
--	--	--	----	-----------------

読書生活を豊かに

7月	読書を楽しむ	1	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 教材文を通読し、さまざまな読書活動を知る。</li> <li>2 「本の紹介合戦」, 「読書ポスター」, 「本のリスト」の中から、夏休みに行う活動を選ぶ。</li> <li>3 活動の内容に沿って、見通しを立てる。</li> <li>4 グループごとに活動を行い、感想を発表し合う。</li> </ol>	<p>【知・技】本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かしている。(3)エ</p> <p>【態】本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを進んで知り、今までの学習を生かして、本の魅力や感想を共有しようとしている。</p>
7月	翻訳作品を読み比べよう 星の王子さま 読書コラム 「わからない」は人生の宝物 読書案内 本の世界を広げよう	1	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 二人の翻訳者による「星の王子さま」を読み比べる。</li> <li>2 翻訳や外国文学について知る。</li> <li>3 P87「本の世界を広げよう」を参考に、今後読みたい本を考える。</li> </ol>	<p>【知・技】本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かしている。(3)エ</p> <p>【思・判・表】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「読むこと」において、観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や表現の効果について考えている。(C(1)エ)</li> <li>・「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。(C(1)オ)</li> </ul> <p>【態】進んで表現の効果について考え、学習課題に沿って二つの翻訳を比べて感じたことを発表しようとしている。</p>
7月	季節のしおり 夏	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夏の行事・暦に関わる言葉や、夏の情景を詠んだ詩歌などを味わい、伝統的な言語文化に親しむ。</li> </ul>	<p>【知・技】抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)エ</p> <p>【態】伝統的な言語文化に関するこれまでの学習を生かして、積極的に語感を磨き、言語文化を大切にしようとしている。</p>

4 人間のきずな

9月	ヒューマノイド	4	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 全文を通読する。</li> <li>2 作品の構成を捉える。</li> <li>3 登場人物の言動の意味を考える。</li> <li>4 自分が捉えた作品の印象を伝え合う。</li> <li>5 学習を振り返る。</li> </ol>	<p>【知・技】抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)エ</p> <p>【思・判・表】「読むこと」において、登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。(C(1)イ)</p> <p>【態】粘り強く登場人物の言動の意味について考え、学習課題に沿って作品の印象を伝え合おうとしている。</p>
9月	字のない葉書	3	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 全文を通読する。</li> <li>2 二つの思い出を整理する。</li> <li>3 表現に着目して、人柄や心情について読み取る。</li> <li>4 父親に対する「私」の思い出について考える。</li> <li>5 学習を振り返る。</li> </ol>	<p>【知・技】本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かしている。(3)エ</p> <p>【思・判・表】「読むこと」において、観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や表現の効果について考えている。(C(1)エ)</p> <p>【態】進んで表現の効果について考え、今までの学習を生かして考えたことを伝え合おうとしている。</p>
9月	聞き上手になろう 質問で思いや考えを引き出す	1	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 インタビューの準備をする。</li> <li>2 インタビューを行う。</li> <li>3 学習を振り返る。</li> </ol>	<p>【知・技】言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気づいている。(1)ア</p> <p>【思・判・表】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「話すこと・聞くこと」において、論理の展開などに注意して聞き、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめている。(A(1)エ)</li> </ul> <p>【態】粘り強く論理の展開に注意して聞き、今までの学習を生かして思いや考えを引き出す質問をしようとしている。</p>
9月	表現を工夫して書こう 手紙や電子メールを書く	3	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 手紙と電子メールを比較し、活用場面を考える。</li> <li>2 伝えたい内容を決め、通信手段を選ぶ。</li> <li>3 手紙や電子メールを書く。</li> <li>4 学習を振り返る。</li> </ol>	<p>【知・技】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気づいている。(1)ア)</li> <li>・敬語の働きについて理解し、話や文章の中で使っている。(1)カ)</li> </ul> <p>【思・判・表】「書くこと」において、根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。(B(1)ウ)</p> <p>【態】積極的に自分の考えが伝わる文章になるように工夫し、学習課題に沿って通信手段を選び、通信文を書こうとしている。</p>
9月	[推敲]表現の効果を考える	1	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 木本さんの手紙の下書きを読み、適切な文字や表記に書き改める。</li> <li>2 ……線部㊦について、より効果的な表現を考える。</li> <li>3 学習を振り返る。</li> </ol>	<p>【知・技】敬語の働きについて理解し、話や文章の中で使っている。(1)カ)</p> <p>【思・判・表】「書くこと」において、読み手の立場に立って、表現の効果などを確かめて、文章を整えている。(B(1)エ)</p> <p>【態】粘り強く文章を整え、今までの学習を生かして手紙を推敲しようとしている。</p>

9月	言葉2 敬語	1	1 導入の例文を読み、敬語の使い方について考える。 2 教材文を読み、敬語の働きや種類について理解する。 3 教材文を読み、敬語の組み合わせについて考える。	【知・技】敬語の働きについて理解し、話や文章の中で使っている。(1)カ 【態】今までの学習を生かして、積極的に敬語の働きについて理解しようとしている。
10月	漢字2 同じ訓・同じ音をもつ漢字 漢字に親しもう3	1	1 教材文を読み、同じ訓をもつ漢字の使い分けについて理解する。 2 教材文を読み、同じ読みで意味の異なる言葉(同音異義語)の使い分けについて理解する。 3 P121の練習問題とP122「漢字に親しもう3」に取り組む。	【知・技】 ・第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。(1)ウ ・抽象的な概念を表す語句の量を増すと同時に、類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うことを通して語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)エ 【態】学習課題に沿って、積極的に同音異義語を理解し、漢字を読んだり書いたりしようとしている。
5 論理を捉えて				
10月	モアイは語る ——地球の未来	4	1 全文を通読する。 2 文章の構成に着目し、内容を捉える。 3 論理の展開を吟味する。 4 筆者の主張に対する考えを文章にまとめる。 5 学習を振り返る。	【知・技】意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。(2)ア 【思・判・表】 ・「読むこと」において、文章の構成や論理の展開について考えている。(1)エ ・「読むこと」において文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを深めたりしている。(1)オ 【態】粘り強く論理の展開について考え、学習の見直しをもって筆者の主張に対する自分の考えを文章にまとめようとしている。
10月	思考のレッスン2 根拠の吟味	1	1 教材文を読み、根拠を吟味する方法を理解する。 2 問題1, 2に取り組む。 3 学習を振り返る。	【知・技】意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。(2)ア 【態】今までの学習を生かして、積極的に意見と根拠の関係について理解しようとしている。
10月	根拠の適切さを考えて書こう 意見文を書く	4	1 課題を決め、分析する。 2 立場を決めて考えをまとめる。 3 反論を想定して、構成を考える。 4 意見文にまとめる。 5 意見文を友達と読み合う。 6 学習を振り返る。	【知・技】意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。(2)ア 【思・判・表】「書くこと」において、根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。(B1)ウ 【態】粘り強く根拠の適切さを考え、学習の見直しをもって意見文を書くようとしている。
10月	漢字に親しもう4	1	1 新出漢字を確認する。 2 練習問題に取り組む。	【知・技】第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。(1)ウ 【態】学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。
10月	[討論]異なる立場から考える	1	1 テーマに沿って集められた①～⑧の事実を読む。 2 賛成・反対それぞれの立場の人が、①～⑧を基にどんな意見を述べるのかを考える。 3 学習を振り返る。	【知・技】意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。(2)ア 【思・判・表】「話すこと・聞くこと」において、互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめている。(A1)オ 【態】進んで意見と根拠の関係について理解し、今までの学習を生かして異なる立場の人の意見を想定しようとしている。
10月	立場を尊重して話し合おう 討論で多角的に検討する	4	1 討論のテーマを決め、情報を集める。 2 立場を決めて、考えをまとめる。 3 グループで討論する。 4 討論を振り返る。 5 学習を振り返る。	【知・技】意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。(2)ア 【思・判・表】 ・「話すこと・聞くこと」において、目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、異なる立場や考えを想定しながら集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討している。(A1)ア ・「話すこと・聞くこと」において、互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめている。(A1)オ 【態】進んで互いの立場や考えを尊重し、学習の見直しをもって討論しようとしている。
11月	音読を楽しもう 月夜の浜辺	1	1 全文を通読する。 2 詩を声に出して読む。 3 表現に着目し、その効果について考える。 4 言葉の響きやリズムを味わいながら朗読する。	【知・技】抽象的な概念を表す語句の量を増すと同時に、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)エ 【思・判・表】「読むこと」において、詩の構成や表現の効果について考えている。(C1)エ 【態】進んで表現の効果について考え、今までの学習を生かして詩を朗読しようとしている。
11月	季節のしおり 秋	-	・秋の行事・暦に関わる言葉や、秋の情景を詠んだ詩歌などを味わ	【知・技】抽象的な概念を表す語句の量を増すと同時に、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)エ

			い、伝統的な言語文化に親しむ。	【態】 伝統的な言語文化に関するこれまでの学習を生かして、積極的に語感を磨き、言語文化を大切にしようとしている。
<b>6 いにしえの心を訪ねる</b>				
11月	源氏と平家 音読を楽しもう 平家物語	1	1「源氏と平家」の資料を読み、「平家物語」の主要な人物や主な戦いについて知る。 2「平家物語」の概要と文章の特徴を知る。 3 冒頭部分を音読し、独特の調子とリズム、言葉の響きを味わう。 4 冒頭部分の現代語訳を読み「無常観」のイメージをもつ。 5「無常観」と重ねて朗読する。	【知・技】 ・作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。(3)ア ・現代語訳や語注などを手掛かりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を知っている。(3)イ 【態】 進んで古典に表れたものの見方や考え方を知り、学習課題に沿って朗読しようとしている。
11月	扇的 ——「平家物語」から	3	1 全文を通読する。 2「平家物語」の冒頭部分と「扇的」を繰り返し朗読する。(学習①) 3 登場人物の言動から、心情を考える。 4 読み取ったことを基に自分の考えを述べる。 5 学習を振り返る。	【知・技】 ・作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。(3)ア ・現代語訳や語注などを手掛かりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を知っている。(3)イ 【思・判・表】 「読むこと」において、登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。(C(1)イ) 【態】 進んで登場人物の言動の意味について考え、学習課題に沿って考えたことを伝え合おうとしている。
11月	仁和寺にある法師 ——「徒然草」から 【書く】 人物の特徴を捉えて論じよう	3	1 全文を通読する。 2「徒然草」の冒頭部分と「仁和寺にある法師」の原文を朗読する。(学習①) 3 本文を読み、内容をまとめる。 4 法師と同じような勘違いをした経験がないかを踏まえて、考えたことを話し合う。(学習③) 5 学習を振り返る。 6 人物の特徴を捉えて、文章にまとめる。 7 文章を友達と読み合い、学習を振り返る。	【知・技】 ・作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。(3)ア ・現代語訳や語注などを手掛かりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を知っている。(3)イ 【思・判・表】 ・「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。(C(1)オ) ・「書くこと」において、わかりやすく伝えるように、段落相互の関係などを明確にし、文章の構成や展開を工夫している。(B(1)イ) 【態】 積極的に考えたことを知識や経験と結び付け、学習の見通しをもって登場人物について論じる文章を書こうとしている。
11月	漢詩の風景	3	1 全文を通読する。 2 漢詩の特徴を生かして朗読する。(学習①) 3 解説を手がかりに、漢詩を読み味わう。(学習②) 4 好きな漢詩を選び、その理由を伝え合う。 5 学習を振り返る。	【知・技】 作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。(3)ア 【思・判・表】 「読むこと」において、観点を明確にして漢詩を比較するなどし、漢詩の構成や表現の効果について考えている。(C(1)エ) 【態】 進んで作品の特徴を生かして朗読し、学習課題に沿って好きな漢詩を選び、その理由を述べようとしている。
<b>7 価値を語る</b>				
12月	君は「最後の晩餐」を知っているか 「最後の晩餐」の新しさ	4	1 全文を通読する。 2 「君は『最後の晩餐』を知っているか」の内容を捉える。 3 文章を比較して、構成や表現の特徴を捉える。 4 考えたことを文章にまとめる。(学習③) 5 学習を振り返る。	【知・技】 ・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係を理解している。(2)ア ・情報と情報との関係の表し方を理解し使っている。(2)イ 【思・判・表】 ・「読むこと」において、目的に応じて複数の情報を整理しながら適切な情報を得て、内容を解釈している。(C(1)イ) ・「読むこと」において、観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考えている。(C(1)エ) 【態】 粘り強く観点を明確にして文章を比較し、今までの学習を生かして考えたことを文章にまとめようとしている。
12月	魅力を効果的に伝えよう 鑑賞文を書く	2	1 作品を鑑賞する。 2 表現の効果を考える。 3 鑑賞文を書く。 4 文章を読み合い、意見交換をする。 5 学習を振り返る。	【知・技】 抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)エ 【思・判・表】 ・「書くこと」において、根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。(B(1)ウ) ・「書くこと」において、表現の工夫とその効果について、読み手からの助言を踏まえ自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。(B(1)オ) 【態】 進んで表現の効果を考えて描写し、今までの学習を生かして鑑賞文を書こうとしている。
12月	漢字に親しもう 5	1	1 新出漢字を確認する。 2 練習問題に取り組む。	【知・技】 第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読んでいる。また、学年

				別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。(1)ウ) 【態】学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。
12月	文法への扉2 走る。走らない。走ろうよ。	1-2	1「活用」の意味や用語について理解する。 2 動詞の活用について理解する。 3 形容詞・形容動詞の活用について理解する。	【知・技】単語の活用、助詞や助動詞などの働き、文の成分の順序や照応など文の構成について理解している。(1)オ) 【態】今までの学習を生かして、積極的に単語の活用について理解しようとしている。
<b>読書に親しむ</b>				
12月	「自分らしさ」を認め合う社会へ 父と話せば 六千回のトライの先に 読書案内 本の世界を上げよう	1	1「父と話せば」を通読する。 2「六千回のトライの先に」を通読する。 3 感想を伝え合う。 4 P191「本の世界を広げよう」を参考に、今後読みたい本を考える。	【知・技】本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かしている。(3)エ) 【思・判・表】「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。(C(1)オ) 【態】本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを進んで知り、今までの学習を生かして感想を伝え合おうとしている。
12月	季節のしおり 冬	-	・冬の行事・暦に関わる言葉や、冬の情景を詠んだ詩歌を味わい、伝統的な言語文化に親しむ。	【知・技】抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)エ) 【態】伝統的な言語文化に関するこれまでの学習を生かして、積極的に語感を磨き、言語文化を大切にしようとしている。
<b>8 表現を見つめる</b>				
1月	走れメロス [書く]作品の魅力をもとめ、語り合おう	6	1 全文を通読する。 2 作品の設定と構成を押さえる。 3 場面の展開に即して人物像を読み取る。 4 作品の魅力をもとめ、語り合う。(学習③) 5 学習を振り返る。	【知・技】抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句について理解し、話や文章の中で使うことを通して語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)エ) 【思・判・表】 ・「読むこと」において、登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。(C(1)イ) ・「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け自分の考えを広げたりしている。(C(1)オ) ・「書くこと」において、根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。(B(1)ウ) 【態】粘り強く登場人物の言動の意味などについて考え、学習の見通しをもって作品の魅力や文章にまとめようとしている。
1月	漢字に親しもう6	1	1 新出漢字を確認する。 2 練習問題に取り組む。	【知・技】第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。(1)ウ) 【態】学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。
1月	文法への扉3 一字違いで大違い	1-2	1付属語の働きについて考える。 2付属語の種類について理解する。 3助動詞の働きについて理解する。 4助詞の種類と働きについて理解する。	【知・技】単語の活用、助詞や助動詞などの働き、文の成分の順序や照応など文の構成について理解する。(1)オ) 【態】今までの学習を生かして、積極的に助詞や助動詞の働きについて理解しようとしている。
2月	構成や展開を工夫して書こう 「ある日の自分」の物語を書く	4	1 これまでに学習してきた物語や小説を振り返る。 2 題材を考える。 3 物語の設定とあらすじを考える。 4 構成や展開を工夫して物語を書く。 5 友達が書いた物語を読み、助言し合う。 6 学習を振り返る。	【知・技】話や文章の構成や展開について理解を深めている。(1)オ) 【思・判・表】 ・「書くこと」において、伝えたいことがわかりやすく伝わるように、段落相互の関係などを明確にし、文章の構成や展開を工夫している。(B(1)イ) ・「書くこと」において、表現の工夫とその効果などについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。(B(1)オ) 【態】粘り強く文章の構成や展開を工夫し、学習の見通しをもって物語を創作しようとしている。
2月	言葉3 話し言葉と書き言葉	2	1 導入の例文から、話し言葉と書き言葉の違いについて考える。 2 音声の特徴から話し言葉を捉え、文字の特徴から書き言葉を捉える。	【知・技】話し言葉と書き言葉の特徴について理解している。(1)イ) 【態】今までの学習を生かして、積極的に話し言葉と書き言葉の特徴について理解しようとしている。
2月	漢字3 送り仮名	2	1 導入の例から、送り仮名が漢字の読みを明らかに示すために付けられていることを確認する。 2 教材文を読み、送り仮名の付け方の主な原則と例外について理	【知・技】第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。(1)ウ) 【態】学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり、書いたりしようとし

			解する。 3 P223の練習問題に取り組む。	ている。
2月	国語の学びを振り返ろう テーマを決めて話し合い、壁新聞を作る	5	1 グループで話し合い、壁新聞のテーマを決める。 2 壁新聞の内容を話し合う。 3 壁新聞を作る。 4 壁新聞を読み合い、感想を伝え合う。 5 学習を振り返る。	【知・技】 ・話や文章の構成や展開について理解を深めている。(1)オ) ・情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。(2)イ) 【思・判・表】 ・「話すこと・聞くこと」において、互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめている。(A(1)オ) ・「書くこと」において、わかりやすく伝わるように、段落相互の関係などを明確にし、文章の構成や展開を工夫している。(B(1)イ) ・「書くこと」において、読み手の立場に立って、表現の効果などを確かめて、文章を整えている。(B(1)エ) 【態】粘り強く文章の構成や展開を工夫し、今までの学習を生かして壁新聞を作ろうとしている。
3月	鍵	2	1 詩を通読する。 2 詩の中の印象に残った表現を挙げ、どんな印象を受けたかを話し合う。(学習①) 3 表現の意味を考える。 4 作者のものの見方について語り合う。(学習③)	【知・技】抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)エ) 【思・判・表】「読むこと」において、詩を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。(C(1)オ) 【態】進んで詩を読んで理解したことや考えたことを結び付け、学習課題に沿って作者のものの見方について話し合おうとしている。
振り返り				
3月	学習を振り返ろう	3	1 P256の小説を読み、学習課題に取り組む。 2 P257の提案を聞き、学習課題に取り組む。 3 P258のメールの下書きを読み、学習課題に取り組む。	【知・技】 ・言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気づいている。(1)ア) ・敬語の働きについて理解し、話や文章の中で使っている。(1)カ) ・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。(2)ア) 【思・判・表】 ・「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定のしかたなどを捉えている。(C(1)ア) 観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考えている。(C(1)エ) ・「話すこと・聞くこと」において、自分の立場や考えが明確になるように、根拠の適切さや論理の展開などに注意して、話の構成を工夫している。(A(1)イ) 論理の展開などに注意して聞き、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめている。(A(1)エ) ・「書くこと」において、根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。(B(1)ウ) 読み手の立場に立って、
時期	《書写》	時数	学習活動	評価規準 表現の効果などを確かめて、文章を整えている。(B(1)エ)
一学期	行書で書こう	6	1 点画の省略「初志」を書く 2 筆順の変化「深緑」を書く 3 学習を生かして書く	【態】進んで登場人物の設定のしかたや根拠の適切さを考え、今までの学習を生かして、学習課題に取り組もうとしている。 【知・技】 ・点画の省略を理解して書いている。 ・筆順の変化を理解して書いている。 ・これまでに学習してきた行書の特徴を理解して書いている。
二学期	行書と仮名を調和させて書いてみよう	7	1 行書と仮名の調和「喜びの声」を書く 2 行書に調和する仮名「いろは歌」を書く 3 文字の大きさと配列に気を付けて書く 4 「走れメロス」「枕草子」「平家物語」を硬筆で書く	【知・技】 ・点画の連続と配列を理解して書いている。 ・行書に調和する仮名の筆使い、字形を理解して書いている。 ・「いろは歌」や五十音表について理解している。 ・行書と仮名の調和や配列を意識して書いている
12月	書き初め	2	1 書き初めの課題(楷書)を書く 2 書き初めの課題(行書)を書く	【知・技】 ・楷書と行書の特徴を理解して書いている。
三学期	学習活動や日常生活に生かして書こう	3	1 学習を日常生活に生かして書く	【知・技】 ・文字の大きさや配列を理解して書いている。 ・目的や必要に応じて、効果的に伝える工夫をしている。

月	教材名	時数	学習活動	評価規準
4月	朝のリレー	1	1 詩を通読する。 2 詩を読んで想像したことや、好きな言葉や表現を交流する。 3 詩の特徴を生かして音読する。	【知・技】音声の働きや仕組みについて、理解を深めている。(1)ア) 【態】音声の働きや仕組みについて進んで理解を深め、小学校での学習を生かして音読しようとしている。
言葉に出会うために				
4月	言葉に出会うために 野原はうたう	1	1 国語で何を学ぶのかを考える。 2 「野原はうたう」の二つの詩を通読する。 3 速さ、声の強弱、間の取り方、言葉の調子、声の高さを変えて音読する。 4 学習を振り返る。	【知・技】音声の働きや仕組みについて、理解を深めている。(1)ア) 【態】音声の働きや仕組みについて進んで理解を深め、小学校での学習を生かして音読しようとしている。
4月	声を届ける 書き留める 言葉を調べる 続けてみよう	4	1 音読・発表のしかたを理解する。 2 ノートの書き方、工夫のしかたを理解する。 3 辞典・事典で言葉を調べる方法を理解する。 4 「言葉の手帳」を作る。 5 学習を振り返る。	【知・技】音声の働きや仕組みについて、理解を深めている。(1)ア) 【態】音声の働きや仕組みについて進んで理解を深め、小学校での学習を生かして声を届けようとしている。 【知・技】 ・比較や分類、関係づけなどの情報の整理のしかた、引用のしかたや出典の示し方について理解を深め、それらを使っている。(2)イ) ・読書が、知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解している。(3)オ) 【思・判・表】「書くこと」において、目的や意図に応じて、日常生活の中から題材を決め、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。(B(1)ア) 【態】進んで日常生活の中から題材を決め、これまでの学習を生かして「言葉の手帳」を作ろうとしている。
1 学びをひらく				
5月	はじまりの風	4	1 作品を通読する。 2 作品の全体像を捉える。 3 心情の変化を整理する。 4 整理した内容を基に話し合う。 5 学習を振り返る。	【知・技】事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)ウ) 【思・判・表】「読むこと」において、場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写を基に捉えている。(C(1)イ) 【態】場面の展開について、描写を基に積極的に捉え、学習課題に沿って感想を交流しようとしている。
5月	【聞く】 情報を聞き取り、要点を伝える	1	1 情報を的確に聞き取る必要がある場面を挙げる。 2 連絡①を聞き、メモを取る。 3 効果的なメモの取り方を確かめる。 4 連絡②を聞き、メモを取る。 5 学習を振り返る。	【知・技】比較や分類、関係づけなどの情報の整理のしかたについて理解を深め、それらを使っている。(2)イ) 【思・判・表】 ・「話すこと・聞くこと」において、目的や場面に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討している。(A(1)ア) ・「話すこと・聞くこと」において、必要に応じて記録したり質問したりしながら話の内容を捉え、共通点や相違点などを踏まえて、自分の考えをまとめている。(A(1)エ) 【態】進んで記録したり質問したりしながら話の内容を捉え、学習課題に沿ってメモを取ろうとしている。
5月	季節のしおり 春	-	・桜にまつわる言葉や、春の情景を詠んだ歌詞や詩、短歌、俳句を味わい、伝統的な言語文化に親しむ。	【知・技】事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)ウ) 【態】伝統的な言語文化に関するこれまでの学習を生かして、積極的に語感を磨き、言語文化を大切にしようとしている。
5月	情報整理のレッスン 比較・分類	1	1 学習の目的を理解する。 2 情報を比較・分類する方法を確かめる。 3 問題1～2に取り組む。 4 学習を振り返る。	【知・技】比較や分類、関係づけなどの情報の整理のしかたについて理解を深め、それらを使っている。(2)イ) 【態】学習課題に沿って、積極的に情報の整理のしかたについて理解を深め、それらを使おうとしている。
5月	情報を整理して書こう わかりやすく説明する	4	1 目的や相手を明確にして題材を決める。 2 情報を集め、整理する。 3 構成を考える。	【知・技】比較や分類、関係づけなどの情報の整理のしかたについて理解を深め、それらを使っている。(2)イ) 【思・判・表】「書くこと」において、目的や意図に応じて、日常生活の中から題材を決め、集めた材料を整理し、伝えたいこ

			<p>4 下書きをし、文章にまとめる。</p> <p>5 学習を振り返る。</p>	<p>とを明確にしている。(B(1)ア)</p> <p>【態】集めた材料を粘り強く整理し、学習の見通しをもってわかりやすく説明しようとしている。</p>
5月	漢字1 漢字の組み立てと部首 漢字に親しもう1	1	<p>1 導入部分を読み、漢字の組み立てに興味をもつ。</p> <p>2 偏旁冠脚について理解する。</p> <p>3 部首の種類について理解する。</p> <p>4 漢和辞典を利用して、練習問題に取り組む。</p> <p>5 P40の問題に取り組む。</p>	<p>【知・技】小学校学習指導要領第2章第1節国語の学年別漢字配当表に示されている漢字に加え、その他の常用漢字のうち300字程度から400字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表の漢字のうち900字程度の漢字を書き、文や文章の中で使っている。(1)イ)</p> <p>【態】学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。</p>

## 2 新しい視点で

6月	ダイコンは大きな根?	2	<p>1 本文を通読する。</p> <p>2 文章の中心的な部分を捉える。</p> <p>3 段落の役割について考える。(学習②)</p> <p>4 考えたことを発表し合う。(学習③)</p> <p>5 学習を振り返る。</p>	<p>【知・技】比較や分類、関係づけなどの情報の整理のしかたについて理解を深め、それらを使っている。(2)イ)</p> <p>【思・判・表】「読むこと」において、文章の中心的な部分と付加的な部分、事実と意見との関係などについて叙述を基に捉え、要旨を把握している。(C(1)ア)</p> <p>【態】文章の中心的な部分と付加的な部分について積極的に捉え、学習課題に沿って筆者の工夫を伝え合おうとしている。</p>
6月	ちょっと立ち止まって	3	<p>1 本文を通読する。</p> <p>2 文章の構成に着目し、要旨を捉える。</p> <p>3 文章の構成に着目し、その効果を考える。</p> <p>4 考えたことを伝え合う。(学習③)</p> <p>5 学習を振り返る。</p>	<p>【知・技】原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。(2)ア)</p> <p>【思・判・表】「読むこと」において、文章の中心的な部分と付加的な部分、事実と意見との関係などについて叙述を基に捉え、要旨を把握している。(C(1)ア)</p> <p>【態】進んで要旨を把握し、学習の見通しをもって考えたことを伝え合おうとしている。</p>
6月	思考のレッスン1 意見と根拠	1	<p>1 P52上段の導入の文章を読み、意見の根拠を確認することの大切さを理解する。</p> <p>2 説得力のある根拠について考える。</p> <p>3 意見と根拠の結び付きを考える。</p> <p>4 学習を振り返る。</p>	<p>【知・技】原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。(2)ア)</p> <p>【態】学習課題に沿って、積極的に意見と根拠の関係について理解しようとしている。</p>
6月	話の構成を工夫しよう 好きなことをスピーチで紹介する	4	<p>1 話題を決め、材料を選ぶ。</p> <p>2 話の構成を考える。</p> <p>3 スピーチの練習をする。</p> <p>4 スピーチの会を開く。</p> <p>5 学習を振り返る。</p>	<p>【知・技】音声の働きや仕組みについて、理解を深めている。(1)ア)</p> <p>【思・判・表】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「話すこと・聞くこと」において、目的や場面に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討している。(A(1)ア)</li> <li>・「話すこと・聞くこと」において、自分の考えや根拠が明確になるように、話の中心的な部分と付加的な部分、事実と意見との関係などに注意して、話の構成を考えている。(A(1)イ)</li> </ul> <p>【態】話の構成を粘り強く考え、学習の見通しをもってスピーチをしようとしている。</p>
6月	漢字に親しもう2	1	<p>1 新出漢字を確認する。</p> <p>2 練習問題に取り組む。</p>	<p>【知・技】小学校学習指導要領第2章第1節国語の学年別漢字配当表に示されている漢字に加え、その他の常用漢字のうち300字程度から400字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表の漢字のうち900字程度の漢字を書き、文や文章の中で使っている。(1)イ)</p> <p>【態】学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。</p>
6月	文法への扉1 言葉のまとまりを考えよう	2	<p>1 P59の導入や教材文を読み、言葉のまとまりについて考える。</p> <p>2 P238-241文法1「言葉の単位」を読む。</p>	<p>【知・技】単語の類別について理解している。(1)エ)</p> <p>【態】単語の類別を理解するために、今までの学習を生かして、積極的にその前提となる言葉の単位について理解しようとしている。</p>

## 情報社会を生きる

6月	情報を集めよう 情報を読み取る 情報を引用しよう	3	<p>1 調べる内容を絞り込む</p> <p>2 調べ方を考え、情報を集める</p> <p>3 情報を読み取る</p> <p>4 情報の適切な引用のしかたを考える。</p> <p>5 著作権について知る。</p> <p>6 学習を振り返る。</p>	<p>【知・技】比較や分類、関係づけなどの情報の整理のしかた、引用のしかたや出典の示し方について理解を深め、それらを使っている。(2)イ)</p> <p>【思・判・表】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「書くこと」において、目的や意図に応じて、日常生活の中から題材を決め、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。(B(1)ア)</li> <li>・「読むこと」において、目的に応じて必要な情報に着目して要約し、内容を解釈している。(C(1)ウ)</li> </ul>
----	--------------------------------	---	--	--

				【態】引用のしかたや出典の示し方について積極的に理解を深め、学習課題に沿ってそれらを使おうとしている。
<b>3 言葉に立ち止まる</b>				
7月	詩の世界 【書く】詩を作ろう	3	1 作品を音読する。 2 詩を読んで、感じたことを交流する。 3 描かれた情景や表現の効果について話し合う。 4 詩のよさを発表する。(学習③) 5 三編の詩の表現を参考にして、詩を作る。  6 学習を振り返る。	【知・技】 ・事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)ウ) ・比喻、反復、倒置、体言止めなどの表現の技法を理解し使っている。(1)オ) 【思・判・表】 ・「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えている。(C(1)エ) ・「書くこと」において、根拠を明確にしながら、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。(B(1)ウ) 【態】文章の構成や展開、表現の効果について積極的に考え、学習の見直しをもって詩を創作しようとしている。
7月	比喻で広がる言葉の世界  習	2	1 本文を通読する。 2 段落の役割を押さえて読み、内容を捉える。 3 言葉について考える。 4 学習を振り返る。	【知・技】 比喻などの表現の技法を理解し使っている。(1)オ) 【思・判・表】 「読むこと」において、文章の中心的な部分と付加的な部分、事実と意見との関係などについて叙述を基に捉え、要旨を把握している。(C(1)ア) 【態】 進んで要旨を把握し、学習課題に沿って言葉について考えを深めようとしている。
7月	言葉1 指示する語句と接続する語句	1-2	1 導入の課題に取り組み、指示する語句や接続する語句について関心をもつ。 2 指示する語句について理解する。 3 接続する語句について理解する。 4 学習したことを日常につなぐ。	【知・技】 指示する語句と接続する語句の役割について理解を深めている。(1)エ) 【態】 今までの学習を生かして、積極的に指示する語句と接続する語句の役割について理解を深めようとしている。
7月	言葉を集めよう もっと「伝わる」表現を 目指して	1	1 学習の目的を理解する。 2 友達に紹介したいものを決める。 3 観点を決めて、言葉を集める。 4 100字程度で紹介文を書く。 5 学習を振り返る。	【知・技】 事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)ウ) 【態】 今までの学習を生かして、積極的に事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使おうとしている。
<b>読書生活を豊かに</b>				
7月	読書を楽しむ	1	1 教材文を通読し、さまざまな読書活動を知る。 2 「ポップ作り」、「読書掲示板」、「読書記録」の中から、夏休みに行う活動を選ぶ。 3 活動の内容に沿って、見直しを立てる。 4 ポップ、読書掲示板用の感想、読書記録を提出する。	【知・技】 読書が、知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解している。(3)オ) 【態】 読書が、知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることに役立つことを進んで理解し、今までの学習を生かして本の魅力や感想を伝え合おうとしている。
7月	本の中の中学生 あと少し、もう少し 西の魔女が死んだ 読書案内 読書コラム	1	1 「本の中の中学生」の三編の作品を読む。 2 学校図書館などを利用して、「本の中の中学生」というテーマで一冊選び、推薦文を書く。	【知・技】 読書が、知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解している。(3)オ) 【思・判・表】 「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものにしていく。(C(1)オ) 【態】 文章を読んで理解したことに基づいて、積極的に自分の考えを確かなものにし、学習課題に沿って本を読んで考えたことを伝え合おうとしている。
7月	季節のしおり 夏	-	・風まつわる言葉や夏の情景を詠んだ詩、俳句を味わい、伝統的な言語文化に親しむ。	【知・技】 事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意し、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)ウ) 【態】 伝統的な言語文化に関するこれまでの学習を生かして、積極的に語感を磨き、言語文化を大切にしようとしている。
<b>4 心の動き</b>				

9月	大人になれなかった弟たちに……	4	1 作品を通読する。 2 描写に着目して登場人物の心情を捉える。 3 題名のもつ意味について考える。(学習②) 4 表記に込められた、作者の意図を考える。 5 思いを伝える朗読会をする。(学習③) 6 学習を振り返る。	【知・技】読書が、知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解している。(3)オ) 【思・判・表】「読むこと」において、場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写を基に捉えている。(C(1)イ) 【態】登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写を基に積極的に捉え、学習の見通しをもって朗読しようとしている。
9月	星の花が降るころに	5	1 作品を通読する。 2 「私」を中心に作品の内容を押さえる。 3 場面や描写を結び付けて読む。(学習②) 4 印象に残った場面や描写を語り合う。(学習③) 5 学習を振り返る。	【知・技】比喩、反復、倒置、体言止めなどの表現の技法を理解している。(1)オ) 【思・判・表】「読むこと」において、場面と場面、場面と描写などを結び付けたりして、内容を解釈している。(C(1)ウ) 【態】進んで場面と場面、場面と描写などを結び付けて、内容を解釈し、学習の見通しをもって考えを伝え合おうとしている。
9月	聞き上手になろう 質問で話を引き出す	1	1 きき方の工夫や質問の種類を知る。 2 「夏休みのいちばんの思い出」をテーマに、対話の練習をする。 3 学習を振り返る。	【知・技】音声の働きや仕組みについて理解を深めている。(1)ア) 【思・判・表】「話すこと・聞くこと」において、必要に応じて記録したり質問したりしながら話の内容を捉え、共通点や相違点などを踏まえて、自分の考えをまとめている。(A(1)エ) 【態】進んで記録したり質問したりしながら、話の内容を捉え、今までの学習を生かして話を引き出そうとしている。
9月	項目を立てて書こう 案内文を書く	2	1 案内文の書き方を確かめる。 2 案内する事柄と相手を決め、情報を整理する。 3 案内文を作成する。 4 学習を振り返る。	【知・技】比較や分類、関係づけなどの情報の整理のしかたについて理解を深め、それらを使っている。(2)イ) 【思・判・表】「書くこと」において、目的や意図に応じて、日常生活の中から題材を決め、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。(B(1)ア) 【態】集めた材料を積極的に整理し、学習課題に沿って案内文を書こうとしている。
9月	【推敲】読み手の立場に立つ	1	1 読み手の立場に立って、案内文を推敲する。 2 書きかえた案内文について、伝えようとする内容が正確に、わかりやすく書き表されているか、友達と話し合う。 3 学習を振り返る。	【知・技】事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)ウ) 【思・判・表】「書くこと」において、読み手の立場に立って、表記や語句の用法、叙述のしかたなどを確かめて、文章を整えている。(B(1)エ) 【態】粘り強く文章を整え、学習課題に沿って案内文を推敲しようとしている。
10月	言葉2 方言と共通語	1-2	1 導入の課題に取り組み、地域による言葉の違いについて関心をもつ。 2 教材文を読み、方言と共通語の違いを理解する。 3 P122「生活に生かす」を読み、方言と共通語のそれぞれの役割や特徴について理解する。	【知・技】共通語と方言の果たす役割について理解している。(3)ウ) 【態】今までの学習を生かして、積極的に共通語と方言の果たす役割について理解しようとしている。
10月	漢字2 漢字の音訓	1	1 導入部分を読み、漢字の読みには「音」と「訓」があることを理解する。 2 「音」と「訓」の歴史や性質を理解する。 3 漢和辞典を利用して、練習問題に取り組む。	【知・技】小学校学習指導要領第2章第1節国語の学年別漢字配当表に示されている漢字に加え、その他の常用漢字のうち300字程度から400字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表の漢字のうち900字程度の漢字を書き、文や文章の中で使っている。(1)イ) 【態】学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。
5 筋道を立てて				
10月	「言葉」をもつ鳥、シジュウカラ	4	1 本文を通読する。 2 文章の構成と内容を捉える。 3 論の展開に着目し、その効果を考える。 4 結論に説得力をもたせるために、どのような工夫をしているか、本文の記述や図表などを根拠として、自分の考えを文章にまとめる。(学習③) 5 学習を振り返る。	【知・技】原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。(2)ア) 【思・判・表】「読むこと」において、文章の構成や展開について、根拠を明確にして考えている。(C(1)エ) 【態】文章の構成や展開について粘り強く考え、学習の見通しをもって考えたことを文章にまとめようとしている。
10月	思考のレッスン2 原因と結果	1	1原因と結果を抜き出し、どのようにつながっているかを整理する。	【知・技】原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。(2)ア)

			<p>2 原因と結果のつながりに無理がある例を確かめ、パターン別に整理する。</p> <p>3 学習を振り返る。</p>	<p>【態】今までの学習を生かして、積極的に原因と結果の関係について理解しようとしている。</p>
10月	根拠を示して説明しよう 資料を引用してレポートを書く	4-5	<p>1 課題を決め、調査を行う。</p> <p>2 調査結果を整理し、構成を考える。</p> <p>3 図表などを引用してレポートを作成する。</p> <p>4 レポートを読み、評価し合う。</p> <p>5 学習を振り返る。</p>	<p>【知・技】比較や分類、関係づけなどの情報の整理の仕方、引用の仕方や出典の示し方の理解を深め、使っている。(2)イ</p> <p>【思・判・表】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「書くこと」において、書く内容の中心が明確になるように、段落の役割などを意識して文章の構成や展開を考えている。(B(1)イ)</li> <li>「書くこと」において、根拠を明確にしなが、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。(B(1)ウ)</li> </ul> <p>【態】文章の構成や展開を粘り強く考え、学習の見通しをもってレポートを作成しようとしている。</p>
10月	漢字に親しもう3	1	<p>1 新出漢字を確認する。</p> <p>2 練習問題に取り組む。</p>	<p>【知・技】小学校学習指導要領第2章第1節国語の学年別漢字配当表に示されている漢字に加え、その他の常用漢字のうち300字程度から400字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表の漢字のうち900字程度の漢字を書き、文や文章の中で使っている。(1)イ)</p> <p>【態】学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。</p>
10月	【話し合い】 話し合いの展開を捉える	1	<p>1 教材文を読み、「登山研修の思い出」についての展示内容の話し合いであるという目的を確認する。</p> <p>2 話し合いの例文を聞き、空欄①②に当てはまる言葉を検討する。</p> <p>3 学習を振り返る。</p>	<p>【知・技】意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。(2)ア)</p> <p>話すこと・聞くこと」において、話題や展開を捉えながら話し合い、互いの発言を結び付けて考えをまとめている。(A(1)オ)</p> <p>【態】進んで話題の展開を捉え、学習課題に沿って話し合いにおける発言のしかたについて考えようとしている。</p>
11月	話題や展開を捉えて話し合おう グループ・ディスカッションをする	4	<p>1 話し合いの話題を決め、目的を明確にする。</p> <p>2 自分の考えをまとめる。</p> <p>3 司会と書記を決め、グループで話し合う。</p> <p>4 話し合いの結果を報告する。</p> <p>5 学習を振り返る。</p>	<p>【知・技】意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。(2)ア)</p> <p>【思・判・表】「話すこと・聞くこと」において、話題や展開を捉えながら話し合い、互いの発言を結び付けて考えをまとめている。(A(1)オ) 【態】積極的に互いの発言を結び付けて考えをまとめ、学習の見通しをもってグループ・ディスカッションをしようとしている。</p>
11月	音読を楽しもう 大阿蘇	1	<p>1 言葉の響きやリズムを味わいながら朗読する。</p>	<p>【知・技】事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)ウ)</p> <p>【思・判・表】「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えている。(C(1)エ)</p> <p>【態】進んで表現の効果について考え、今までの学習を生かして朗読しようとしている。</p>
11月	季節のしおり 秋	-	<p>・月にまつわる言葉や、秋の情景を詠んだ俳句や和歌、小説の一説を味わい、伝統的な言語文化に親しむ。</p>	<p>【知・技】事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)ウ)</p> <p>【態】伝統的な言語文化に関するこれまでの学習を生かして、積極的に語感を磨き、言語文化を大切にしようとしている。</p>
6 いにしへの心にふれる				
11月	音読を楽しもう いろは歌 古典の世界	1	<p>1 P154「いろは歌」を音読する。</p> <p>2 P156「古典の世界」を読み、3年間の古典学習について見通しをもつ。</p>	<p>【知・技】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>音読に必要な文語のきまりや訓読のしかたを知り、古文を音読し、古典特有のリズムを通して、古典の世界に親しんでいる。(3)ア)</li> <li>古典にはさまざまな種類の作品があることを知っている。(3)イ)</li> </ul> <p>【態】古典にはさまざまな種類の作品があることを積極的に知り、今までの学習を生かして古文を音読しようとしている。</p>
11月	蓬萊の玉の枝 ——「竹取物語」から)	4	<p>1 作品を通読する。</p> <p>2 古典の文章について、現代の文章との違いを確かめる。(学習②)</p> <p>3 描かれている古典の世界を想像する。(学習③)</p> <p>4 学習を振り返る。</p>	<p>【知・技】音読に必要な文語のきまりや訓読のしかたを知り、古文を音読し、古典特有のリズムを通して、古典の世界に親しんでいる。(3)ア)</p> <p>【思・判・表】「読むこと」において、場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写を基に捉えている。(C(1)イ)</p> <p>【態】進んで古文を音読し、学習課題に沿って描かれている古典の世界を想像しようとしている。</p>
11月	今に生きる言葉	2	<p>1 漢文を音読し、独特のリズムや言い回</p>	<p>【知・技】音読に必要な文語のきまりや訓読のしかたを知り、漢文</p>

	【書く】故事成語を使って体験文を書こう		しに親しむ。(学習①) 2 本文を読み、故事成語について理解する。 3 故事成語を使って、体験文を書く。(学習③) 4 学習を振り返る。	を音読し、古典特有のリズムを通して、古典の世界に親しんでいる。(3)ア) 【思・判・表】 ・「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものになっている。(C(1)オ) ・「書くこと」において、内容の中心が明確になるよう、段落の役割を意識して構成や展開を考えている。(B(1)イ) 【態】積極的に漢文を音読し、今までの学習を生かして故事成語を使った文章を書こうとしている。
7 価値を見いだす				
12月	「不便」の価値を見つめ直す 【書く】根拠を明確にして、意見をまとめよう	4	1 本文を通読し、内容を捉える。 2 筆者の考えを要約する。 3 根拠を明確にして、意見をまとめる。(学習③) 4 学習を振り返る。	【知・技】 ・原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。(2)ア) ・比較や分類、関係づけなどの情報の整理のしかた、引用のしかたや出典の示し方について理解を深め、それらを使っている。(2)イ) 【思・判・表】 ・「読むこと」において、目的に応じて必要な情報に着目して要約し、内容を解釈している。(C(1)ウ) ・「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものになっている。(C(1)オ) ・「書くこと」において、根拠を明確にしなが、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。(B(1)ウ) 【態】積極的に必要な情報に着目して要約し、自分の考えを文章にまとめようとしている。
12月	助言を自分の文章に生かそう 作品の書評を書く	1-2	1 作品を選び、内容や魅力を分析する。 2 どの観点から論じるかを決め、書評を書く。 3 友達どうして書評を読み、助言し合う。 4 学習を振り返る。	【知・技】読書が、知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解している。(3)オ) 【思・判・表】「書くこと」において、根拠の明確さなどについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。(B(1)オ) 【態】読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を進んで見だし、学習課題に沿って書評を書き、助言し合おうとしている。
12月	漢字に親しもう4	1	1 新出漢字を確認する。 2 練習問題に取り組む。	【知・技】小学校学習指導要領第2章第1節国語の学年別漢字配当表に示されている漢字に加え、その他の常用漢字のうち300字程度から400字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表の漢字のうち900字程度の漢字を書き、文や文章の中で使っている。(1)イ) 【態】学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。
12月	文法への扉2 言葉の関係を考えよう	1-2	1言葉の関係について考える。 2「文節どうしの関係」「連文節」「文の組み立て」を理解する。	【知・技】単語の類別について理解している。(1)エ) 【態】単語の類別を理解するために、今までの学習を生かして、積極的にその前提となる文の組み立てについて理解しようとしている。
読書に親しむ				
12月	研究の現場によるこそ読書案内 本の世界を広げよう	1	1「四百年のスローライフ」「はやぶさ2最強ミッションの真実」の文章を読み、筆者のもの見方や考え方を捉える。 2 文章を読んで考えたことをグループで発表し合う。	【知・技】読書が、知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解している。(3)オ) 【思・判・表】「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものになっている。(C(1)オ) 【態】読書が、知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることに役立つことを積極的に理解し、今までの学習を生かして考えたことを伝え合おうとしている。
12月	季節のしおり 冬	-	・雪にまつわる言葉や、冬の情景を詠んだ詩や俳句、文章の一説を味わい、伝統的な言語文化に親しむ。	【知・技】事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)ウ) 【態】伝統的な言語文化に関するこれまでの学習を生かして、積極的に語感を磨き、言語文化を大切にしようとしている。
8 自分を見つめる				
1月	少年の日の思い出 【書く】別の人物の視点から文章を書き換えよう	5-6	1 作品を通読する。 2 作品の展開を捉える。(学習①) 3 「僕」の心情の変化をまとめる。 4 別の人物の視点から文章を書き換える。(学習③)	【知・技】事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)ウ) 【思・判・表】 ・「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の効果につ

			5 学習を振り返る。	<p>いて、根拠を明確にして考えている。(C(1)エ)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものになっている。(C(1)オ)</li> <li>・「書くこと」において、内容の中心が明確になるように、段落の役割を意識して構成や展開を考えている。(B(1)イ)</li> </ul> <p>【態】文章の構成や展開、表現の効果について積極的に考え、学習の見直しをもって別の人物の視点から文章を書き換えようとしている。</p>
1月	漢字に親しもう5 1時間	1	1 新出漢字を確認する。 2 練習問題に取り組む。	<p>【知・技】小学校学習指導要領第2章第1節国語の学年別漢字配当表に示されている漢字に加え、その他の常用漢字のうち300字程度から400字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表の漢字のうち900字程度の漢字を書き、文や文章の中で使っている。(1)イ)</p> <p>【態】学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。</p>
1月	文法への扉3 単語の性質を見つけよう	1-2	1 単語の性質について考える。 2 「自立語と付属語」、「活用の有無」、「品詞」、「体言と用言」について理解する。	<p>【知・技】単語の類別について理解している。(1)エ)</p> <p>【態】今までの学習を生かして、積極的に単語の類別について理解しようとしている。</p>
1月	二十歳になった日	2	1 作品を通読する。 2 語句や表現の工夫に着目する。(学習①) 3 筆者の考えや思いについて話し合う。(学習②) 4 自分の体験を振り返って伝え合う。(学習③) 5 学習を振り返る。	<p>【知・技】事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)ウ)</p> <p>【思・判・表】「読むこと」において、場面と場面、場面と描写などを結び付けて、内容を解釈している。(C(1)ウ)</p> <p>【態】進んで場面と場面、場面と描写などを結び付けて、内容を解釈し、今までの学習を生かして考えたことを伝え合おうとしている。</p>
2月	構成や描写を工夫して書こう 体験を基に随筆を書く	4	1 随筆の題材を選ぶ。 2 具体的な材料を書き出す。 3 構成を考える。 4 随筆を書く。 5 学習を振り返る。	<p>【知・技】事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)ウ)</p> <p>【思・判・表】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「書くこと」において、書く内容の中心が明確になるように、段落の役割を意識して構成や展開を考えている。(B(1)イ)</li> <li>・「書くこと」において、根拠を明確にしながら、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。(B(1)ウ)</li> </ul> <p>【態】粘り強く文章の構成や展開を考え、学習の見直しをもって随筆を書こうとしている。</p>
2月	言葉3 さまざまな表現技法	1-2	1 導入の例を読み、表現による印象の違いを挙げる。 2 表現技法によるリズムの違いや効果について考える。 3 比喩の種類による印象の違いを考える。	<p>【知・技】比喩、反復、倒置、体言止めなどの表現の技法を理解し使っている。(1)オ)</p> <p>【態】積極的に比喩、反復、倒置、体言止めなどの表現の技法を理解し、学習課題に沿ってそれらを使おうとしている。</p>
2月	漢字3 漢字の成り立ち 漢字に親しもう6	1	1 漢字の成り立ちについて理解する。 2 漢和辞典を利用して練習問題を解き、漢字の成り立ちを調べ、分類する。 3 P229「漢字に親しもう6」の問題に取り組む。	<p>【知・技】小学校学習指導要領第2章第1節国語の学年別漢字配当表に示されている漢字に加え、その他の常用漢字のうち300字程度から400字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表の漢字のうち900字程度の漢字を書き、文や文章の中で使っている。(1)イ)</p> <p>【態】学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。</p>
3月	一年間の学びを振り返ろう 要点をフリップにまとめ、発表する	5	1 観点を決め、一年間の学習を振り返る。 2 集めた情報を整理し、発表内容を決める。 3 話の構成を考え、フリップを作る。 4 グループ内で発表する。 5 学習を振り返る。	<p>【知・技】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・音声の働きや仕組みについて、理解を深めている。(1)ア)</li> <li>・比較や分類、関係づけなどの情報の整理の仕方、引用の仕方や出典の示し方の理解を深め、使っている。(2)イ)</li> </ul> <p>【思・判・表】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「話すこと・聞くこと」において、相手の反応を踏まえながら、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫している。(A(1)ウ)</li> <li>・「書くこと」において、目的や意図に応じて、日常生活の中から題材を決め、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。(B(1)ア)</li> </ul> <p>【態】集めた材料を積極的に整理し、今までの学習を生かして要点をフリップにまとめ、発表しようとしている。</p>
3月	ぼくがここに	1	1 詩を読み、印象に残った表現を発表する。(学習①)	<p>【知・技】比喩、反復、倒置、体言止めなどの表現の技法を理解し使っている。(1)オ)</p>

			<p>2 三つの表現の意味を考える。(学習②)</p> <p>3 作者の思いについて語り合おう。(学習③)</p>	<p>【思・判・表】「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものになっている。(C(1)オ)</p> <p>【態】文章を読んで理解したことに基づいて、積極的に自分の考えを確かなものにし、考えたことを伝え合おうとしている。</p>
<b>振り返り</b>				
3月	学習を振り返ろう	3	<p>1 P260の説明文を読み、学習課題に取り組む。</p> <p>2 P261の方言に関するスピーチを聞き、学習課題に取り組む。</p> <p>3 P262の卒業ソングに関する新聞記事を読み、学習課題に取り組む。</p>	<p>【知・技】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>比較や分類、関係づけなどの情報の整理のしかた、引用のしかたや出典の示し方について理解を深め、それらを使っている。(2)イ)</li> <li>共通語と方言の果たす役割について理解している。(3)ウ)</li> </ul> <p>【思・判・表】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「読むこと」において、文章の中心的な部分と付加的な部分、事実と意見との関係などについて叙述を基に捉え、要旨を把握している。(C(1)ア)</li> <li>「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものになっている。(C(1)オ)</li> <li>「話すこと・聞くこと」において、相手の反応を踏まえながら、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫している。(A(1)ウ)</li> <li>「書くこと」において、根拠を明確にしながら、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。(B(1)ウ)</li> </ul> <p>【態】今までの学習を生かして、それぞれの学習課題に粘り強く取り組もうとしている。</p>

時期	教材名《書写》	時数	学習活動	評価規準
4～6月	楷書で書こう	4	<p>1 楷書の筆使いに気を付けて書く</p> <p>2 筆使いと字形「天地」を各</p> <p>3 学習を生かして書く</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>小学校で学習した基本点画の筆使いを理解している。</li> <li>小学校で学習した基本点画の筆使いと字形を理解している。</li> <li>毛筆で学習したことを生かして書いている。</li> </ul>
7～9月	楷書と仮名を調和させて書こう	4	<p>1 筆脈に気を付け「いろは歌」を書く</p> <p>2 学習を生かして硬筆で書く</p> <p>3 学校生活に生かして書く</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>楷書に調和する仮名の筆使いと字形を理解して書いている。</li> <li>書写の学習を学校生活のどの場面で生かせるか話し合っている。</li> </ul>
10～3月	行書で書いてみよう	9	<p>1 楷書と行書の違いに気づく「和」</p> <p>2 行書の筆使いを学ぶ「大」</p> <p>3 点画の連続と変化に気をつけ「大木」を書く</p> <p>4 点画の連続と変化に気を付け「栄光」を書く</p> <p>5 点画の連続と省略に気を付け「平和」をかく</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>行書と楷書の違いから、行書の点画の特徴を理解できる。</li> <li>行書の筆使いを理解して書くことができる。</li> <li>点画の連続と形の変化を理解して書くことができる。</li> <li>点画の連続と省略を理解して書くことができる。</li> </ul>
12月	書き初めを書く	3	<p>1 書き初め課題（楷書）を書く</p> <p>2 書き初め課題（行書）を書く</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>文字の大きさや字間、行の中心などを理解して配列よく書くことができる。</li> </ul>







# 台東区立浅草中学校 第3学年 社会科(公民)年間指導計画

学習内容	評価の観点	評価の規準	評価の方法
現代社会と私たち	知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>○現代日本の特色として少子高齢化, 情報化, グローバル化などが見られることについて理解している。</li> <li>○現代社会における文化の意義や影響について理解している。</li> <li>○現代社会の見方・考え方の基礎となる枠組みとして, 対立と合意, 効率と公正などについて理解している。</li> <li>○人間は本来社会的存在であることを基に, 個人の尊厳と両性の本質的平等, 契約の重要性やそれを守ることの意義及び個人の責任について理解している。</li> </ul>	ワークシート 小テスト テスト
	思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>○位置や空間的な広がり, 推移や変化などに着目して, 少子高齢化, 情報化, グローバル化などが現在と将来の政治, 経済, 国際関係に与える影響について多面的・多角的に考察し, 表現している。</li> <li>○位置や空間的な広がり, 推移や変化などに着目して, 文化の継承と創造の意義について多面的・多角的に考察し, 表現している。</li> <li>○対立と合意, 効率と公正などに着目して, 社会生活における物事の決定の仕方, 契約を通じた個人と社会との関係, 決まりの役割について多面的・多角的に考察し, 表現している。</li> </ul>	ワークシート 小テスト テスト
	主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○私たちが生きる現代社会と文化の特色について, 現代社会に見られる課題の解決に向けて自らの学習を振り返りながら粘り強く取り組み, 主体的に社会に関わろうとしている。</li> <li>○現代社会を捉える枠組みについて, 現代社会に見られる課題の解決に向けて自らの学習を振り返りながら粘り強く取り組み, 主体的に社会に関わろうとしている。</li> </ul>	ワークシート 小テスト 授業参加

個人の尊重と日本国憲法	知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>○人間の尊重についての考え方を, 基本的人権を中心に深め, 法の意義を理解している。</li> <li>○民主的な社会生活を営むためには, 法に基づく政治が大切であることを理解している。</li> <li>○日本国憲法が基本的人権の尊重, 国民主権及び平和主義を基本的原則としていることについて理解している。</li> <li>○日本国及び日本国民統合の象徴としての天皇の地位と天皇の国事に関する行為について理解している。</li> </ul>	ワークシート 小テスト テスト
	思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>○対立と合意, 効率と公正, 個人の尊重と法の支配などに着目して, 「ちがいのちがいを追究しよう」などの対話的な活動を通じ, 我が国の政治が日本国憲法に基づいて行われていることの意義について, 多面的・多角的に考察, 表現している。</li> </ul>	ワークシート 小テスト テスト
	主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○人間の尊重についての考え方や日本国憲法の基本的原則などについて, 現代社会に見られる課題の解決に向けて自らの学習を振り返りながら粘り強く取り組み, 主体的に社会に関わろうとしている。</li> </ul>	ワークシート 小テスト 授業参加
現代の民主政治と社会	知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>○国会を中心とする我が国の民主政治の仕組みのあらましや政党の役割を理解している。</li> <li>○議会制民主主義の意義, 多数決の原理とその運用の在り方について理解している。</li> <li>○国民の権利を守り, 社会の秩序を維持するために, 法に基づく公正な裁判の保障があることについて理解している。</li> <li>○地方自治の基本的な考え方について理解している。その際, 地方公共団体の政治の仕組み, 住民の権利や義務について理解している。</li> </ul>	ワークシート 小テスト テスト
	思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>○対立と合意, 効率と公正, 個人の尊重と法の支配, 民主主義などに着目して, 民主政治の推進と, 公正な世論の形成や選挙など国民の政治参加との関連について「S市の市長になって条例を作ろう」などの対話的な活動を通じ, 多面的・多角的に考察, 構想し, 表現している。</li> </ul>	ワークシート 小テスト テスト
	主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○民主政治と政治参加について, 現代社会に見られる課題の解決に向けて自らの学習を振り返りながら粘り強く取り組み, 主体的に社会に関わろうとしている。</li> </ul>	ワークシート 小テスト 授業参加
私たちの暮らしと経済	知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>○身近な消費生活を中心に, 経済活動の意義について理解している。</li> <li>○市場経済の基本的な考え方について理解している。その際, 市場における価格の決め方や資源の配分について理解している。</li> <li>○現代の生産や金融などの仕組みや働きを理解している。</li> <li>○勤労の権利と義務, 労働組合の意義及び労働基準法の本質について理解している。</li> <li>○社会資本の整備, 公害の防止など環境の保全, 少子高齢社会における社会保障の充実・安定化, 消費者の保護について, それらの意義を理解している。</li> <li>○財政及び租税の意義, 国民の納税の義務について理解している。</li> </ul>	ワークシート 小テスト テスト
	思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>○対立と合意, 効率と公正, 分業と交換, 希少性などに着目して, 個人や企業の経済活動における役割と責任や, 社会生活における職業の意義と役割</li> </ul>	ワークシート 小テスト

		及び雇用と労働条件の改善について、現代社会の生活と関連付けて多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて選択・判断したり、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりしている。 ○対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性などに着目して、市場の働きに委ねることが難しい諸問題に関して国や地方公共団体が果たす役割や、財政及び租税の役割について、現代社会の生活と関連付けて多面的・多角的に考察、構想したり、社会に見られる課題の解決に向けて選択・判断したり、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりしている。	テスト
	主体的に学習に取り組む態度	○市場の働きと経済について、現代社会に見られる課題の解決に向けた学習を通して、自らの学習を振り返りながら粘り強く取り組み、主体的に社会に関わろうとしている。 ○国民の生活と政府の役割について、現代社会に見られる課題の解決に向けた学習を通して、自らの学習を振り返りながら粘り強く取り組み、主体的に社会に関わろうとしている。	ワークシート 小テスト 授業参加
地球社会と私たち	知識・技能	○世界平和の実現と人類の福祉の増大のためには、国際協調の観点から、国家間の相互の主権の尊重と協力、各国民の相互理解と協力及び国際連合をはじめとする国際機構などの役割が大切であることを理解している。その際、領土(領海、領空を含む。)、国家主権、国際連合の働きなど基本的な事項について理解している。 ○地球環境、資源・エネルギー、貧困などの課題の解決のために経済的、技術的な協力などが大切であることを理解している。	ワークシート 小テスト テスト
	思考・判断・表現	○対立と合意、効率と公正、協調、持続可能性などに着目して、日本国憲法の平和主義を基に、我が国の安全と防衛、国際貢献を含む国際社会における我が国の役割について多面的・多角的に考察、構想し、表現している。	ノート ワークシート 小テスト テスト
	主体的に学習に取り組む態度	○世界平和と人類の福祉の増大について、現代社会に見られる課題の解決に向けて自らの学習を振り返りながら粘り強く学習に取り組む、主体的に社会に関わろうとしている。	ワークシート 小テスト 授業参加
より良い社会を目指して	知識・技能	○持続可能な社会の考えについて、これまでの公民的分野での学習を踏まえて、理解を深めている。 ○環境・エネルギー、人権・平和、伝統・文化、防災・安全、情報・技術などに関わる課題を解決することが、持続可能な社会の形成に必要であることを理解している。	ワークシート 小テスト テスト
	思考・判断・表現	○社会的な見方・考え方を働かせ、私たちがより良い社会を築いていくために解決すべき課題を多面的・多角的に考察、構想し、自分の考えを説明、論述している。	ワークシート 小テスト テスト
	主体的に学習に取り組む態度	○私たちがより良い社会を築いていくために解決すべき課題について、現代社会に見られる課題の解決に向けて自らの学習を振り返りながら粘り強く学習に取り組む、主体的に社会に関わろうとしている。	ワークシート 小テスト 授業参加

台東区立浅草中学校 第 3 学年 社会科(歴史)年間指導計画

学習内容	評価の観点	評価の規準	評価の方法
開国と近代日本の歩み	知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 欧米諸国における産業革命や市民革命, アジア諸国の動きなどを基に, 欧米諸国が近代社会を成立させてアジアへ進出したことを理解している。</li> <li>○ 開国とその影響, 富国強兵・殖産興業政策, 文明開化の風潮などを基に, 明治維新によって近代国家の基礎が整えられて, 人々の生活が大きく変化したことを理解している。</li> <li>○ 自由民権運動, 大日本帝国憲法の制定, 日清・日露戦争, 条約改正などを基に, 立憲制の国家が成立して議会政治が始まるとともに, 我が国の国際的な地位が向上したことを理解している。</li> <li>○ 我が国の産業革命, この時期の国民生活の変化, 学問・教育・科学・芸術の発展などを基に, 我が国で近代産業が発展し, 近代文化が形成されたことを理解している。</li> </ul>	ワークシート 小テスト テスト
	思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 工業化の進展と政治や社会の変化, 明治政府の諸改革の目的, 議会政治や外交の展開, 近代化がもたらした文化への影響などに着目して, 事象を相互に関連付けるなどして, 欧米における近代社会の成立とアジア諸国の動き, 明治維新と近代国家の形成, 議会政治の始まりと国際社会との関わり, 近代産業の発展と近代文化の形成について, 近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し, 表現している。</li> <li>○ 近代(前半)の日本と世界を大観して, 時代の特色を多面的・多角的に考察し, 表現している。</li> </ul>	ワークシート 小テスト テスト
	主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 近代(前半)の日本と世界について, よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究, 解決しようとしている。</li> </ul>	ワークシート 小テスト 授業参加
二度の世界大戦と日本	知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 第一次世界大戦の背景とその影響, 民族運動の高まりと国際協調の動き, 我が国の国民の政治的自覚の高まりと文化の大衆化などを基に, 第一次世界大戦前後の国際情勢及び我が国の動きと, 大戦後に国際平和への努力がなされたことを理解している。</li> <li>○ 経済の世界的な混乱と社会問題の発生, 昭和初期から第二次世界大戦の終結までの我が国の政治・外交の動き, 中国などアジア諸国との関係, 欧米諸国の動き, 戦時下の国民の生活などを基に, 軍部の台頭から戦争までの経過と, 大戦が人類全体に惨禍を及ぼしたことを理解している。</li> </ul>	ワークシート 小テスト テスト
	思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 経済の変化の政治への影響, 戦争に向かう時期の社会や生活の変化, 世界の</li> </ul>	ワークシート 小テスト

		動きと我が国との関連などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、第一次世界大戦前後の国際情勢と大衆の出現、第二次世界大戦と人類への惨禍について、近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。 ○近代(後半)の日本と世界を大観して、時代の特色を多面的・多角的に考察し、表現している。	テスト
	主体的に学習に取り組む態度	○近代(後半)の日本と世界について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	ワークシート 小テスト 授業参加
現代の日本と私たち	知識・技能	○冷戦、我が国の民主化と再建の過程、国際社会への復帰などを基に、第二次世界大戦後の諸改革の特色や世界の動きの中で新しい日本の建設が進められたことを理解している。 ○高度経済成長、国際社会との関わり、冷戦の終結などを基に、我が国の経済や科学技術の発展によって国民の生活が向上し、国際社会において我が国の役割が大きくなってきたことを理解している。	ワークシート 小テスト テスト
	思考・判断・表現	○諸改革の展開と国際社会の変化、政治の展開と国民生活の変化などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、日本の民主化と冷戦下の国際社会、日本の経済の発展とグローバル化する世界について、現代の社会の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。 ○現代の日本と世界を大観して、時代の特色を多面的・多角的に考察し、表現している。 ○これまでの学習を踏まえ、歴史と私たちとのつながり、現在と未来の日本や世界の在り方について、課題意識をもって多面的・多角的に考察、構想し、表現している。	ワークシート 小テスト テスト
	主体的に学習に取り組む態度	現代の日本と世界について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	ワークシート 小テスト 授業参加

台東区立浅草中学校 第2学年 社会科(地理)年間指導計画

学習内容	評価の観点	評価の規準	評価の方法
日本の姿 世界と比べた日本の地域特色	知識・技能	<p>○世界の中での日本の位置や、日本の領域と領土をめぐる問題、日本の都道府県について理解し、世界の中での日本の位置を示したり、日本と各地との時差を計算し時刻を求めたりすることができる。</p> <p>○日本の地域的特色を、自然環境や人口、資源・エネルギー、産業、交通・通信の視点から、写真、図版、地図、雨温図など、さまざまな資料を適切に選択して読み取り、理解している。</p>	ワークシート 小テスト テスト
	思考・判断・表現	<p>○世界の中での日本の位置や広がりや、日本と世界各国の時差、日本の領土・領域について、多面的・多角的に考察している。</p> <p>○日本の自然環境や人口、資源・エネルギー、産業、交通・通信などの地域的特色が、どのように変化し、どのような課題を抱えているのか、多面的・多角的に考察し、表現している。</p>	ワークシート 小テスト テスト
	主体的に学習に取り組む態度	<p>○世界の中での日本の位置や広がりについて関心をもち、地球儀や地図を活用して、それらの事象を主体的に追究、解決しようとしている。</p> <p>○自然災害への対応や人口減少に伴う少子高齢化など、身近な地域や生活との関わりに着目して、日本の地域的な課題について、主体的に追究しようとしている。</p>	ワークシート 小テスト 授業参加
日本の諸地域	知識・技能	<p>○日本の地域的特色を、自然環境や人口、資源・エネルギー、産業、交通・通信の視点から、写真、図版、地図、雨温図など、さまざまな資料を適切に選択して読み取り、理解している。</p>	ワークシート 小テスト テスト
	思考・判断・表現	<p>○日本の自然環境や人口、資源・エネルギー、産業、交通・通信などの地域的特色が、どのように変化し、どのような課題を抱えているのか、多面的・多角的に考察し、表現している。</p>	ワークシート 小テスト テスト

	主体的に学習に取り組む態度	○自然災害への対応や人口減少に伴う少子高齢化など,身近な地域や生活との関わりに着目して,日本の地域的な課題について,主体的に追究しようとしている。	ワークシート 小テスト 授業参加
身近な地域の調査	知識・技能	○地図や景観写真,統計資料などを的確に読み取る技能や,地域調査を行う際の視点,方法を理解している。	ワークシート 小テスト テスト
	思考・判断・表現	○対象地域の地域的特色や課題をとらえるために適切な地理的事象を取り上げ,それらを多面的・多角的に調査,考察している。	ワークシート 小テスト テスト
	主体的に学習に取り組む態度	○対象地域の特色や課題を主体的に追究している。	ワークシート 小テスト 授業参加

台東区立浅草中学校 第2学年 社会科(歴史)年間指導計画

学習内容	評価の観点	評価の規準	評価の方法
近世の日本	知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ヨーロッパ人来航の背景とその影響, 織田・豊臣による統一事業とその当時の対外関係, 武将や豪商などの生活文化の展開などを基に, 近世社会の基礎がつけられたことを理解している。</li> <li>○江戸幕府の成立と大名統制, 身分制と農村の様子, 鎖国などの幕府の対外政策と対外関係などを基に, 幕府と藩による支配が確立したことを理解している。</li> <li>○産業や交通の発達, 教育の普及と文化の広がりなどを基に, 町人文化が都市を中心に形成されたことや, 各地方の生活文化が生まれたことを理解している。</li> <li>○社会の変動や欧米諸国の接近, 幕府の政治改革, 新しい学問・思想の動きなどを基に, 幕府の政治が次第に行き詰まりをみせたことを理解している。</li> </ul>	ワークシート 小テスト テスト
	思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>○交易の広がりとその影響, 統一政権の諸政策の目的, 産業の発達と文化の担い手の変化, 社会の変化と幕府の政策の変化などに着目して, 事象を相互に関連付けるなどして, 世界の動きと統一事業, 江戸幕府の成立と対外関係, 産業の発達と町人文化, 幕府の政治の展開について, 近世の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し, 表現している。</li> <li>○近世の日本を大観して, 時代の特色を多面的・多角的に考察し, 表現している。</li> </ul>	ワークシート 小テスト テスト
	主体的に学習に取り組む態度	近世の日本について, よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究, 解決しようとしている。	ワークシート 小テスト 授業参加
開国と近代日本の歩み	知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>○欧米諸国における産業革命や市民革命, アジア諸国の動きなどを基に, 欧米諸国が近代社会を成立させてアジアへ進出したことを理解している。</li> <li>○開国とその影響, 富国強兵・殖産興業政策, 文明開化の風潮などを基に, 明治維</li> </ul>	ワークシート 小テスト テスト

		<p>新によって近代国家の基礎が整えられて、人々の生活が大きく変化したことを理解している。</p> <p>○自由民権運動，大日本帝国憲法の制定，日清・日露戦争，条約改正などを基に，立憲制の国家が成立して議会政治が始まるとともに，我が国の国際的な地位が向上したことを理解している。</p> <p>○我が国の産業革命，この時期の国民生活の変化，学問・教育・科学・芸術の発展などを基に，我が国で近代産業が発展し，近代文化が形成されたことを理解している。</p>	
	思考・判断・表現	<p>○工業化の進展と政治や社会の変化，明治政府の諸改革の目的，議会政治や外交の展開，近代化がもたらした文化への影響などに着目して，事象を相互に関連付けるなどして，欧米における近代社会の成立とアジア諸国の動き，明治維新と近代国家の形成，議会政治の始まりと国際社会との関わり，近代産業の発展と近代文化の形成について，近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し，表現している。</p> <p>○近代(前半)の日本と世界を大観して，時代の特色を多面的・多角的に考察し，表現している。</p>	ワークシート 小テスト テスト
	主体的に学習に取り組む態度	<p>○近代(前半)の日本と世界について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究，解決しようとしている。</p>	ワークシート 小テスト 授業参加
二度の世界大戦と日本	知識・技能	<p>○第一次世界大戦の背景とその影響，民族運動の高まりと国際協調の動き，我が国の国民の政治的自覚の高まりと文化の大衆化などを基に，第一次世界大戦前後の国際情勢及び我が国の動きと，大戦後に国際平和への努力がなされたことを理解している。</p> <p>○経済の世界的な混乱と社会問題の発生，昭和初期から第二次世界大戦の終結までの我が国の政治・外交の動き，中国などアジア諸国との関係，欧米諸国の</p>	ワークシート 小テスト テスト

		動き、戦時下の国民の生活などを基に、軍部の台頭から戦争までの経過と、大戦が人類全体に惨禍を及ぼしたことを理解している。	
	思考・判断・表現	<p>○経済の変化の政治への影響、戦争に向かう時期の社会や生活の変化、世界の動きと我が国との関連などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、第一次世界大戦前後の国際情勢と大衆の出現、第二次世界大戦と人類への惨禍について、近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>○近代(後半)の日本と世界を大観して、時代の特色を多面的・多角的に考察し、表現している。</p>	ワークシート 小テスト テスト
	主体的に学習に取り組む態度	○近代(後半)の日本と世界について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	ワークシート 小テスト 授業参加

台東区立浅草中学校 第 1 学年 社会科(地理)年間指導計画

学習内容	評価の観点	評価の規準	評価の方法
世界の姿 日本の姿	知識・技能	<p>○緯度と経度,大陸と海洋の分布,主な国々の名称と位置などを基に,世界の地域構成を大観し理解している。</p> <p>○我が国の国土の位置,世界各地との時差,領域の範囲や変化とその特色などを基に,日本の地域構成を大観し理解している。</p>	ワークシート ノート 小テスト テスト
	思考・判断・表現	<p>○世界の地域構成の特色を,大陸と海洋の分布や主な国の位置,緯度や経度などに着目して多面的・多角的に考察し,表現している。</p> <p>○日本の地域構成の特色を,周辺の海洋の広がりや国土を構成する島々の位置などに着目して多面的・多角的に考察し,表現している。</p>	ワークシート ノート 小テスト テスト
	主体的に学習に取り組む態度	<p>○世界の地域構成について,よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。</p> <p>○日本の地域構成について,よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。</p>	ワークシート ノート 小テスト
人々の生活と環境 世界の諸地域	知識・技能	<p>○人々の生活は,その生活が営まれる場所の自然及び社会的条件から影響を受けたり,その場所の自然及び社会的条件に影響を与えたりすることを理解している。</p> <p>○世界各地における人々の生活やその変容を基に,世界の人々の生活や環境の多様性を理解している。その際,世界の主な宗教の分布についても理解している。</p> <p>○世界各地で顕在化している地球的課題は,それが見られる地域の地域的特色の影響を受けて,現れ方が異なることを理解している。</p> <p>○アジア州・ヨーロッパ州・アフリカ州・北アメリカ州・南アメリカ州・オセアニア州の各州に暮らす人々の生活を基に,各州の地域的特色を大観し理解している。</p>	ワークシート ノート 小テスト テスト

	<p>思考・判断・表現</p>	<p>○世界各地における人々の生活の特色やその変容の理由を、その生活が営まれる場所の自然及び社会的条件などに着目して多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>○アジア州・ヨーロッパ州・アフリカ州・北アメリカ州・南アメリカ州・オセアニア州の各州において、地域で見られる地球的課題の要因や影響を、州という地域の広がりや地域内の結び付きなどに着目して、それらの地域的特色と関連付けて多面的・多角的に考察し、表現している。</p>	<p>ワークシート ノート 小テスト テスト</p>
	<p>主体的に学習に取り組む態度</p>	<p>○世界各地の人々の生活と環境について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。</p> <p>○世界の諸地域について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。</p>	<p>ワークシート ノート 小テスト</p>

台東区立浅草中学校 第1学年 社会科(歴史)年間指導計画

学習内容	評価の観点	評価の規準	評価の方法
古代までの日本	知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>○世界の古代文明や宗教のおこりを基に、世界の各地で文明が築かれたことを理解している。</li> <li>○日本列島における農耕の広まりと生活の変化や当時の人々の信仰、大和朝廷(大和政権)による統一の様子と東アジアとの関わりなどを基に、東アジアの文明の影響を受けながら我が国で国家が形成されていったことを理解している。</li> <li>○律令国家の確立に至るまでの過程、摂関政治などを基に、東アジアの文物や制度を積極的に取り入れながら国家の仕組みが整えられ、その後、天皇や貴族による政治が展開したことを理解している。</li> <li>○仏教の伝来とその影響、仮名文字の成立などを基に、国際的な要素をもった文化が栄え、それらを基礎としながら文化の国風化が進んだことを理解している。</li> </ul>	ワークシート 小テスト テスト
	思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>○古代文明や宗教が起こった場所や環境、農耕の広まりや生産技術の発展、東アジアとの接触や交流と政治や文化の変化などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、世界の古代文明や宗教のおこり、日本列島における国家形成、律令国家の形成、古代の文化と東アジアとの関わりについて、古代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。</li> <li>○古代までの日本を大観して、時代の特色を多面的・多角的に考察し、表現している。</li> </ul>	ワークシート 小テスト テスト
	主体的に学習に取り組む態度	古代までの日本について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	ワークシート 小テスト
中世の日本	知識・技能	○鎌倉幕府の成立、元寇(モンゴル帝国の襲来)などを基に、武士が台頭して主従	ワークシート ノート

		<p>の結び付きや武力を背景とした武家政権が成立し、その支配が広まったこと、元寇がユーラシアの変化の中で起こったことを理解している。</p> <p>○南北朝の争乱と室町幕府、日明貿易、琉球の国際的な役割などを基に、武家政治の展開とともに、東アジア世界との密接な関わりが見られたことを理解している。</p> <p>○農業など諸産業の発達、畿内を中心とした都市や農村における自治的な仕組みの成立、武士や民衆などの多様な文化の形成、応仁の乱後の社会的な変動などを基に、民衆の成長を背景とした社会や文化が生まれたことを理解している。</p>	<p>小テスト テスト</p>
	<p>思考・判断・表現</p>	<p>○武士の政治への進出と展開、東アジアにおける交流、農業や商工業の発達などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、武家政治の成立とユーラシアの交流、武家政治の展開と東アジアの動き、民衆の成長と新たな文化の形成について、中世の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>○中世の日本を大観して、時代の特色を多面的・多角的に考察し、表現している。</p>	<p>ワークシート 小テスト テスト</p>
	<p>主体的に学習に取り組む態度</p>	<p>中世の日本について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。</p>	<p>ワークシート 小テスト</p>

3年数学

月	学期	章	時数	節	学習指導要領の内容	教科書のページ
4	1 学期 (48時間)	1 章 文字式を使って説明しよう [多項式] 19 時間	8	〈とびら〉 いちばん早くゴールするのは？ 1 節 多項式の計算	A 数と式(2) ア(ア) (イ)、 イ(ア)	11～24
			6	2 節 因数分解	A 数と式(2) ア(イ)、イ (ア)	25～32
4			3 節 式の計算の利用	A 数と式(2) ア(イ)、イ(イ)	33～37	
1			章の問題 A		38	
—			章の問題 B		39～40	
5		2 章 数の世界をさらにひろげよう [平方根] 16 時間	6	〈とびら〉 面積が $2\text{cm}^2$ の正方形は？ 1 節 平方根	A 数と式(1) ア(ア)	41～50
			8	2 節 根号をふくむ式の計算	A 数と式(1) ア(イ)、イ(ア)	51～62
			1	3 節 平方根の利用	A 数と式(1) ア(ウ)、イ(イ)	63～65
			1	章の問題 A		66
			—	章の問題 B		67～68
6	3 章 方程式を利用して問題を解決しよう [2次方程式] 15 時間	10	〈とびら〉 ロープで囲んだときの面積は？ 1 節 2次方程式とその解き方	A 数と式(3) ア(ア) (イ) (ウ)、 イ(ア)	69～84	
		4	2 節 2次方程式の利用	A 数と式(3) イ(イ)	85～89	
		1	章の問題 A		90	
		—	章の問題 B		91～92	
7	4 章 関数の世界をひろげよう [関数 $y=ax^2$ ] 17 時間	3	〈とびら〉 ジェットコースターの速さは？ 1 節 関数 $y=ax^2$ p.96 ★他教科関連(理科)	C 関数(1) ア(ア) (イ)	93～98	
		8	2 節 関数 $y=ax^2$ の性質と調べ方	C 関数(1) イ(ア)	99～114	
		5	3 節 いろいろな関数の利用 p.115 ★他教科関連(保健体育)	C 関数(1) ア(ウ)、イ(イ)	115～121	
		—	〈数学×渋滞学研究者〉		122～123	
		1	章の問題 A		124	
		—	章の問題 B p.126回 ★他教科関連(家庭)		125～126	
		9	5 章 形に着目して図形の性質を調べよう [相似な図形] 23 時間	9	〈とびら〉 どのように拡大されるのかな？ 1 節 相似な図形	B 図形(1) ア(ア)、イ(ア) (ウ)
10	2 学期 (56時間)	5 章 形に着目して図形の性質を調べよう [相似な図形] 23 時間	8	2 節 平行線と比	B 図形(1) イ(イ) (ウ)	143～154
			5	3 節 相似な図形の面積と体積	B 図形(1) ア(イ)、イ(ウ)	155～161
			—	〈数学×3D アートクリエイター〉		162～163
			1	章の問題 A		164
			—	章の問題 B p.166回 ★他教科関連(家庭)		165～166
			11	後期 (72時間)		

月	学期	章	時数	節	学習指導要領の内容	教科書のページ
12		6章 円の性質を見つけて証明しよう [円] 10時間	6	<とびら> どこから撮ったのかな? 1節 円周角の定理	B 図形(2) ア(ア)、イ(ア)	167~178
			3	2節 円周角の定理の利用	B 図形(2) イ(イ)	179~183
			1	章の問題 A		184
			—	章の問題 B		185~186
1		7章 三平方の定理を活用しよう [三平方の定理] 13時間	4	<とびら> 3つの正方形の関係は? 1節 三平方の定理	B 図形(3) ア(ア)、イ(ア)	187~194
			8	2節 三平方の定理の利用	B 図形(3) イ(イ)	195~207
			1	章の問題 A		208
2		8章 集団全体の傾向を推測しよう [標本調査] 6時間	—	章の問題 B p.210回 ★他教科関連(理科)		209~210
			5	<とびら> どのような調査があるかな? 1節 標本調査	D データの活用 (1) ア(ア) (イ)、 イ(ア) (イ)	211~221
			1	章の問題 A		222
3	3学期 (36時間)	予備時間	21			
			数学の自由研究		<ul style="list-style-type: none"> <li>・レポートにまとめてスライドで発表しよう p.262 ★他教科関連(技術)</li> <li>・瞬間の速さ【発展】 p.264 ★他教科関連(理科)</li> <li>・容積を最大にするには?【発展】</li> <li>・黄金比 p.266 ★他教科関連(美術)</li> <li>p.266 ★他教科関連(技術)</li> <li>・伊能忠敬の業績を知ろう</li> <li>・大工道具「さしがね」 p.269 ★他教科関連(技術)</li> <li>・三平方の定理のいろいろな証明</li> </ul>	
合計			140			

月	学期	章	時数	節	学習指導要領の内容	教科書のページ	
4	1 学期 (36時間)	1章 文字式を使って説明しよう [式の計算] 15時間	8	<とびら> どんなひみつがあるのかな? 1節 式の計算	A数と式(1) ア(ア)(イ)、イ(ア)	11~22	
5			6	2節 文字式の利用	A数と式(1) ア(ウ)(エ)、イ(イ)	23~31	
			1	章の問題 A		32	
			—	章の問題 B		33~34	
6		2章 方程式を利用して問題を解決しよう [連立方程式] 12時間	7	<とびら> 決めたシュートの本数は? 1節 連立方程式とその解き方	A数と式(2) ア(ア)(イ)(ウ)、イ(ア)	35~48	
			4	2節 連立方程式の利用	A数と式(2) イ(イ)	49~53	
			1	章の問題 A		54	
			—	章の問題 B p.56回 ★他教科関連(家庭) p.56回 ★他教科関連(家庭)		55~56	
7			3章 関数を利用して問題を解決しよう [1次関数] 19時間	2	<とびら> 80°Cになるまでの時間は? 1節 1次関数	C関数(1) ア(ア)(イ)	57~61
				8	2節 1次関数の性質と調べ方	C関数(1) イ(ア)	62~74
9		4		3節 2元1次方程式と1次関数	C関数(1) ア(ウ)	75~82	
		4		4節 1次関数の利用	C関数(1) ア(イ)、イ(イ)	83~89	
	—	<数学×気象予報士>【発展】			90~91		
10	2 学期 (42時間)	4章 図形の性質の調べ方を考えよう [平行と合同] 15時間	1	章の問題 A		92	
			—	章の問題 B		93~94	
			3	<とびら> どんなことが書かれているのかな? 1節 説明のしくみ	B図形(1) ア(イ)	95~100	
			5	2節 平行線と角	B図形(1) ア(ア)、イ(ア)	101~110	
			6	3節 合同な図形	B図形(2) ア(ア)(イ)	111~121	
11	後 期 (54時間)	5章 図形の性質を見つけて証明しよう [三角形と四角形] 21時間	1	章の問題 A		122	
			—	章の問題 B		123~124	
			8	<とびら> 直角にラインをひくには? 1節 三角形	B図形(2) イ(ア)(イ)	125~138	
12			12	2節 平行四辺形	B図形(2) イ(ア)(イ)	139~155	
			—	<数学×ロボット開発者> p.156 ★他教科関連(技術)		156~157	
1			1	章の問題 A		158	
			—	章の問題 B		159~160	
2	3 学期 (27時間)	6章 起こりやすさをとらえて説明しよう [確率]	6	<とびら> くじをひく順番は? 1節 確率	Dデータの活用(2) ア(ア)(イ)、イ(ア)	161~172	
			2	2節 確率による説明	Dデータの活用	173~175	

月	学期	章	時数	節	学習指導要領の内容	教科書のページ
3		9 時間			(2) イ(イ)	
		1	章の問題 A			176
		—	章の問題 B			177~178
		7 章 データを比較して判断しよう [データの比較]	4	<とびら> 商品の売れ行きは? 1 節 四分位範囲と箱ひげ図	D データの活用 (1) ア(ア) (イ)、イ(ア)	179~187
		5 時間	—	<数学×マーケティングアナリスト>		188~189
		1	章の問題 A			190
		—	章の問題 B p.191□ ★他教科関連(理科)			191
		予備時間	9			
		数学の自由研究	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レポートにまとめよう</li> <li>・17 段目のふしぎ p.232 ★他教科関連(技術)</li> <li>・食品ロスの未来を予測しよう p.233 ★他教科関連(家庭)</li> <li>・アメリカホームステイ p.234 ★他教科関連(英語)</li> <li>・折り紙で正多角形を作ろう</li> <li>・図形の性質を見つけよう</li> <li>・パスカルとフェルマーの手紙【発展】</li> <li>・点字のきまりを知ろう</li> </ul>		229~238
		合計	105			

## 1年数学

月	学期	章	時数	節	学習指導要領の内容	教科書のページ
4	1 学期 (48時間)	0章 算数から数学へ 4時間	4	〈とびら〉 どんなきまりがあるのかな？ 1節 整数の性質	A数と式(1)	11～18
		5	1章 数の世界をひろげよう [正負の数] 25時間	4	〈とびら〉 どんな数が入るのかな？ 1節 正負の数	A数と式(1) ア(ア)
8			2節 加法と減法	A数と式(1) ア(イ)、イ(ア)	29～40	
10			3節 乗法と除法	A数と式(1) ア(イ)、イ(ア)	41～56	
2			4節 正負の数の利用	A数と式(1) ア(ウ)、イ(イ)	57～59	
1			章の問題 A		60	
6		—	章の問題 B p.62回 ★他教科関連(地理)			61～62
		2章 数学のことばを身につけよう [文字と式] 18時間	8	〈とびら〉 棒は何本必要かな？ 1節 文字を使った式	A数と式(2) ア(ア)	63～74
			6	2節 文字式の計算	A数と式(2) ア(イ)(ウ)、イ(ア)	75～82
			3	3節 文字式の利用	A数と式(2) ア(エ)	83～87
7		1	章の問題 A			88
		—	章の問題 B			89～90
	9	3章 未知の数の求め方を考えよう [方程式] 14時間	7	〈とびら〉 何個採れたのかな？ 1節 方程式とその解き方	A数と式(3) ア(ア)(イ)、イ(ア)	91～102
6		2節 1次方程式の利用 p.111 問4 ★他教科関連(地理)	A数と式(3) イ(イ)	103～111		
—		〈数学×スポーツ栄養士〉			112～113	
1		章の問題 A			114	
—		章の問題 B p.116回 ★他教科関連(保健体育)			115～116	
10	2 学期 (56時間)	4章 数量の関係を調べて問題を解決しよう [比例と反比例] 22時間	5	〈とびら〉 どれくらい時間がかかるのかな？ 1節 関数と比例・反比例	C関数(1) ア(ア)(イ)、イ(イ)	117～126
		7	2節 比例の性質と調べ方	C関数(1) ア(イ)(ウ)(エ)、 イ(ア)	127～138	
		6	3節 反比例の性質と調べ方	C関数(1) ア(イ)(ウ)(エ)、 イ(ア)	139～148	
		3	4節 比例と反比例の利用	C関数(1) イ(イ)	149～153	
11		1	章の問題 A			154
		—	章の問題 B			155～156
		5章 平面図形の見方をひろげよう [平面図形] 17時間	6	〈とびら〉 どんな模様かな？ 1節 図形の移動 p.167 数学のまど ★他教科関連(家庭)	B図形(1) ア(イ)、イ(イ)(ウ)	157～168
			8	2節 基本の作図	B図形(1) ア(ア)、イ(ア)	169～182
2			3節 おうぎ形	B図形(2) ア(イ)	183～185	
12		—	〈数学×伝統工芸士〉			186～187
		1	章の問題 A			188

月	学期	章	時数	節	学習指導要領の内容	教科書のページ
			—	章の問題 B p.189回 ★他教科関連 (家庭) p.190回 ★他教科関連 (保健体育)		189～190
1		6章 立体の見方をひろげよう [空間図形] 18時間	3	<とびら> どちらも同じ形なのかな? 1節 いろいろな立体	B 図形(2) ア(ア)、イ(ア)	191～196
			9	2節 立体の見方と調べ方	B 図形(2) ア(ア)、イ(ア)	197～212
			5	3節 立体の体積と表面積	B 図形(2) ア(イ)、イ(イ)	213～221
			1	章の問題 A		222
			—	章の問題 B		223
2		7章 データを活用して判断しよう [データの分析と活用] 11時間	5	<とびら> チームを強くするためには…? 1節 データの整理と分析	D データの活用(1) ア(ア)(イ)	225～236
			2	2節 データの活用	D データの活用(1) イ(ア)	237～240
			3	3節 ことがらの起こりやすさ	D データの活用(2) ア(ア)、イ(ア)	241～245
			1	章の問題 A		246
			—	章の問題 B		247
		予備時間	11			
3		数学の自由研究	—	・レポートにまとめよう ・素数のひみつを調べよう p.284 ★他教科関連(技術) ・円周率 $\pi$ の歴史 p.285 ★他教科関連(技術) ・グラフを使って考えよう【発展】 ・ランドルト環のしくみ p.287 ★他教科関連(保健体育) ・地震のゆれの予測のしくみ p.288 ★他教科関連(理科) ・エッシャーに挑戦しよう p.289 ★他教科関連(美術) ・はちの巣の形のしくみ ・フラクタル模様を知ろう【発展】 ・正多面体は、なぜ5種類?		281～292
			合計	140		

# 台東区立浅草中学校 第3学年 理科 年間指導計画

月	章の目標	章の観点別評価規準		
		知識・技能（知）	思考・判断・表現 （思）	主体的に学習に取り 組む態度（態）
4 5 6 7	<p>【単元1】第1章 水溶液とイオン</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>水溶液に電圧をかけ電流を流す実験を通して、水溶液には電流が流れるものと流れないものがあることを見いだして理解する。また、電解質水溶液に電圧をかけ電流を流す実験を通して、電極に物質が生成することからイオンの存在を知るとともに、イオンの生成が原子のなり立ちに関係することを知る。あわせて、それらの観察、実験などに関する技能を身につける。<b>（知識・技能）</b></li> <li>化学変化について、見通しをもって観察、実験などを行い、イオンと関連づけてその結果を分析して解釈し、化学変化における規則性や関係性を見いだして表現する。また、探究の過程を繰り返す。<b>（思考・判断・表現）</b></li> <li>水溶液とイオンに関する事物・現象に進んでかかわり、科学的に探究しようとする態度を養うとともに、自然を総合的に見ることができるようになる。<b>（主体的に学習に取り組む態度）</b></li> </ul>	<p>化学変化をイオンのモデルと関連づけながら、原子のなり立ちとイオンについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。</p>	<p>水溶液とイオンについて、見通しをもって観察、実験などを行い、イオンと関連づけてその結果を分析して解釈し、化学変化における規則性や関係性を見いだして表現しているとともに、探究の過程を繰り返すなど、科学的に探究している。</p>	<p>水溶液とイオンに関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。</p>
	<p>【単元1】第2章 酸、アルカリとイオン</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>酸とアルカリの性質を調べる実験を通して、酸とアルカリのそれぞれの特性が水素イオンと水酸化物イオンによることを知る。また、中和反応の実験を通して、酸とアルカリを混ぜると水と塩が生成することを理解する。あわせて、それらの観察、実験などに関する技能を身につける。<b>（知識・技能）</b></li> <li>化学変化について、見通しをもって観察、実験などを行い、イオンと関連づけてその結果を分析して解釈し、化学変化における規則性や関係性を見い</li> </ul>	<p>化学変化をイオンのモデルと関連づけながら、酸・アルカリ、中和と塩についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要</p>	<p>水溶液とイオンについて、見通しをもって観察、実験などを行い、イオンと関連づけてその結果を分析して解釈し、化学変化における規則性や関係性を見いだして表現</p>	<p>水溶液とイオンに関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。</p>

	<p>だして表現する。また、探究の過程をふり返る。<b>(思考・判断・表現)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>水溶液とイオンに関する事物・現象に進んでかかわり、科学的に探究しようとする態度を養うとともに、自然を総合的に見ることができるようにする。<b>(主体的に学習に取り組む態度)</b></li> </ul>	<p>な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。</p>	<p>しているとともに、探究の過程をふり返るなど、科学的に探究している。</p>	
	<p><b>【単元1】第3章 化学変化と電池</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>金属を電解質水溶液に入れる実験を通して、金属によってイオンへのなりやすさが異なることを見いだして理解する。また、電解質水溶液と2種類の金属などを用いた実験を通して、電池の基本的なしくみを理解するとともに、化学エネルギーが電気エネルギーに変換されていることを知る。あわせて、それらの観察、実験などに関する技能を身につける。<b>(知識・技能)</b></li> <li>化学変化について、見通しをもって観察、実験などを行い、イオンと関連づけてその結果を分析して解釈し、化学変化における規則性や関係性を見いだして表現する。また、探究の過程をふり返る。<b>(思考・判断・表現)</b></li> <li>化学変化と電池に関する事物・現象に進んでかかわり、科学的に探究しようとする態度を養うとともに、自然を総合的に見ることができるようにする。<b>(主体的に学習に取り組む態度)</b></li> </ul>	<p>化学変化をイオンのモデルと関連づけながら、金属イオン、化学変化と電池についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。</p>	<p>化学変化と電池について、見通しをもって観察、実験などを行い、イオンと関連づけてその結果を分析して解釈し、化学変化における規則性や関係性を見いだして表現しているとともに、探究の過程をふり返るなど、科学的に探究している。</p>	<p>化学変化と電池に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。</p>
4 5 6 7	<p><b>【単元2】第1章 生物の成長と生殖</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生物の成長とふえ方に関する事物・現象の特徴に着目しながら、生物の成長とふえ方について理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身につける。<b>(知識・技能)</b></li> <li>生物の成長とふえ方について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、生物の成長とふえ方についての特徴や規則性を見いだして表現する。<b>(思考・判断・表現)</b></li> <li>生物の成長とふえ方に関する事物・現象に進んでかかわり、科学的に探究しようとする態度と、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養うとともに、自然を総合的に見ることができるようにする。<b>(主体的に学習に取り組む態度)</b></li> </ul>	<p>生物の成長とふえ方に関する事物・現象の特徴に着目しながら、細胞分裂と生物の成長、生物のふえ方についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。</p>	<p>生物の成長とふえ方について、観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、生物の成長とふえ方についての特徴や規則性を見いだして表現しているとともに、探究の過程をふり返るなど、科学的に探究している。</p>	<p>生物の成長とふえ方に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。</p>

	<p><b>【単元2】第2章 遺伝の規則性と遺伝子</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・遺伝の規則性と遺伝子に関する事物・現象の特徴に着目しながら、遺伝の規則性と遺伝子について理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身につける。<b>(知識・技能)</b></li> <li>・遺伝の規則性と遺伝子について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、遺伝の規則性と遺伝子についての特徴や規則性を見いだして表現する。<b>(思考・判断・表現)</b></li> <li>・遺伝の規則性と遺伝子に関する事物・現象に進んでかかわり、科学的に探究しようとする態度と、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養うとともに、自然を総合的に見るができるようにする。<b>(主体的に学習に取り組む態度)</b></li> </ul>	<p>遺伝の規則性と遺伝子に関する事物・現象の特徴に着目しながら、遺伝の規則性と遺伝子についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。</p>	<p>遺伝の規則性と遺伝子について、観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、遺伝現象についての特徴や規則性を見いだして表現しているとともに、探究の過程を繰り返すなど、科学的に探究している。</p>	<p>遺伝の規則性と遺伝子に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。</p>
	<p><b>【単元2】第3章 生物の多様性と進化</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生物の種類の多様性と進化に関する事物・現象の特徴に着目しながら、生物の種類の多様性と進化について理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身につける。<b>(知識・技能)</b></li> <li>・生物の種類の多様性と進化について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、生物の種類の多様性と進化についての特徴や規則性を見いだして表現する。<b>(思考・判断・表現)</b></li> <li>・生物の種類の多様性と進化に関する事物・現象に進んでかかわり、科学的に探究しようとする態度と、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養うとともに、自然を総合的に見るができるようにする。<b>(主体的に学習に取り組む態度)</b></li> </ul>	<p>生物の種類の多様性と進化に関する事物・現象の特徴に着目しながら、生物の種類の多様性と進化についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。</p>	<p>生物の種類の多様性と進化について、観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、生物の種類の多様性と進化についての特徴や規則性を見いだして表現しているとともに、探究の過程を繰り返すなど、科学的に探究している。</p>	<p>生物の種類の多様性と進化に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。</p>
<p>9 10 11 12</p>	<p><b>【単元3】第1章 物体の運動</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・物体に力がはたらく運動および力がはたらかない運動についての観察、実験を行い、物体の運動には速さと向きがあること、力がはたらく運動では運動の向きや時間の経過にともなって物体の速さが変わることを、および、力がはたらかない運動では物体は等速直線運動することを見いだして理解する</li> </ul>	<p>運動の規則性を日常生活や社会と関連づけながら、運動の速さと向き、力と運動についての基本的な概念や原理・法則な</p>	<p>運動の規則性について、見通しをもって観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、物体の運動の規則性や関係性</p>	<p>運動の規則性に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとして</p>

<p>とともに、それらの観察、実験の技能を身につける。<b>(知識・技能)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>物体の運動について、見通しをもって観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、物体の運動の規則性や関係性を見いだして表現する。また、探究の過程を繰り返す。<b>(思考・判断・表現)</b></li> <li>物体の運動に関する事物・現象に進んでかかわり、科学的に探究する態度を養うとともに、自然を総合的に見ることができるようになる。<b>(主体的に学習に取り組む態度)</b></li> </ul>	<p>どを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。</p>	<p>を見いだして表現しているとともに、探究の過程を繰り返すなど、科学的に探究している。</p>	<p>いる。</p>
<p><b>【単元3】第2章 力のはたらき方</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>2つ以上の力がはたらく状況の観察、実験を通して、合力や分力の規則性や、物体にはたらく力と物体の運動の関係を理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身につける。<b>(知識・技能)</b></li> <li>力のはたらきと物体の運動の関係性について問題を見だし、見通しをもって観察、実験などを行い、力のはたらきと物体の運動の規則性を見いだして表現する。<b>(思考・判断・表現)</b></li> <li>力のはたらきと物体の運動の規則性に関する事物・現象に進んでかかわり、科学的に探究しようとする態度を養うとともに、自然を総合的に見ることができるようになる。<b>(主体的に学習に取り組む態度)</b></li> </ul>	<p>力のつり合いと合成・分解、運動の規則性を日常生活や社会と関連づけながら、水中の物体にはたらく力、力の合成・分解、力と運動についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。</p>	<p>力のつり合いと合成・分解、運動の規則性について、見通しをもって観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、力のつり合いと合成・分解、運動の規則性や関係性を見いだして表現しているとともに、探究の過程を繰り返すなど、科学的に探究している。</p>	<p>力のつり合いと合成・分解、運動の規則性に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったり繰り返すなど、科学的に探究しようとしている。</p>
<p><b>【単元3】第3章 エネルギーと仕事</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>仕事に関する観察、実験を行い、仕事と仕事率について理解する。また、力学的エネルギーに関する観察、実験を行い、物体のもつ力学的エネルギーは物体がほかの物体になしうる仕事で測れること、運動エネルギーと位置エネルギーは相互に移り変わることを、力学的エネルギーの総量は保存されることなどを見いだして理解するとともに、それらの観察、実験の技能を身につける。<b>(知識・技能)</b></li> <li>運動とエネルギーについて、見通しをもって観察、実験などを行い、その結</li> </ul>	<p>力学的エネルギーを日常生活や社会と関連づけながら、仕事とエネルギー、力学的エネルギーの保存についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために</p>	<p>力学的エネルギーについて、見通しをもって観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、力学的エネルギーの規則性や関係性を見いだして表現しているとともに、探究の過程を繰り返</p>	<p>力学的エネルギーに関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったり繰り返すなど、科学的に探究しようとしている。</p>

	<p>果を分析して解釈し、力学的エネルギーの規則性や関係性を見いだして表現する。また、探究の過程をふり返る。<b>(思考・判断・表現)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・エネルギーに関する事物・現象に進んでかかわり、科学的に探究する態度を養うとともに、自然を総合的に見ることができるようにする。<b>(主体的に学習に取り組む態度)</b></li> </ul>	<p>必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。</p>	<p>るなど、科学的に探究している。</p>	
9 10 11 12 1	<p><b>【単元4】第1章 地球の運動と天体の動き</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・身近な天体とその運動に関する特徴に着目しながら、日周運動と自転、年周運動と公転についての基本的な概念や原理・法則などを理解するとともに、それらの観察・実験の技能を身につける。<b>(知識・技能)</b></li> <li>・天体の動きと地球の自転・公転について、天体の観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、天体の動きと地球の自転・公転についての特徴や規則性を見いだして表現する。また、探究の過程をふり返る。<b>(思考・判断・表現)</b></li> <li>・天体の動きと地球の自転・公転に関する事物・現象に進んでかかわり科学的に探究しようとする態度と生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養うとともに、自然を総合的に見ることができるようにする。<b>(主体的に学習に取り組む態度)</b></li> </ul>	<p>身近な天体とその運動に関する特徴に着目しながら、日周運動と自転、年周運動と公転についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。</p>	<p>天体の動きと地球の自転・公転について、天体の観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、天体の動きと地球の自転・公転についての特徴や規則性を見いだして表現しているとともに、探究の過程をふり返るなど、科学的に探究している。</p>	<p>天体の動きと地球の自転・公転に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。</p>
	<p><b>【単元4】第2章 月と金星の見え方</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・身近な天体とその運動に関する特徴に着目しながら、月や金星の運動と見え方についての基本的な概念や原理・法則などを理解するとともに、それらの観察・実験の技能を身につける。<b>(知識・技能)</b></li> <li>・月や金星の運動と見え方について、天体の観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、月や金星の運動と見え方についての特徴や規則性を見いだして表現する。また、探究の過程をふり返る。<b>(思考・判断・表現)</b></li> <li>・月や金星の運動と見え方に関する事物・現象に進んでかかわり、科学的に探究しようとする態度と、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養うとともに、自然を総合的に見ることができるようにする。<b>(主体的に学習)</b></li> </ul>	<p>身近な天体とその運動に関する特徴に着目しながら、月や金星の運動と見え方についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。</p>	<p>月や金星について、天体の観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、月や金星の運動と見え方についての特徴や規則性を見いだして表現しているとともに、探究の過程をふり返るなど、科学的に探究している。</p>	<p>月や金星の運動と見え方に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。</p>

	<p><b>に取り組む態度)</b></p> <p><b>【单元4】第3章 宇宙の広がり</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>身近な天体とその運動に関する特徴に着目しながら、太陽系と恒星についての基本的な概念や原理・法則などを理解するとともに、それらの観察・実験の技能を身につける。<b>(知識・技能)</b></li> <li>太陽系と恒星について、天体の観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、太陽系と恒星についての特徴や規則性を見いだして表現する。また、探究の過程を繰り返す。<b>(思考・判断・表現)</b></li> <li>太陽系と恒星に関する事物・現象に進んでかかわり、科学的に探究しようとする態度と、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養うとともに、自然を総合的に見ることができるようになる。<b>(主体的に学習に取り組む態度)</b></li> </ul>	<p>身近な天体とその運動に関する特徴に着目しながら、太陽系と恒星についての基本的な概念や原理・法則などを理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。</p>	<p>太陽系と恒星について、天体の観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、太陽系と恒星についての特徴や規則性を見いだして表現するとともに、探究の過程を繰り返すなど、科学的に探究している。</p>	<p>太陽系と恒星に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。</p>
1 2 3	<p><b>【单元5】第1章 自然のなかの生物</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>日常生活や社会と関連づけながら、自然界のつり合いについて理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身につける。<b>(知識・技能)</b></li> <li>身近な自然環境を調べる観察、実験などを行い、自然環境の保全のあり方について、科学的に考察して判断する。<b>(思考・判断・表現)</b></li> <li>生物と環境に関する事物・現象に進んでかかわり、科学的に探究しようとする態度と、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養うとともに、自然を総合的に見ることができるようになる。<b>(主体的に学習に取り組む態度)</b></li> </ul>	<p>日常生活や社会と関連づけながら、自然界のつり合いについての基本的な概念や原理・法則などを理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。</p>	<p>生物と環境について、身近な自然環境などを調べる観察、実験などを行い、自然環境保全のあり方について、科学的に考察して判断しているなど、科学的に探究している。</p>	<p>生物と環境に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。</p>
	<p><b>【单元5】第2章 自然環境の調査と保全</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>日常生活や社会と関連づけながら、自然環境の調査と環境保全について理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身につける。<b>(知識・技能)</b></li> <li>身近な自然環境を調べる観察、実験などを行い、自然環境の保全のあり方について、科学的に考察して判断する。<b>(思考・判断・表現)</b></li> </ul>	<p>日常生活や社会と関連づけながら、自然環境の調査と環境保全についての基本的な概念や原理・法則などを理解するとともに、科学的に探究す</p>	<p>生物と環境について、身近な自然環境などを調べる観察、実験などを行い、自然環境保全のあり方について、科学的に考察して判断しているな</p>	<p>生物と環境に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。</p>

<ul style="list-style-type: none"> <li>・生物と環境に関する事物・現象に進んでかかわり，科学的に探究しようとする態度と，生命を尊重し，自然環境の保全に寄与する態度を養うとともに，自然を総合的に見るができるようにする。<b>(主体的に学習に取り組む態度)</b></li> </ul>	<p>るために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。</p>	<p>ど，科学的に探究している。</p>	
<p><b>【単元5】第3章 科学技術と人間</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人間は水力，火力，原子力，太陽光などからエネルギーを得ていることを知るとともに，エネルギー資源の有効な利用が大切であることを認識する。また，物質に関する観察，実験などを通して，日常生活や社会では，さまざまな物質が幅広く利用されていることを理解するとともに，物質の有効な利用が大切であることを認識する。さらに，科学技術の発展の過程を知るとともに，科学技術が人間の生活を豊かで便利にしていることを認識する。あわせて，それらの観察，実験などに関する技能を身につける。<b>(知識・技能)</b></li> <li>・日常生活や社会で使われているエネルギーや物質について，見通しをもって観察，実験などを行い，その結果を分析して解釈するとともに，自然環境の保全と科学技術のあり方について，科学的に考察して判断する。<b>(思考・判断・表現)</b></li> <li>・エネルギーと物質に関する事物・現象，自然環境の保全と科学技術の利用に関する事物・現象に進んでかかわり，科学的に探究しようとする態度を養うとともに，自然を総合的に見るができるようにする。<b>(主体的に学習に取り組む態度)</b></li> </ul>	<p>日常生活や社会と関連づけながら，エネルギーとエネルギー資源，さまざまな物質とその利用，科学技術の発展，自然環境の保全と科学技術の利用についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。</p>	<p>日常生活や社会で使われているエネルギーや物質について，見通しをもって観察，実験などを行い，その結果を分析して解釈したり，自然環境の保全と科学技術の利用について，観察，実験などを行い，自然環境の保全と科学技術の利用のあり方について，科学的に考察して判断したりするなど，科学的に探究している。</p>	<p>エネルギーと物質に関する事物・現象，自然環境の保全と科学技術の利用に進んでかかわり，見通しをもったりふり返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。</p>
<p><b>【単元5】地域とつながる 自然災害と地域のかかわりを学ぶ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日常生活や社会と関連づけながら，地域の自然災害についての基本的な概念や原理・法則などを理解するとともに，それらの観察・実験の技能を身につける。<b>(知識・技能)</b></li> <li>・地域の自然災害などを調べる観察，実験などを行い，自然環境の保全と科学技術の利用のあり方について，科学的に考察して判断する。<b>(思考・判断・表現)</b></li> <li>・環境に関する事物・現象に進んでかかわり，科学的に探究しようとする態度</li> </ul>	<p>日常生活や社会と関連づけながら，地域の自然災害についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録など</p>	<p>地域の自然災害などを調べる観察，実験などを行い，自然環境の保全と科学技術の利用のあり方について，科学的に考察して判断しているなど，科学的に探究している。</p>	<p>地域の自然災害に関する事物・現象に進んでかかわり，見通しをもったり，ふり返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。</p>

<p>と生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養うとともに、自然を総合的に見ることができるようにする。(主体的に学習に取り組む態度)</p>	<p>の基本的な技能を身につけている。</p>		
<p>【単元5】終章 持続可能な社会をつくるために</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日常生活と社会とを関連づけながら、科学技術が人々の生活を豊かにし、人間の経済活動が環境に変化をあたえていることを理解するとともに、持続可能な社会をつくることが重要であることを認識し、そのための科学的調査の技能を身につける。(知識・技能)</li> <li>・多様な情報からエネルギーや資源、自然環境についての問題を見だし、調査や文献などの科学的知見を分析し、経済活動と環境保全のあり方について、科学的に考察して判断する。(思考・判断・表現)</li> <li>・義務教育段階の理科をふり返り、科学の有効性を判断し、環境に関する科学的調査を計画し、持続可能な社会の実現に向けてねばり強く討論する。(主体的に学習に取り組む態度)</li> </ul> <p>経済活動と資源、環境を関連づけながら、生物相の変化、資源の減少などを理解し、それに対する科学技術や社会的取り組みから、持続可能な社会に向けた行動判断のもとになる科学的調査(文献調査もふくむ)の技能を身につけている。</p> <p>資源・環境の持続性について問題を見だし、身のまわりの調査活動をレポートにまとめ、科学的に考察して、持続可能な社会に向けての行動を判断している。これまでの理科学習について進んでふり返り、持続可能な社会の実現案を出すための探究を計画し、科学的に探究しようとしている。</p>	<p>経済活動と資源、環境を関連づけながら、生物相の変化、資源の減少などを理解し、それに対する科学技術や社会的取り組みから、持続可能な社会に向けた行動判断のもとになる科学的調査(文献調査もふくむ)の技能を身につけている。</p>	<p>資源・環境の持続性について問題を見だし、身のまわりの調査活動をレポートにまとめ、科学的に考察して、持続可能な社会に向けての行動を判断している。</p>	<p>これまでの理科学習について進んでふり返り、持続可能な社会の実現案を出すための探究を計画し、科学的に探究しようとしている。</p>

令和7年度 第2学年 理科 年間指導計画

台東区立浅草中学校

月	単元・教材	学習内容	評価の観点	判断規準	評価方法
4月	物質の成り立ち	物質どうしはどうか結びつくか。燃焼を調べる	<b>主体的に取り組む態度</b> 思考・表現 知識・技能	炭酸水素ナトリウムの熱分解実験・水の電気分解の実験や鉄と硫黄を熱する実験から化合物、原子、分子の概念が説明できる。スチールウールの燃焼実験をおこない、その結果を的確にまとめることができる。化学変化の前後での質量を測定し、その規則性を推論できる。学習した化学変化を、モデルや化学式を使って正しく表すことができる。金属と化合する酸素の質量比をグラフなどから推測することができる。	ワークシート 実験レポート 発言 小テスト テスト
5月	物質どうしの化学変化	質量保存の法則。化学反応式の意味	<b>主体的に取り組む態度</b> 思考・表現 知識・技能	化学変化の前後での質量を測定し、その規則性を推論できる。学習した化学変化を、モデルや化学式を使って正しく表すことができる。金属と化合する酸素の質量比をグラフなどから推測することができる。	ワークシート 実験レポート 発言 小テスト テスト
6月	化学変化と物質の質量	化学変化が起こるとき、物質の質量の割合はどうか	<b>主体的に取り組む態度</b> 思考・表現 知識・技能	化学変化の前後での質量を測定し、その規則性を推論できる。学習した化学変化を、モデルや化学式を使って正しく表すことができる。金属と化合する酸素の質量比をグラフなどから推測することができる。	ワークシート 実験レポート 発言 小テスト テスト
7月	生物と細胞	細胞のつくりを調べる。	<b>主体的に取り組む態度</b> 思考・表現 知識・技能	細胞の観察から、動物と植物のつくりの共通点と相違点を理解し、単細胞生物と多細胞生物の違いを説明できる。	ワークシート 実験レポート 発言 小テスト テスト
	植物のからだのつくりとはたらき	植物のからだのつくりとはたらきを調べる		道管・師管、葉緑体などの植物のからだのつくりを理解し、光合成、呼吸、蒸散のはたらきを理解したか。	
9月	動物のからだのつくりとはたらき	ヒトのからだのつくりを調べる。		消化器、呼吸器、循環器、排出器、感覚器官、神経系などのからだの仕組みを理解したか。	
10月	気象の観測	気象観測をする。気象の変化にはどのような決まりがあるか。  雲はどのようなところでできるのか。	<b>主体的に取り組む態度</b> 思考・表現 知識・技能	天気図から気象要素や天気の変化のようすを読み取ることができ、さまざまな情報を収集できる。記録や資料から、気圧の変化と天気の関係を見いだすことができる。 温帯低気圧がどんなものか説明できる。前線が通過するときの気温、湿度、風向などを、これまでに学習してきたことと関連づけて	ワークシート 実験レポート 発言 小テスト

11月	前線と天気の変化	前線が近づくと天気や気温や風向きはどう変化するか。天気の変化を予測する。 日本の周りにある大気の流れ。日本の天気。  水蒸気が水に変化するのほどのようなときか。雲はなぜできるのか。		具体的に推測できる。低気圧の発達と雲の範囲の変化について説明することができる。天気を予測する実習に進んで取り組み、的確に予測しようとする。 空気から水滴をとりだす実験を的確に行い発表できる。飽和水蒸気、湿度、露点について内容を理解し、的確に説明できる。雲のでき方を調べる実験を行い、結果をまとめることができる。	テスト
12月	空気中の水蒸気の変化				
1月	電流の性質	回路図を書く。電流、電圧の大きさをはかる(直列、並列の回路)。電流と電圧の関係を調べる。オームの法則。直列、並列回路の抵抗の大きさ。 電熱線の発熱。電力について。 電磁石と棒磁石。(磁力、磁界、磁界の向き、磁力線)電流が作る磁界。モーターの原理。電磁誘導。	<b>主体的に取り組む態度</b> 思考・表現 知識・技能	回路図などを正しく書くことができる。直列、並列回路に流れる電流を説明できる。直列、並列回路の電圧を説明できる。電流、オームの法則を使って計算できる。直列、並列回路の各部分の抵抗、全体の抵抗の関係を説明できる。電気器具と発熱量について意欲的に考えようとした。 磁界のようすを正しく表すことができる。導線のまわりの磁界を的確に説明できる。磁界の向き、電流の向きから、コイルのまわりにはたらく力の向きを説明できる。電磁誘導が生じる条件や、コイルの磁界と関連づけて説明できる。実験を正確におこない、静電気を帯びた物質同士にはたらく力について説明できる。	ワークシート 実験レポート 発言 小テスト テスト
2月	電流と磁界	静電気の生じる条件やそのはたらきをしらべる。 電流の正体。直流と交流。			
3月	静電気と電流				

# 台東区立浅草中学校 第1学年 理科 年間指導計画

月	章の目標	章の観点別評価規準		
		知識・技能（知）	思考・判断・表現（思）	主体的に学習に取り組む態度（態）
4 5	<p><b>【単元1】第1章 生物の観察と分類のしかた</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・いろいろな生物の共通点と相違点に着目しながら、生物の観察と分類のしかたについて理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身につける。（知識・技能）</li> <li>・身近な生物についての観察、実験などを通して、いろいろな生物の共通点や相違点を見いだすとともに、生物を分類するための観点や基準を見い出して表現する。（思考・判断・表現）</li> <li>・生物の観察と分類のしかたに関する事物・現象に進んでかかわり、科学的に探究しようとする態度と、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養うとともに、自然を総合的に見ることができるようにする。（主体的に学習に取り組む態度）</li> </ul>	<p>いろいろな生物の共通点と相違点に着目しながら、生物の観察と分類のしかたについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。</p>	<p>生物の観察と分類のしかたについての観察、実験などを通して、いろいろな生物の共通点や相違点を見いだすとともに、生物を分類するための観点や基準を見い出して表現しているなど、科学的に探究している。</p>	<p>生物の観察と分類のしかたに関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。</p>
	<p><b>【単元1】第2章 植物の分類</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・いろいろな生物の共通点と相違点に着目しながら、植物のからだの共通点と相違点を理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身につける。（知識・技能）</li> <li>・身近な植物についての観察、実験などを通して、いろいろな植物の共通点や相違点を見いだすとともに、植物を分類するための観点や基準を見い出して表現する。（思考・判断・表現）</li> <li>・植物のからだの共通点と相違点に関する事物・現象に進んでかかわり、科学的に探究しようとする態度と、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養うとともに、自然を総合的に見ることができるようにする。（主体的に学習に取り組む態度）</li> </ul>	<p>いろいろな生物の共通点と相違点に着目しながら、植物のからだの共通点と相違点についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。</p>	<p>植物のからだの共通点と相違点についての観察、実験などを通して、いろいろな植物の共通点や相違点を見いだすとともに、植物を分類するための観点や基準を見い出して表現しているなど、科学的に探究している。</p>	<p>植物のからだの共通点と相違点に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。</p>

	<p>【単元1】第3章 動物の分類</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・いろいろな生物の共通点と相違点に着目しながら、動物のからだの共通点と相違点を理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身につける。(知識・技能)</li> <li>・身近な動物についての観察、実験などを通して、いろいろな動物の共通点や相違点を見いだすとともに、動物を分類するための観点や基準を見いだし表現する。(思考・判断・表現)</li> <li>・動物のからだの共通点と相違点に関する事物・現象に進んでかかわり、科学的に探究しようとする態度と、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養うとともに、自然を総合的に見ることができるようにする。(主体的に学習に取り組む態度)</li> </ul>	<p>いろいろな生物の共通点と相違点に着目しながら、動物のからだの共通点と相違点についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。</p>	<p>動物のからだの共通点と相違点についての観察、実験などを通して、いろいろな動物の共通点や相違点を見いだすとともに、動物を分類するための観点や基準を見いだし表現しているなど、科学的に探究している。</p>	<p>動物のからだの共通点と相違点に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。</p>
6 7 9	<p>【単元2】第1章 身のまわりの物質とその性質</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・身のまわりの物質をさまざまな方法で調べる実験を通して、物質には密度や加熱したときの変化など固有の性質と共通の性質があることを見いだし理解するとともに、実験器具の操作、記録のしかたなどの技能を身につける。(知識・技能)</li> <li>・身のまわりの物質について、問題を見いだし見通しをもって観察、実験などを行い、物質の性質における規則性を見いだし表現する。(思考・判断・表現)</li> <li>・物質の姿に関する事物・現象に進んでかかわり、科学的に探究しようとする態度を養うとともに、自然を総合的に見ることができるようにする。(主体的に学習に取り組む態度)</li> </ul>	<p>身のまわりの物質の性質や変化に着目しながら、身のまわりの物質とその性質についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。</p>	<p>物質の姿について、問題を見いだし見通しをもって観察、実験などを行い、物質の性質や状態変化における規則性を見いだし表現しているなど、科学的に探究している。</p>	<p>物質の姿に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。</p>
	<p>【単元2】第2章 気体の性質</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・気体を発生させてその性質を調べる実験を通して、気体の種類による特性を理解するとともに、気体を発生させる方法や捕集法などの技能を身につける。(知識・技能)</li> <li>・身のまわりの物質について、問題を見いだし見通しをもって観察、実験など</li> </ul>	<p>身のまわりの物質の性質や変化に着目しながら、気体の発生と性質についての基本的な概念や原理・法則などを理解して</p>	<p>物質の姿について、問題を見いだし見通しをもって観察、実験などを行い、物質の性質や状態変化における規則性を見い</p>	<p>物質の姿に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしてい</p>

	<p>を行い、物質の性質における規則性を見いだして表現する。(思考・判断・表現)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・物質の姿に関する事物・現象に進んでかかわり、科学的に探究しようとする態度を養うとともに、自然を総合的に見ることができるようにする。(主体的に学習に取り組む態度)</li> </ul>	<p>いるとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身につけている。</p>	<p>だして表現しているなど、科学的に探究している。</p>	<p>る。</p>
	<p>【単元2】第3章 水溶液の性質</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水溶液から溶質をとり出す実験を通して、その結果を溶解度と関連づけて理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身につける。(知識・技能)</li> <li>・身のまわりの物質について、問題を見だし見通しをもって観察、実験などを行い、物質の性質における規則性を見いだして表現する。(思考・判断・表現)</li> <li>・水溶液に関する事物・現象に進んでかかわり、科学的に探究しようとする態度を養うとともに、自然を総合的に見ることができるようにする。(主体的に学習に取り組む態度)</li> </ul>	<p>身のまわりの物質の性質や変化に着目しながら、水溶液についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。</p>	<p>水溶液について、問題を見だし見通しをもって観察、実験などを行い、物質の性質や状態変化における規則性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。</p>	<p>水溶液に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。</p>
10 11	<p>【単元2】第4章 物質の姿と状態変化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・物質の状態変化についての観察、実験を通して、状態変化によって物質の体積は変化するが質量は変化しないことを見いだして理解する。また、物質は融点や沸点をさかいに状態が変化することを知るとともに、混合物を加熱する実験を通して、沸点のちがいによって物質の分離ができることを見いだして理解する。あわせて、それらの観察、実験などに関する技能を身につける。(知識・技能)</li> <li>・身のまわりの物質について、問題を見だし見通しをもって観察、実験などを行い、物質の性質や状態変化における規則性を見いだして表現する。(思考・判断・表現)</li> <li>・状態変化に関する事物・現象に進んでかかわり、科学的に探究しようとする態度を養うとともに、自然を総合的に見ることができるようにする。(主体</li> </ul>	<p>身のまわりの物質の性質や変化に着目しながら、状態変化と熱、物質の融点と沸点についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。</p>	<p>状態変化について、問題を見だし見通しをもって観察、実験などを行い、物質の性質や状態変化における規則性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。</p>	<p>状態変化に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。</p>

	的に学習に取り組む態度)			
12	<p><b>【単元3】第1章 光の世界</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・光についての観察、実験を通して、光が水やガラスなどの物質の境界面で反射、屈折するときの規則性や、凸レンズのはたらきについて、物体の位置と像の位置および像の大きさの関係を理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身につける。(知識・技能)</li> <li>・光について問題を見だし、見通しをもって観察、実験などを行い、光の性質の規則性や関係性を見だして表現する。(思考・判断・表現)</li> <li>・光に関する事物・現象に進んでかかわり、科学的に探究しようとする態度を養うとともに、自然を総合的に見ることができるようになる。(主体的に学習に取り組む態度)</li> </ul>	<p>光に関する事物・現象を日常生活や社会と関連づけながら、光の反射や屈折、凸レンズのはたらきなどについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。</p>	<p>光について、問題を見だし見通しをもって観察、実験などを行い、光の反射や屈折、凸レンズのはたらきから規則性や関係性を見だして表現しているなど、科学的に探究している。</p>	<p>光に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。</p>
1	<p><b>【単元3】第2章 音の世界</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・音についての観察、実験を通して、音は物体が振動することによって生じ、空気中などを伝わることや、音の高さや大きさは発音体の振動に関する関係を理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身につける。(知識・技能)</li> <li>・音について問題を見だし、見通しをもって観察、実験などを行い、音の性質の規則性や関係性を見だして表現する。(思考・判断・表現)</li> <li>・音に関する事物・現象に進んでかかわり、科学的に探究しようとする態度を養うとともに、自然を総合的に見ることができるようになる。(主体的に学習に取り組む態度)</li> </ul>	<p>音に関する事物・現象を日常生活や社会と関連づけながら、音の性質についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。</p>	<p>音について、問題を見だし見通しをもって観察、実験などを行い、音の性質の規則性や関係性を見だして表現しているなど、科学的に探究している。</p>	<p>音に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。</p>
2 3	<p><b>【単元3】第3章 力の世界</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・物体に力をはたらかせる観察、実験を通して、物体に力がはたらくとその物体が変形したり動き始めたり、運動のようすが変わったりすることを理解するとともに、力は大きさと向きによって表されることを知る。また、物体</li> </ul>	<p>力のはたらきに関する事物・現象を日常生活や社会と関連づけながら、力のはたらきについての基本的</p>	<p>力のはたらきについて、問題を見だし見通しをもって観察、実験などを行い、力のはたらきの規則性</p>	<p>力のはたらきに関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的</p>

	<p>にはたらく2力についての実験を行い、力がつり合うときの条件を理解し、それらの観察、実験などに関する技能を身につける。(知識・技能)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・力について問題を見だし、見通しをもって観察、実験などを行い、力のはたらきの規則性や関係性を見いだして表現する。(思考・判断・表現)</li> <li>・力のはたらきに関する事物・現象に進んでかかわり、科学的に探究しようとする態度を養うとともに、自然を総合的に見るができるようにする。(主体的に学習に取り組む態度)</li> </ul>	<p>な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。</p>	<p>や関係性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。</p>	<p>に探究しようとしている。</p>
4 5 6	<p><b>【単元4】第1章 火をふく大地</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大地のなり立ちと変化を地表に見られるさまざまな事物・現象と関連づけながら、火山活動と火成岩、自然のめぐみと火山災害についての基本的な概念や原理・法則などを理解するとともに、それらの観察・実験の技能を身につける。(知識・技能)</li> <li>・火山、自然のめぐみと火山災害について、問題を見だし見通しをもって観察、実験などを行い、地下のマグマの性質と火山の形との関係性、自然のめぐみや火山災害の火山活動のしくみとの関係性などを見いだして表現する。(思考・判断・表現)</li> <li>・火山、自然のめぐみと火山災害に関する事物・現象に進んでかかわり、科学的に探究しようとする態度と、自然環境の保全に寄与する態度を養うとともに、自然を総合的に見るができるようにする。(主体的に学習に取り組む態度)</li> </ul>	<p>大地のなり立ちと変化を地表に見られるさまざまな事物・現象と関連づけながら、火山活動と火成岩、自然のめぐみと火山災害についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。</p>	<p>火山、自然のめぐみと火山災害について、問題を見だし見通しをもって観察、実験などを行い、地下のマグマの性質と火山の形との関係性、自然のめぐみや火山災害の火山活動のしくみとの関係性などを見いだして表現しているなど、科学的に探究している。</p>	<p>火山、自然のめぐみと火山災害に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。</p>
7 9 10 11 12	<p><b>【単元4】第2章 動き続ける大地</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大地のなり立ちと変化を地表に見られるさまざまな事物・現象と関連づけながら、地震の伝わり方と地球内部のはたらき、地震災害についての基本的な概念や原理・法則などを理解するとともに、それらの観察・実験の技能を身につける。(知識・技能)</li> <li>・地震、地震災害について、問題を見だし見通しをもって観察、実験などを行い、地震の原因と地球内部のはたらきとの関係性、地震災害と地震発生の</li> </ul>	<p>大地のなり立ちと変化を地表に見られるさまざまな事物・現象と関連づけながら、地震の伝わり方と地球内部のはたらき、地震災害についての基本的な概念や原理・法則などを理解</p>	<p>地震、地震災害について、問題を見だし見通しをもって観察、実験などを行い、地震の原因と地球内部のはたらきとの関係性、地震災害と地震発生のしくみとの関係性などを見</p>	<p>地震、地震災害に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。</p>

	<p>しくみとの関係性などを見いだして表現する。(思考・判断・表現)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地震、地震災害に関する事物・現象に進んでかかわり、科学的に探究しようとする態度と、自然環境の保全に寄与する態度を養うとともに、自然を総合的に見るができるようにする。(主体的に学習に取り組む態度)</li> </ul>	<p>しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。</p>	<p>だして表現しているなど、科学的に探究している。</p>	
1 2 3	<p><b>【単元4】第3章 地層から読みとる大地の変化</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>大地のなり立ちと変化を地表に見られるさまざまな事物・現象と関連づけながら、地層の重なりと過去のようすについて基本的な概念や原理・法則などを理解するとともに、それらの観察・実験の技能を身につける。(知識・技能)</li> <li>地層の重なりと過去のようすについて、問題を見だし見通しをもって観察、実験などを行い、地層の重なり方や広がり方の規則性などを見いだして表現する。(思考・判断・表現)</li> <li>地層の重なりと過去のようすに関する事物・現象に進んでかかわり、科学的に探究しようとする態度と、自然環境の保全に寄与する態度を養うとともに、自然を総合的に見るができるようにする。(主体的に学習に取り組む態度)</li> </ul>	<p>大地のなり立ちと変化を地表に見られるさまざまな事物・現象と関連づけながら、地層の重なりと過去のようすについて基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。</p>	<p>地層の重なりと過去のようすについて、問題を見だし見通しをもって観察、実験などを行い、地層の重なり方や広がり方の規則性などを見いだして表現しているなど、科学的に探究している。</p>	<p>地層の重なりと過去のようすに関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。</p>

[パート別] 目標と評価規準 (1年)

月	単元・パート	目標	主な領域					評価規準	配当時間
			L	R	SI	SP	W		
4月	<b>Starter 1</b> 好きなものを教えて！ ◆好きな教科や食べ物について、聞いたり話したりする。		○		○		(○)	—	5
	<b>Starter 2</b> 好きなキャラクターは？ ◆好きなキャラクターや人物について、聞いたり話したりする。		○		○		(○)	—	
	<b>Starter 3</b> ランキングを作ろう！ ◆放課後の過ごし方や朝食に食べるものについて、聞いたり話したりする。		○		○		(○)	—	
	<b>Starter 4</b> どこに行ってみたい？ ◆行ってみたい国や地域について、聞いたり話したりする。		○		○		(○)	—	
	<b>Starter 5</b> 英語の音と文字を確認しよう！ ◆アルファベットや簡単な語を聞いたり話したりする。 ♪子音字 (p, b, t, d, k, g, s, z, f, v)、母音字 (a, e, i, o, u)		○	(○)				—	
	<b>Starter 6</b> 単語や文の書き方を確認しよう！ ◆アルファベットや簡単な語を聞いたり書いたりする。		○				(○)	—	
	<b>My Dictionary</b> ☆教科、食べ物、スポーツ、動物、色、一日の生活など							—	
5月	<b>Lesson 1 About Me</b> ●新しい友だち ▲学校、生活、自己紹介 ◇説明する、あいづちを打つ、くり返す、質問する								7
	<b>Part 1</b> <b>はじめての英語の授業</b> □ be 動詞と一般動詞の現在形 (1・2 人称) の肯定文 ♪ 子音字 (k, g) ◆自己紹介カードを書いて、交換する。	・be 動詞と一般動詞の現在形 (1・2 人称) の肯定文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・be 動詞と一般動詞の現在形 (1・2 人称) の肯定文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて話したり、正確に書いたりすることができる。	○	○		○	○	<b>【知識】</b> be 動詞と一般動詞の現在形 (1・2 人称) の肯定文の特徴やきまりに関する事項を理解している。  <b>【技能】</b> (L) be 動詞と一般動詞の現在形 (1・2 人称) の肯定文などを活用して、出身地や好きなことについて話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) be 動詞と一般動詞の現在形 (1・2 人称) の肯定文などを活用して、名前や好きなことについて書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SP) 名前や好きなものについて、be 動詞と一般動詞の現在形 (1・2 人称) の肯定文などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) 名前や好きなものについて、be 動詞と一般動詞の現在形 (1・2 人称) の肯定文などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	



[パート別] 目標と評価規準 (1年)

月	単元・パート	目標	主な領域					評価規準	配当時間
			L	R	SI	SP	W		
	<b>Part 1</b> <b>あこがれの人物は？</b> <input type="checkbox"/> 助動詞 can の肯定文 ♪ 子音字 (s, sh) ◆ 好きな有名人やキャラクターを紹介する。	・助動詞 can の肯定文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・助動詞 can の肯定文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて話したり、正確に書いたりすることができる。	○	○		○	○	<b>【知識】</b> 助動詞 can の肯定文の特徴やきまりに関する事項を理解している。  <b>【技能】</b> (L) 助動詞 can の肯定文などを活用して、あこがれの人物や好きな有名人について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) 助動詞 can の肯定文などを活用して、あこがれの人物について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SP) あこがれの人物や好きな有名人について、助動詞 can の肯定文などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) 好きな有名人やキャラクターについて、助動詞 can の肯定文などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	<b>Part 2</b> <b>どんなことが得意なの？</b> <input type="checkbox"/> 助動詞 can の疑問文・否定文 ♪ 子音字 (f, v) ◆ 得意なことや好きなことについて、インタビューする。	・助動詞 can の疑問文・否定文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・助動詞 can の疑問文・否定文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、正確に書いたりすることができる。	○	○	○		○	<b>【知識】</b> 助動詞 can の疑問文・否定文の特徴やきまりに関する事項を理解している。  <b>【技能】</b> (L) 助動詞 can の疑問文・否定文などを活用して、好きなことや得意なことについて話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) 助動詞 can の疑問文・否定文などを活用して、できることやできないことについて書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SI) 得意なことや好きなことについて、助動詞 can の疑問文・否定文などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 (W) 得意なことや好きなことについて、助動詞 can の疑問文・否定文などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	<b>Goal Activity</b> <b>ヒーローを紹介しよう！</b> ◆ あこがれの人物を紹介するポスターを作って、発表する。	◎友だちや先生にあこがれの人物の魅力を伝えるために、その人物の名前やできることについて、簡単な語句や文を用いて、事実や自分の考えなどを話すことができる。			○	○	○	<b>【思考・判断・表現】</b> (SP) 友だちや先生にあこがれの人物の魅力を伝えるために、その人物の名前やできることについて、簡単な語句や文を用いて、事実や自分の考えなどを話している。  <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> (SP) 友だちや先生にあこがれの人物の魅力を伝えるために、その人物の名前やできることについて、簡単な語句や文を用いて、事実や自分の考えなどを話そうとしている。	
6月	<b>Language Focus 1</b> 語順、いろいろな文、名詞								1
6月	<b>Words &amp; Sounds 2</b> 誕生日はいつ？ <input type="checkbox"/> When is ...? ♪ 強勢 (語) ☆ 月、日付 ▲ 学校、生活 ◇ 質問する、説明する				○		○	<b>【知識】</b> When is ...?の意味や働きを理解している。  <b>【技能】</b> (SI) 誕生日について、When is ...?などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。	1
6月	<b>Lesson 3 My Treasure</b>								7

[パート別] 目標と評価規準 (1年)

月	単元・パート	目標	主な領域					評価規準	配当時間
			L	R	SI	SP	W		
		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 大切なもの</li> <li>▲ 地域、生活</li> <li>◇ 説明する、発表する、あいづちを打つ、質問する</li> </ul>							
	<b>Part 1</b> <b>ディナーの家にいこう</b> <input type="checkbox"/> be 動詞 (3 人称) の肯定文・否定文 ♪ 重なった子音字 (th) ◆ 町でお気に入りの場所や店を紹介する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3 人称単数現在形の肯定文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。</li> <li>・3 人称単数現在形の肯定文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて話したり、正確に書いたりすることができる。</li> </ul>	○	○		○	○	<b>【知識】</b> be 動詞 (3 人称) の肯定文・否定文の特徴やきまりに関する事項を理解している。  <b>【技能】</b> (L) be 動詞 (3 人称) の肯定文・否定文などを活用して、お気に入りの店などについて話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) be 動詞 (3 人称) の肯定文・否定文などを活用して、町の施設や建物などについて書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SP) お気に入りの場所や店について、be 動詞 (3 人称) の肯定文・否定文などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) お気に入りの場所や店について、be 動詞 (3 人称) の肯定文・否定文などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	<b>Part 2</b> <b>ディナーの家に到着</b> <input type="checkbox"/> be 動詞 (3 人称) の疑問文 / What is this? ♪ 子音結合 ◆ 日本のものについて、クイズを出す。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・be 動詞 (3 人称) の疑問文の特徴やきまりに関する事項や、What is this?の意味や働きを理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。</li> <li>・be 動詞 (3 人称) の疑問文の特徴やきまりに関する事項や、What is this?の意味や働きを理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、正確に書いたりすることができる。</li> </ul>	○	○	○		○	<b>【知識】</b> be 動詞 (3 人称) の疑問文の特徴やきまりに関する事項や、What is this?の意味や働きを理解している。  <b>【技能】</b> (L) be 動詞 (3 人称) の疑問文や What is this?などを活用して、家にあるものについて話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) be 動詞 (3 人称) の疑問文や What is this?などを活用して、家にあるものについて書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SI) 学校にあるものについて、be 動詞 (3 人称) の疑問文や What is this?などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 (W) 日本のものについて、be 動詞 (3 人称) の疑問文や What is this?などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	<b>Part 3</b> <b>ディナーの部屋</b> <input type="checkbox"/> Who is ...? / 人称代名詞 (目的格) ♪ 子音字 (f, h) ◆ 好きなキャラクターを紹介する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Who is ...?の意味や働きや、人称代名詞 (目的格) の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。</li> <li>・Who is ...?の意味や働きや、人称代名詞 (目的格) の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、正確に書いたりすることができる。</li> </ul>	○	○	○		○	<b>【知識】</b> Who is ...?の意味や働きや、人称代名詞 (目的格) の特徴やきまりに関する事項を理解している。  <b>【技能】</b> (L) Who is ...?や人称代名詞 (目的格) などを活用して、キャラクターについて話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) Who is ...?や人称代名詞 (目的格) などを活用して、キャラクターについて書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SI) 好きなキャラクターについて、Who is ...?や人称代名詞 (目的格) などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 (W) 好きなキャラクターについて、Who is ...?や人称代名詞 (目的格) などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	<b>Goal Activity</b> <b>宝物クイズをしよう!</b> ◆ ヒントを3つ考えて、「宝物クイズ」をする。	◎友だちや先生に自分のことを知ってもらうために、ものの特徴について、簡単な語句や文を用いて、事実などを正確に書くことができる。			○		○	<b>【思考・判断・表現】</b> (W) 友だちや先生に自分のことを知ってもらうために、ものの特徴について、簡単な語句や文を用いて、事実や自分の考えなどを正確に書いている。	

[パート別] 目標と評価規準 (1年)

月	単元・パート	目標	主な領域					評価規準	配当時間
			L	R	SI	SP	W		
								<b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> (W) 友だちや先生に自分のことを知ってもらうために、ものの特徴について、簡単な語句や文を用いて、事実や自分の考えなどを正確に書こうとしている。	
6月	<b>Language Focus 2</b> be 動詞、一般動詞、Let's ....., 命令文、can、いろいろな疑問詞								1
6月	<b>Take Action! Talk 1</b> <b>道案内</b> ◆ 道に迷っている人に道案内をする。 ▲ 社会、生活、道案内 ◇ 道順をたずねる、道順を説明する、礼を言う	◎「道順をたずねる」「道順を説明する」表現の意味や働きを理解し、それを含む文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする。 ◎[A] 道案内の場面で、道順をたずねるために、目的地について事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする。 [B] 道案内の場面で、道順を説明するために、目的地までの道順について事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする。			○			<b>【知識】</b> 「道順をたずねる」「道順を説明する」表現の意味や働きを理解している。  <b>【技能】</b> (SI) 目的地までの道順について、事実や自分の考えなどを整理し、「道順をたずねる」「道順を説明する」表現などを用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする技能を身につけている。  <b>【思考・判断・表現】</b> (SI) [A] 道案内の場面で、道順をたずねるために、目的地について事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。 [B] 道案内の場面で、道順を説明するために、目的地までの道順について事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。  <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> (SI) [A] 道案内の場面で、道順をたずねるために、目的地について事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。 [B] 道案内の場面で、道順を説明するために、目的地までの道順について事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。	1
6月	<b>Take Action! Read 1</b> <b>町の案内図</b> ◆ 町の案内図を読んで、必要な情報を捉える。 ▲ 社会、生活 ◇ 提案する	◎相手の条件や要望に合う場所を案内するために、(場所と時間に着目し、)施設や店の営業時間などについて書かれた案内図を読んで、必要な情報を捉えることができる。		○				<b>【思考・判断・表現】</b> (R) 相手の条件や要望に合う場所を案内するために、(場所と時間に着目し、)施設や店の営業時間などについて書かれた案内図を読んで、必要な情報を捉えている。  <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> (R) 相手の条件や要望に合う場所を案内するために、(場所と時間に着目し、)施設や店の営業時間などについて書かれた案内図を読んで、必要な情報を捉えようとしている。	1
6-7月	<b>Lesson 4 My Summer Plans</b> ● 夏休みの予定 ▲ 地域、学校、生活 ◇ 説明する、発表する、質問する								5
	<b>Part 1</b> <b>昨年の夏休みの思い出</b> □ I went to [ate / saw / enjoyed -ing] .... ♪ 母音 (/ɔ:/, /ou/) ◆ 昨年の夏休みにしたことを紹介する。	・ I went to [ate / saw / enjoyed -ing] ....を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・ I went to [ate / saw / enjoyed -ing] ....を理解し、それを含む文を用いて話したり、正確に書いたりすることができる。	○	○		○	○	<b>【知識】</b> I went to [ate / saw / enjoyed -ing] ....の意味や働きを理解している。  <b>【技能】</b> (L) I went to [ate / saw / enjoyed -ing] ....などを活用して、昨年の夏休みにしたことについて話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。	

[パート別] 目標と評価規準 (1年)

月	単元・パート	目標	主な領域					評価規準	配当時間
			L	R	SI	SP	W		
								(R) I went to [ate / saw / enjoyed -ing] ...などを活用して、昨年の夏休みにしたことについて書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SP) 昨年の夏休みにしたことについて、I went to [ate / saw / enjoyed -ing] ...などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) 昨年の夏休みにしたことについて、I went to [ate / saw / enjoyed -ing] ...などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	<b>Part 2</b> <b>今年の夏休みの計画</b> □ Where do you want to go? / I want to .... ♪ 二重母音 (ea) ◆ 今年の夏休みにいきたい場所とそこでしたいことを紹介する。	・ Where do you want to go? / I want to ....を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・ Where do you want to go? / I want to ....を理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、正確に書いたりすることができる。	○	○	○		○	<b>【知識】</b> Where do you want to go? / I want to ....の意味や働きを理解している。  <b>【技能】</b> (L) Where do you want to go? / I want to go to ....などを活用して、今年の夏休みにいきたい場所やそこでしたいことについて話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) Where do you want to go? / I want to go to...などを活用して、今年の夏休みにいきたい場所やそこでしたいことについて書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SI) 今年の夏休みにいきたい場所やそこでしたいことについて、Where do you want to go? / I want to go to .... などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 (W) 今年の夏休みにいきたい場所やそこでしたいことについて、Where do you want to go? / I want to go to ....などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	<b>Goal Activity</b> <b>今年の夏休みにしたいことリストを作ろう!</b> ◆ 今年の夏休みにしたいことをリストにまとめて発表する。	◎ALT の先生に中学生が夏休みにしたいことを知ってもらうために、夏休みにしたいことについて、簡単な語句や文を用いて、事実や自分の考えなどを話すことができる。			○		○	<b>【思考・判断・表現】</b> (SP) ALT の先生に中学生が夏休みにしたいことを知ってもらうために、夏休みにしたいことについて、簡単な語句や文を用いて、事実や自分の考えなどを話している。  <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> (SP) ALT の先生に中学生が夏休みにしたいことを知ってもらうために、夏休みにしたいことについて、簡単な語句や文を用いて、事実や自分の考えなどを話そうとしている。	
7月	<b>Take Action! Listen 1</b> <b>フードコートの店内放送</b> ◆ メニューの説明を聞いて、必要な情報を捉える。 ♪ 強勢 (語) ▲ 社会、生活、食事 ◇ 説明する、意見を言う	◎注文する料理を選ぶために、(メニューや価格に着目し、)メニューの説明を聞いて、必要な情報を捉えることができる。	○					<b>【思考・判断・表現】</b> (L) 注文する料理を選ぶために、(メニューや価格に着目し、)メニューの説明を聞いて、必要な情報を捉えている。  <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> (L) 注文する料理を選ぶために、(メニューや価格に着目し、)メニューの説明を聞いて、必要な情報を捉えようとしている。	1
7月	<b>Take Action! Talk 2</b> <b>フードコードでの注文</b> ◆ 店で商品を注文する。 ▲ 社会、生活、食事 ◇ 注文を受ける、注文する	◎「注文を受ける」「注文する」表現の意味や働きを理解し、それを含む文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする。 ◎[A] 食事を注文する場面で、注文を受けたり商品をすすめたりするために、商品について事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする。 [B] 食事を注文する場面で、食べたいものを注文するために、注文する商品について事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする。			○			<b>【知識】</b> 「注文を受ける」「注文する」表現の意味や働きを理解している。  <b>【技能】</b> (SI) 商品について、事実や自分の考えなどを整理し、「注文を受ける」「注文する」表現などを用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする技能を身につけている。  <b>【思考・判断・表現】</b> (SI) [A] 食事を注文する場面で、注文を受けたり商品をすすめたりするために、商品について事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。	1

[パート別] 目標と評価規準 (1年)

月	単元・パート	目標	主な領域					評価規準	配当時間
			L	R	SI	SP	W		
								<p>[B] 食事を注文する場面で、食べたいものを注文するために、注文する商品について事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。</p> <p><b>【主体的に学習に取り組む態度】</b></p> <p>(SI) [A] 食事を注文する場面で、注文を受けたり商品すすめたりするために、商品について事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。</p> <p>[B] 食事を注文する場面で、食べたいものを注文するために、注文する商品について事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。</p>	
7月	<b>Project 1</b> <b>What Am I?クイズ</b> ◆ 3つのヒントを考え、“What Am I?”クイズをする。	◎クイズ大会に参加するために、クイズのヒントについて、適切に情報を並べて、まとまりのある内容を話すことができる。	○			○	○	<p><b>【思考・判断・表現】</b></p> <p>(SP) クイズ大会に参加するために、クイズのヒントについて、適切に情報を並べて、まとまりのある内容を話している。</p> <p><b>【主体的に学習に取り組む態度】</b></p> <p>(SP) クイズ大会に参加するために、クイズのヒントについて、適切に情報を並べて、まとまりのある内容を話そうとしている。</p>	2
9-10月	<b>Lesson 5 Ms. Brown's Family</b> ● ブラウン先生の家族 ▲ 学校、生活 ◇ 説明する、発表する、描写する、質問する								8
	<b>Part 1</b> <b>ブラウン先生の家族 1</b> □ 3人称単数現在形の肯定文 ♪ 3人称単数現在形 (-s, -es) ◆ 身近な人について紹介する。	・3人称単数現在形の肯定文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・3人称単数現在形の肯定文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、話したり、正確に書いたりすることができる。	○	○	○	○	○	<p><b>【知識】</b></p> <p>3人称単数現在形の肯定文の特徴やきまりに関する事項を理解している。</p> <p><b>【技能】</b></p> <p>(L) 3人称単数現在形の肯定文などを活用して、家族について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。</p> <p>(R) 3人称単数現在形の肯定文などを活用して、家族について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。</p> <p>(SI) 1日の生活について、3人称単数現在形の肯定文などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。</p> <p>(SP) 1日の生活について、3人称単数現在形の肯定文などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。</p> <p>(SP) 身近な人について、3人称単数現在形の肯定文などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。</p> <p>(W) 1日の生活について、3人称単数現在形の肯定文などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。</p> <p>(W) 身近な人について、3人称単数現在形の肯定文などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。</p>	
	<b>Part 2</b> <b>ブラウン先生の家族 2</b> □ 3人称単数現在形の疑問文・否定文	・3人称単数現在形の疑問文・否定文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。	○	○	○	○	○	<p><b>【知識】</b></p> <p>3人称単数現在形の疑問文・否定文の特徴やきまりに関する事項を理解している。</p>	

[パート別] 目標と評価規準 (1年)

月	単元・パート	目標	主な領域					評価規準	配当時間
			L	R	SI	SP	W		
	♪ 子音結合 ◆ 身近な人について紹介する。聞き手は質問する。	・3人称単数現在形の疑問文・否定文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、話したり、正確に書いたりすることができる。						<b>【技能】</b> (L) 3人称単数現在形の疑問文・否定文などを活用して、身近な人について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) 3人称単数現在形の疑問文・否定文などを活用して、家族について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SI) 教科書の登場人物について、3人称単数現在形の疑問文・否定文などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 (SP) 身近な人について、3人称単数現在形の疑問文・否定文などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) 教科書の登場人物について、3人称単数現在形の疑問文・否定文などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 (W) 身近な人について、3人称単数現在形の疑問文・否定文などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	<b>Part 3</b> これは誰のもの？ <input type="checkbox"/> Whose ...?	・Whose ...?の意味や働きを理解し、それを含む文を読んで、内容を捉えることができる。 ・Whose ...?の意味や働きを理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、正確に書いたりすることができる。	○	○	○		○	<b>【知識】</b> Whose ...?の意味や働きを理解している。  <b>【技能】</b> (R) Whose ...?などを活用して、落とし物について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SI) 落とし物について、Whose ...?などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 (W) 落とし物について、Whose ...?などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	<b>Small Talk Plus</b> “Who is your favorite character?” ◆ トークテーマについて話す。	○話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、相手が話した内容の詳細をたずねながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に回答したりすることができる。			○			<b>【思考・判断・表現】</b> (SI) 話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、相手が話した内容の詳細をたずねながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に回答したりしている。  <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> (SI) 話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、相手が話した内容の詳細をたずねながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に回答したりしようとしている。	
	<b>Goal Activity</b> 日本で人気のあるキャラクターを教えて！ ◆ 写真などを見せながら、日本で人気のあるキャラクターを紹介する。	◎日本に興味のある海外の人に知ってもらうために、日本で人気のあるキャラクターについて、具体的な情報をつけ加えて、まとまりのある内容を話すことができる。	○	○		○	○	<b>【思考・判断・表現】</b> (SP) 日本に興味のある海外の人に知ってもらうために、日本で人気のあるキャラクターについて、具体的な情報をつけ加えて、まとまりのある内容を話している。  <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> (SP) 日本に興味のある海外の人に知ってもらうために、日本で人気のあるキャラクターについて、具体的な情報をつけ加えて、まとまりのある内容を話そうとしている。	
9月	<b>Language Focus 3</b> 3人称単数現在形、人称・人称代名詞など								1
10月	<b>Take Action! Listen 2</b> 競技会場の注意事項 ◎ 競技会場のアナウンスを聞いて、要点を捉える。 ♪ 強勢 (文)	◎特定の場所で適切な行動をとるために、(注意事項に着目し、)アナウンスを聞いて、要点を捉えることができる。	○					<b>【思考・判断・表現】</b> (L) 特定の場所で適切な行動をとるために、(注意事項に着目し、)アナウンスを聞いて、要点を捉えている。  <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> (L) 特定の場所で適切な行動をとるために、(注意事項に着目し、)アナウンスを聞いて、要点を捉えようと	1

[パート別] 目標と評価規準 (1年)

月	単元・パート	目標	主な領域					評価規準	配当時間
			L	R	SI	SP	W		
	▲ 社会、生活 ◇ 依頼する、命令する、説明する							している。	
10月	<b>Take Action! Read 2</b> <b>スケート場のイベント</b> ◆ イベントの案内を読んで、必要な情報を捉える。 ▲ 社会、生活 ◇ 提案する	◎相手の条件や要望に合うものをすすめるために、(できることや時間に着目し、) イベントの案内を読んで、必要な情報を捉えることができる。		○				<b>【思考・判断・表現】</b> (R) 相手の条件や要望に合うものをすすめるために、(できることや時間に着目し、) イベントの案内を読んで、必要な情報を捉えている。  <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> (R) 相手の条件や要望に合うものをすすめるために、(できることや時間に着目し、) イベントの案内を読んで、必要な情報を捉えようとしている。	1
10-11月	<b>Lesson 6 School Life in the U.S.A.</b> ● アメリカの中学校生活 ▲ 学校、生活、電子メール ◇ 説明する、描写する、意見を言う、質問する、感想や考えを伝える								8
	<b>Part 1</b> <b>マークの友だち</b> □ 現在進行形の肯定文 ♪ -ing の発音 ◆ 休み時間や昼休みにしていることについて、写真を見せながら説明する。	・現在進行形の肯定文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・現在進行形の肯定文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて話したり、正確に書いたりすることができる。	○	○	○	○	○	<b>【知識】</b> 現在進行形の肯定文の特徴やきまりに関する事項を理解している。  <b>【技能】</b> (L) 現在進行形の肯定文などを活用して、写真の人物について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) 現在進行形の肯定文などを活用して、学校生活について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SP) 写真の人物について、現在進行形の肯定文などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (SP) 学校生活について、現在進行形の肯定文などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) 写真の人物について、現在進行形の肯定文などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 (W) 学校生活について、現在進行形の肯定文などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	<b>Part 2</b> <b>ケビンの学校</b> □ 現在進行形の疑問文 ♪ 母音 (/n/) ◆ 学校の昼食について、写真を見せながら説明する。聞き手は質問する。	・現在進行形の疑問文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・現在進行形の疑問文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、話したり、正確に書いたりすることができる。	○	○	○	○	○	<b>【知識】</b> 現在進行形の疑問文の特徴やきまりに関する事項を理解している。  <b>【技能】</b> (L) 現在進行形の疑問文などを活用して、話し手の行動について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) 現在進行形の疑問文などを活用して、学校生活について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SI) 教科書の挿絵について、現在進行形の疑問文などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 (SP) 学校生活について、現在進行形の疑問文などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) 教科書の挿絵について、現在進行形の疑問文などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	

[パート別] 目標と評価規準 (1年)

月	単元・パート	目標	主な領域					評価規準	配当時間
			L	R	SI	SP	W		
								(W) 学校生活について、現在進行形の疑問文などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	<b>Part 3</b> どっちがほしい? □ Which ..., A or B?	<ul style="list-style-type: none"> <li>Which ..., A or B?の意味や働きを理解し、それを含む文を読んで、内容を捉えることができる。</li> <li>Which ..., A or B?の意味や働きを理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、正確に書いたりすることができる。</li> </ul>	○	○	○		○	<b>【知識】</b> Which ..., A or B?の意味や働きを理解している。  <b>【技能】</b> (R) Which ..., A or B?などを活用して、学校生活について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SI) 食べ物について、Which ..., A or B?などを用いて、自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 (W) 食べ物について、Which ..., A or B?などを用いて、自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	<b>Small Talk Plus</b> “What do you like about your school life?” ◆ トークテーマについて話す。	○話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、相手が話した内容について感想を伝えながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に回答したりすることができる。			○			<b>【思考・判断・表現】</b> (SI) 話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、相手が話した内容について感想を伝えながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に回答したりしている。  <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> (SI) 話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、相手が話した内容について感想を伝えながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に回答したりしようとしている。	
	<b>Goal Activity</b> 日本の学校ってどんな感じ? ◆ 写真などを添えて、日本の学校生活や行事を紹介するメールを書く。	◎アメリカに住んでいる中学生に日本の学校について知ってもらうために、学校生活や行事について、写真を描写し、詳しい説明をつけ加えて、まとまりのある文章を書くことができる。		○			○	<b>【思考・判断・表現】</b> (W) アメリカに住んでいる中学生に日本の学校について知ってもらうために、学校生活や行事について、写真を描写し、詳しい説明をつけ加えて、まとまりのある文章を書いている。  <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> (W) アメリカに住んでいる中学生に日本の学校について知ってもらうために、学校生活や行事について、写真を描写し、詳しい説明をつけ加えて、まとまりのある文章を書こうとしている。	
11月	<b>Language Focus 4</b> 現在進行形、冠詞								1
11月	<b>Take Action! Listen 3</b> イベントのお知らせ ◆ イベントの案内を聞いて、概要を捉える。 ♪ イントネーション (列挙) ▲ 社会、生活 ◇ 意見を言う	◎イベントの行き先を決めるために、(場所に着目し、)それぞれのエリアでできることについて話された案内を聞いて、概要を捉えることができる。	○					<b>【思考・判断・表現】</b> (L) イベントの行き先を決めるために、(場所に着目し、)それぞれのエリアでできることについて話された案内を聞いて、概要を捉えている。  <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> (L) イベントの行き先を決めるために、(場所に着目し、)それぞれのエリアでできることについて話された案内を聞いて、概要を捉えようとしている。	1
11月	<b>Take Action! Talk 3</b> 体調不良 ◆ 症状をたずねる。/対処方法を提案する。 ▲ 社会、生活 ◇ 症状をたずねる、提案する、症状を説明する、礼を言う	◎「症状をたずねる」「提案する」「症状を説明する」表現の意味や働きを理解し、それを含む文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする。 ◎[A] 体調不良の人がいる場面で、症状をたずねたり、対処方法を提案したりするために、相手の体調や状況について事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする。 [B] 体調不良の人がいる場面で、症状を説明するために、症			○			<b>【知識】</b> 「症状をたずねる」「提案する」「症状を説明する」表現の意味や働きを理解している。  <b>【技能】</b> (SI) 症状や対処方法について、事実や自分の考えを整理し、「症状をたずねる」「提案する」「症状を説明する」表現などを用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする技能を身につけている。  <b>【思考・判断・表現】</b>	1

[パート別] 目標と評価規準 (1年)

月	単元・パート	目標	主な領域					評価規準	配当時間
			L	R	SI	SP	W		
		状について事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする。						(SI) [A] 体調不良の人がいる場面で、症状をたずねたり、対処方法を提案したりするために、相手の体調や状況について事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。 [B] 体調不良の人がいる場面で、症状を説明するために、症状について事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。  <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> (SI) [A] 体調不良の人がいる場面で、症状をたずねたり、対処方法を提案したりするために、相手の体調や状況について事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。 [B] 体調不良の人がいる場面で、症状を説明するために、症状について事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。	
11-12月	<b>Lesson 7 Athletes with Spirit</b> ● スポーツの本質 ▲ 社会、地域、生活 ◇ 説明する、描写する、意見を言う、質問する、依頼する							6	
	<b>Part 1</b> <b>車いすバスケットボールの体験会</b> □ 一般動詞（規則・不規則）の過去形の肯定文 ♪ 過去形 (-ed) ◆ 中学生になって一番がんばったことについて伝える。	・一般動詞（規則・不規則）の過去形の肯定文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・一般動詞（規則・不規則）の過去形の肯定文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて話したり、正確に書いたりすることができる。	○	○	○	○	○	<b>【知識】</b> 一般動詞（規則・不規則）の過去形の肯定文の特徴やきまりに関する事項を理解している。  <b>【技能】</b> (L) 一般動詞（規則・不規則）の過去形の肯定文などを活用して、イベントで体験したことについて話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) 一般動詞（規則・不規則）の過去形の肯定文などを活用して、スポーツ選手の体験について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SP) イベントで体験したことについて、一般動詞（規則・不規則）の過去形の肯定文などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (SP) 一番がんばったことについて、一般動詞（規則・不規則）の過去形の肯定文などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) イベントで体験したことについて、一般動詞（規則・不規則）の過去形の肯定文などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 (W) 一番がんばったことについて、一般動詞（規則・不規則）の過去形の肯定文などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	<b>Part 2</b> <b>インタビュー記事</b> □ 一般動詞（規則・不規則）の過去形の疑問文・否定文 ♪ 母音字 (a, i) ◆ これまで成功したことや失敗したことについて伝える。聞き手は質問する。	・一般動詞（規則・不規則）の過去形の疑問文・否定文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・一般動詞（規則・不規則）の過去形の疑問文・否定文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、話したり、正確に書いたりすることができる。	○	○	○	○	○	<b>【知識】</b> 一般動詞（規則・不規則）の過去形の疑問文・否定文の特徴やきまりに関する事項を理解している。  <b>【技能】</b> (L) 一般動詞（規則・不規則）の過去形の疑問文・否定文などを活用して、週末のできごとについて話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) 一般動詞（規則・不規則）の過去形の疑問文・否定文などを活用して、スポーツ選手の体験について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SI) 週末のできごとについて、一般動詞（規則・不規則）の過去形の疑問文・否定文などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 (SP) 成功体験や失敗体験について、一般動詞（規則・不規則）の過去形の疑問文・否定文などを用いて、事	

[パート別] 目標と評価規準 (1年)

月	単元・パート	目標	主な領域					評価規準	配当時間
			L	R	SI	SP	W		
								実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) 週末のできごとについて、一般動詞(規則・不規則)の過去形の疑問文・否定文などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 (W) 成功体験や失敗体験について、一般動詞(規則・不規則)の過去形の疑問文・否定文などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	<b>Goal Activity</b> <b>アスリートが大切にしていること</b> ◆ アスリートが大切にしていることについて書かれた雑誌記事を読んで、要点を捉える。	◎アスリートが大切にしていることをまとめるために、(事実と筆者の考えに着目し、)スポーツの特徴について書かれた記事を読んで、要点を捉えることができる。		○		○		<b>【思考・判断・表現】</b> (R) アスリートが大切にしていることをまとめるために、(事実と筆者の考えに着目し、)スポーツの特徴について書かれた記事を読んで、要点を捉えている。  <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> (R) アスリートが大切にしていることをまとめるために、(事実と筆者の考えに着目し、)スポーツの特徴について書かれた記事を読んで、要点を捉えようとしている。	
12月	<b>Language Focus 5</b> いろいろな疑問文								1
12月	<b>Project 2</b> <b>理想のロボット選手権</b> ◆ 示された条件に合うロボットを考え、申し込みフォームに記入する。	◎ロボット選手権に応募するために、自分で考えたロボットについて、特徴を明確にして、まとまりのある文章を書くことができる。		○			○	<b>【思考・判断・表現】</b> (W) ロボット選手権に応募するために、自分で考えたロボットについて、特徴を明確にして、まとまりのある文章を書いている。  <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> (W) ロボット選手権に応募するために、自分で考えたロボットについて、特徴を明確にして、まとまりのある文章を書こうとしている。	2
12月	<b>Reading Lesson 1</b> <b>Alice and Humpty Dumpty</b> ◆ 物語を読んで、概要を捉える。	◎物語のあらすじをまとめるために、(場所や話題に着目し、)不思議の国でのアリスの冒険物語を読んで、概要を捉えることができる。		○				<b>【思考・判断・表現】</b> (R) 物語のあらすじをまとめるために、(場所や話題に着目し、)不思議の国でのアリスの冒険物語を読んで、概要を捉えている。  <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> (R) 物語のあらすじをまとめるために、(場所や話題に着目し、)不思議の国でのアリスの冒険物語を読んで、概要を捉えようとしている。	2
1-2月	<b>Lesson 8 Discover Japan</b> ● 日本発見の旅 ▲ 地域、生活、電話 ◇ 話しかける、説明する、描写する、質問する、褒める								8
	<b>Part 1</b> <b>ケイトの家族旅行1</b> □ be 動詞の過去形の肯定文 ♪ 子音字 (w) ◆ 旅行や遠足で訪れた場所と、そこでしたことや感じたことについて伝える。	・be 動詞の過去形の肯定文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・be 動詞の過去形の肯定文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて話したり、正確に書いたりすることができる。	○	○	○	○	○	<b>【知識】</b> be 動詞の過去形の肯定文の特徴やきまりに関する事項を理解している。  <b>【技能】</b> (L) be 動詞の過去形の肯定文などを活用して、旅行の思い出について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) be 動詞の過去形の肯定文などを活用して、旅行の思い出について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SP) 冬休みのできごとについて、be 動詞の過去形の肯定文などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能	

[パート別] 目標と評価規準 (1年)

月	単元・パート	目標	主な領域					評価規準	配当時間
			L	R	SI	SP	W		
								<p>を身につけている。</p> <p>(SP) 旅行や遠足の思い出について、be 動詞の過去形の肯定文などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。</p> <p>(W) 冬休みのできごとについて、be 動詞の過去形の肯定文などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。</p> <p>(W) 旅行や遠足の思い出について、be 動詞の過去形の肯定文などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。</p>	
	<p><b>Part 2</b>  <b>ケイトの家族旅行 2</b>  <input type="checkbox"/> 過去進行形の肯定文                      ♪ マジック e                      ◆ 今年の 1 月 1 日午前 0 時にしていたことを伝える。</p>	<p>・過去進行形の肯定文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。</p> <p>・過去進行形の肯定文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、話したり、正確に書いたりすることができる。</p>	○	○	○	○	○	<p><b>【知識】</b>                      過去進行形の肯定文の特徴やきまりに関する事項を理解している。</p> <p><b>【技能】</b>                      (L) 過去進行形の肯定文などを活用して、話し手の行動について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。                      (R) 過去進行形の肯定文などを活用して、旅行の思い出について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。                      (SI) 特定の時刻にしていたことについて、過去進行形の肯定文などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。                      (SP) 特定の日にしていたことについて、過去進行形の肯定文などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。                      (W) 特定の時刻にしていたことについて、過去進行形の肯定文などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。                      (W) 特定の日にしていたことについて、過去進行形の肯定文などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。</p>	
	<p><b>Part 3</b>  <b>うれしそうだね</b>  <input type="checkbox"/> 〈look+A〉</p>	<p>・〈look+A〉の意味や働きを理解し、それを含む文を読んで、内容を捉えることができる。</p> <p>・〈look+A〉の意味や働きを理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、正確に書いたりすることができる。</p>	○	○	○		○	<p><b>【知識】</b>                      〈look+A〉の意味や働きを理解している。</p> <p><b>【技能】</b>                      (R) 〈look+A〉などを活用して、(うれしかった) できごとについて書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。                      (SI) 相手の表情から読み取ったことについて、〈look+A〉などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。                      (W) 相手の表情から読み取ったことについて、〈look+A〉などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。</p>	
	<p><b>Small Talk Plus</b>  <b>“How was your winter vacation?”</b>                      ◆ トークテーマについて話す。</p>	<p>○話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、情報や説明をつけ加えながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に回答したりすることができる。</p>			○			<p><b>【思考・判断・表現】</b>                      (SI) 話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、情報や説明をつけ加えながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に回答したりしている。</p> <p><b>【主体的に学習に取り組む態度】</b>                      (SI) 話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、情報や説明をつけ加えながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に回答したりしようとしている。</p>	
	<p><b>Goal Activity</b>  <b>今年一番思い出に残ったできごとは？</b>                      ◆ 今年一番思い出に残ったできごとを、絵</p>	<p>◎絵日記コンテストに応募するために、今年一番思い出に残ったできごとについて、感想などをつけ加えて、まとまりのある文章を書くことができる。</p>		○			○	<p><b>【思考・判断・表現】</b>                      (W) 絵日記コンテストに応募するために、今年一番思い出に残ったできごとについて、感想などをつけ加えて、まとまりのある文章を書いている。</p>	

[パート別] 目標と評価規準 (1年)

月	単元・パート	目標	主な領域					評価規準	配当時間
			L	R	SI	SP	W		
	日記に書く。							<b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> (W) 絵日記コンテストに応募するために、今年一番思い出に残ったできごとについて、感想などをつけ加えて、まとまりのある文章を書こうとしている。	
1月	<b>Language Focus 6</b> 過去形、過去進行形、look+A								1
1月	<b>Take Action! Listen 4</b> <b>新作映画の予告編</b> ◆ 映画の予告編を聞いて、概要を捉える。 ♪ イントネーション (文末) ▲ 社会、生活 ◇ 描写する、意見を言う	◎映画を見るかどうかを決めるために、(登場人物に着目し、) 新作映画の予告編を聞いて、概要を捉えることができる。	○					<b>【思考・判断・表現】</b> (L) 映画を見るかどうかを決めるために、(登場人物に着目し、) 新作映画の予告編を聞いて、概要を捉えている。  <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> (L) 映画を見るかどうかを決めるために、(登場人物に着目し、) 新作映画の予告編を聞いて、概要を捉えようとしている。	1
2月	<b>Take Action! Read 3</b> <b>映画のチケット</b> ◆ 映画館のウェブサイトを読んで、必要な情報を捉える。 ▲ 社会、生活、買い物 ◇ 提案する	◎相手の条件や要望に合うものを探すために、(時間と価格に着目し、) 映画館のウェブサイトを読んで、必要な情報を捉えることができる。		○				<b>【思考・判断・表現】</b> (R) 相手の条件や要望に合うものを探すために、(時間と価格に着目し、) 映画館のウェブサイトを読んで、必要な情報を捉えている。  <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> (R) 相手の条件や要望に合うものを探すために、(時間と価格に着目し、) 映画館のウェブサイトを読んで、必要な情報を捉えようとしている。	1
2-3月	<b>Lesson 9 Emergency Food</b> ● 災害への備えと非常食 ▲ 社会、地域、学校、生活 ◇ 説明する、意見を言う、質問する、招待する、約束する								6
	<b>Part 1</b> <b>防災訓練</b> □ 助動詞 will の肯定文・疑問文 ♪ 二重母音 (oo) ◆ どんな非常食を選ぶか、理由とともに伝える。	・助動詞 will の肯定文・疑問文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・助動詞 will の肯定文・疑問文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、話したり、正確に書いたりすることができる。	○	○	○	○	○	<b>【知識】</b> 助動詞 will の肯定文・疑問文の特徴やきまりに関する事項を理解している。  <b>【技能】</b> (L) 助動詞 will の肯定文・疑問文などを活用して、天気予報について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) 助動詞 will の肯定文・疑問文などを活用して、授業の感想について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SI) 放課後にすることについて、助動詞 will の肯定文・疑問文などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 (SP) 非常食について、助動詞 will の肯定文・疑問文などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) 放課後にすることについて、助動詞 will の肯定文・疑問文などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 (W) 非常食について、助動詞 will の肯定文・疑問文などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	<b>Part 2</b>	・be going to ...の肯定文・疑問文の特徴やきまりに関する事項を	○	○	○	○	○	<b>【知識】</b>	

[パート別] 目標と評価規準 (1年)

月	単元・パート	目標	主な領域					評価規準	配当時間
			L	R	SI	SP	W		
	<b>非常食に大切なこと</b> □ be going to ...の肯定文・疑問文 ♪ 二重母音 (ee) ◆ 非常持ち出し袋に入れるものについて伝える。	理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・be going to ...の肯定文・疑問文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて話したり、正確に書いたりすることができる。						be going to ...の肯定文・疑問文の特徴やきまりに関する事項を理解している。  <b>【技能】</b> (L) be going to ...の肯定文・疑問文などを活用して、春休みの予定について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) be going to ...の肯定文・疑問文などを活用して、非常食について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SP) 春休みの予定について、be going to ...の肯定文・疑問文などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (SP) 非常持ち出し袋について、be going to ...の肯定文・疑問文などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) 春休みの予定について、be going to ...の肯定文・疑問文などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 (W) 非常持ち出し袋について、be going to ...の肯定文・疑問文などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	<b>Goal Activity</b> <b>『せんだご汁』の非常食</b> ◆ 非常食を取り上げた新聞のコラムを読んで、要点を捉える。	◎筆者が伝えたいことをまとめるために、(事実と筆者の考えに着目し、) 非常食について書かれたコラムを読んで、要点を捉えることができる。		○		○		<b>【思考・判断・表現】</b> (R) 筆者が伝えたいことをまとめるために、(事実と筆者の考えに着目し、) 非常食について書かれたコラムを読んで、要点を捉えている。  <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> (R) 筆者が伝えたいことをまとめるために、(事実と筆者の考えに着目し、) 非常食について書かれたコラムを読んで、要点を捉えようとしている。	
2月	<b>Language Focus 7</b> <b>未来を表す表現</b>								1
2月	<b>Take Action! Listen 5</b> <b>週末の天気予報</b> ◆ 天気予報を聞いて、必要な情報を捉える。 ♪ トーン・ユニット ▲ 社会、生活 ◇ 説明する、意見を言う	◎予定を決めるために、(曜日や天候に着目し、) 天気予報を聞いて、必要な情報を捉えることができる。	○					<b>【思考・判断・表現】</b> (L) 予定を決めるために、(曜日や天候に着目し、) 天気予報を聞いて、必要な情報を捉えている。  <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> (L) 予定を決めるために、(曜日や天候に着目し、) 天気予報を聞いて、必要な情報を捉えようとしている。	1
3月	<b>Take Action! Talk 4</b> <b>手伝いのお願い</b> ◆ 手伝いを依頼する。／承諾する (断る)。 ▲ 社会、生活 ◇ 依頼する、承諾する、断る、謝る	◎「依頼する」「承諾する」「断る」表現の意味や働きを理解し、それを含む文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする。 ◎[A] 依頼の場面で、依頼を承諾する (断る) ために、できることやできないことについて事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする。 [B] 依頼の場面で、手伝いを依頼するために、相手にしてほしいことについて事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする。			○			<b>【知識】</b> 「依頼する」「承諾する」「断る」表現の意味や働きを理解している。  <b>【技能】</b> (SI) 手伝ってほしいことについて、事実や自分の考えを整理し、「依頼する」「承諾する」「断る」表現などを用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする技能を身につけている。  <b>【思考・判断・表現】</b> (SI) [A] 依頼の場面で、依頼を承諾する (断る) ために、できることやできないことについて事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。 [B] 依頼の場面で、手伝いを依頼するために、相手にしてほしいことについて事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりして	1

[パート別] 目標と評価規準 (1年)

月	単元・パート	目標	主な領域					評価規準	配当時間
			L	R	SI	SP	W		
								<p>いる。</p> <p><b>【主体的に学習に取り組む態度】</b></p> <p>(SI) [A] 依頼の場面で、依頼を承諾する(断る)ために、できることやできないことについて事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。</p> <p>[B] 依頼の場面で、手伝いを依頼するために、相手にしてほしいことについて事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。</p>	
3月	<p><b>Project 3</b></p> <p><b>日本の「昔話」の紙芝居</b></p> <p>◆ 海外の子どもたちに見せるために、日本の紙芝居の動画を作る。</p>	◎海外の子どもたちに紙芝居を見せるために、日本の昔話について、日本の文化や習慣がわかるような説明をつけ加えて、まとまりのある内容を話すことができる。	○			○	○	<p><b>【思考・判断・表現】</b></p> <p>(SP) 海外の子どもたちに紙芝居を見せるために、日本の昔話について、日本の文化や習慣がわかるような説明をつけ加えて、まとまりのある内容を話している。</p> <p><b>【主体的に学習に取り組む態度】</b></p> <p>(SP) 海外の子どもたちに紙芝居を見せるために、日本の昔話について、日本の文化や習慣がわかるような説明をつけ加えて、まとまりのある内容を話そうとしている。</p>	2
3月	<p><b>Reading Lesson 2</b></p> <p><b>Sleepy Lord Thunder</b></p> <p>◆ 物語を読んで、概要を捉える。</p>	◎物語のあらすじをまとめるために、(時間経過に沿って情報を整理し、)小浜島に伝わる物語を読んで、概要を捉えることができる。		○				<p><b>【思考・判断・表現】</b></p> <p>(R) 物語のあらすじをまとめるために、(時間経過に沿って情報を整理し、)小浜島に伝わる物語を読んで、概要を捉えている。</p> <p><b>【主体的に学習に取り組む態度】</b></p> <p>(R) 物語のあらすじをまとめるために、(時間経過に沿って情報を整理し、)小浜島に伝わる物語を読んで、概要を捉えようとしている。</p>	3

[パート別] 目標と評価規準 (2年)

月	単元・パート	目標	主な領域					評価規準	配当時間
			L	R	SI	SP	W		
4-5月	<b>Lesson 1 Meet New Friends</b> ● バスケ部へようこそ ▲ 学校、生活 ◇ 話しかける、説明する、報告する、発表する、質問する							4	
	<b>Part ★ [Scene 1-2]</b> <b>バスケットボール部の新入部員</b> □ [復習] 助動詞 will の肯定文・疑問文 ♪ 違うつづりで同じ音 (/f/) ◆ 今年度行われる予定の学校行事について伝える。	・助動詞 will の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・助動詞 will の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて話したり、正確に書いたりすることができる。	○	○	○	○	○	<b>【知識】</b> 助動詞 will の特徴やきまりに関する事項を理解している。  <b>【技能】</b> (L) 助動詞 will などを活用して、部活動について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) 助動詞 will などを活用して、放課後の予定について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SP) 学校行事で楽しみにしていることについて、助動詞 will などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (SP) 学校行事の予定について、助動詞 will などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) 学校行事で楽しみにしていることについて、助動詞 will などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 (W) 学校行事の予定について、助動詞 will などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	<b>Part ★ [Scene 3]</b> □ [復習] be going to ...の肯定文 ♪ 母音 (o) ◆ 週末の予定について伝える。	・be going to ...の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を読んで、内容を捉えることができる。 ・be going to ...の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて話したり、正確に書いたりすることができる。	○	○		○	○	<b>【知識】</b> be going to ...の特徴やきまりに関する事項を理解している。  <b>【技能】</b> (R) be going to ...などを活用して、週末の予定について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SP) 週末の予定について、be going to ...などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) 週末の予定について、be going to ...などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	<b>Goal Activity</b> <b>1年生のときに体験したことを教えて！</b> ◆ 1年生のときに経験した学校行事などを紹介する。	◎新しいALTの先生に日本の学校について知ってもらうために、学校生活や行事について、詳しい説明や感想をつけ加えて、まとまりのある内容を話すことができる。	○			○	○	<b>【思考・判断・表現】</b> (SP) 新しいALTの先生に日本の学校について知ってもらうために、学校生活や行事について、詳しい説明や感想をつけ加えて、まとまりのある内容を話している。  <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> (SP) 新しいALTの先生に日本の学校について知ってもらうために、学校生活や行事について、詳しい説明や感想をつけ加えて、まとまりのある内容を話そうとしている。	
4月	<b>Language Focus 1</b> <b>時制の復習</b>							1	
5月	<b>Take Action! Listen 1</b> <b>空港のアナウンス</b> ◆ 空港のアナウンスを聞いて、必要な情報を捉える。 ♪ 強勢 (文)	◎搭乗券に記載されている便に乗るために、(場所や時刻に着目し、) 空港のアナウンスを聞いて、必要な情報を捉えることができる。	○					<b>【思考・判断・表現】</b> (L) 搭乗券に記載されている便に乗るために、(場所や時刻に着目し、) 空港のアナウンスを聞いて、必要な情報を捉えている。  <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b>	

[パート別] 目標と評価規準 (2年)

月	単元・パート	目標	主な領域					評価規準	配当時間
			L	R	SI	SP	W		
	<p>▲ 社会、生活</p> <p>◇ 報告する、命令する、説明する</p>							(L) 搭乗券に記載されている便に乗るために、(場所や時刻に着目し、) 空港のアナウンスを聞いて、必要な情報を捉えようとしている。	
5月	<p><b>Take Action! Read 1</b></p> <p><b>博物館のイベント</b></p> <p>◆ 博物館のイベントの案内を読んで、必要な情報を捉える。</p> <p>▲ 社会、生活</p> <p>◇ 提案する</p>	<p>◎相手の条件や要望に合うものをすすめるために、(できることや時間に着目し、) イベントの内容について書かれた案内を読んで、必要な情報を捉えることができる。</p>		○				<p><b>【思考・判断・表現】</b></p> <p>(R) 相手の条件や要望に合うものをすすめるために、(できることや時間に着目し、) イベントの内容について書かれた案内を読んで、必要な情報を捉えている。</p> <p><b>【主体的に学習に取り組む態度】</b></p> <p>(R) 相手の条件や要望に合うものをすすめるために、(できることや時間に着目し、) イベントの内容について書かれた案内を読んで、必要な情報を捉えようとしている。</p>	1
5-6月	<p><b>Lesson 2 Fun with Books</b></p> <p>● お気に入りの本</p> <p>▲ 学校、生活、手紙</p> <p>◇ 説明する、意見を言う、仮定する、質問する、提案する</p>								8
	<p><b>Part 1</b></p> <p><b>ブラウン先生のお気に入りの本</b></p> <p>□ 接続詞 when, if</p> <p>♪ 重なった子音字 (ch)</p> <p>◆ 小さいときに好きだった本について伝える。</p>	<p>・接続詞 when や if を用いた文の構造を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。</p> <p>・接続詞 when や if を用いた文の構造を理解し、それを含む文を用いて話したり、正確に書いたりすることができる。</p>	○	○	○	○	○	<p><b>【知識】</b></p> <p>接続詞 when や if を用いた文の構造を理解している。</p> <p><b>【技能】</b></p> <p>(L) 接続詞 when や if などを活用して、行事で使う持ち物について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。</p> <p>(R) 接続詞 when や if などを活用して、おすすめの本について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。</p> <p>(SP) どんなときにどんな気持ちになるかについて、接続詞 when や if などを用いて、事実や自分の気持ちなどを話す技能を身につけている。</p> <p>(SP) 小さいときに好きだった本について、接続詞 when や if などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。</p> <p>(W) どんなときにどんな気持ちになるかについて、接続詞 when や if などを用いて、事実や自分の気持ちなどを正確に書く技能を身につけている。</p> <p>(W) 小さいときに好きだった本について、接続詞 when や if などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。</p>	
	<p><b>Part 2</b></p> <p><b>『ピーターラビットのおはなし』を読んで</b></p> <p>□ 接続詞 that</p> <p>♪ 重なった子音字 (th)</p> <p>◆ 好きな作家や漫画家について伝える。</p>	<p>・接続詞 that を用いた文の構造を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。</p> <p>・接続詞 that を用いた文の構造を理解し、それを含む文を用いて話したり、正確に書いたりすることができる。</p>	○	○	○	○	○	<p><b>【知識】</b></p> <p>接続詞 that を用いた文の構造を理解している。</p> <p><b>【技能】</b></p> <p>(L) 接続詞 that などを活用して、おすすめの本について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。</p> <p>(R) 接続詞 that などを活用して、本の作者について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。</p> <p>(SP) おすすめの本や漫画、アニメ、映画などについて、接続詞 that などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。</p> <p>(SP) 好きな作家や漫画家について、接続詞 that などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。</p> <p>(W) おすすめの本や漫画、アニメ、映画などについて、接続詞 that などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。</p> <p>(W) 好きな作家や漫画家について、接続詞 that などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。</p>	

[パート別] 目標と評価規準 (2年)

月	単元・パート	目標	主な領域					評価規準	配当時間
			L	R	SI	SP	W		
								につけている。	
	<b>Part 3</b> <b>貸してくれる？</b> <input type="checkbox"/> 〈be sure that ...〉	<ul style="list-style-type: none"> <li>・〈be sure that ...〉を用いた文の構造を理解し、それを含む文を読んで、内容を捉えることができる。</li> <li>・〈be sure that ...〉を用いた文の構造を理解し、それを含む文を用いて話したり、正確に書いたりすることができる。</li> </ul>	○	○		○	○	<b>【知識】</b> 〈be sure that ...〉を用いた文の構造を理解している。  <b>【技能】</b> (R) 〈be sure that ...〉などを活用して、見たことがある映画について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SP) 見たことがある映画について、〈be sure that ...〉などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) 見たことがある映画について、〈be sure that ...〉などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	<b>Small Talk Plus</b> <b>“What is your favorite book?”</b> ◆ トークテーマについて話す。	○話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、相手が話した内容に関連する質問をしながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に回答したりすることができる。			○			<b>【思考・判断・表現】</b> (SI) 話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、相手が話した内容に関連する質問をしながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に回答したりしている。  <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> (SI) 話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、相手が話した内容に関連する質問をしながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に回答したりしようとしている。	
	<b>Goal Activity</b> <b>おすすめの日本語の本を教えて！</b> ◆ 新しいALTの先生に、日本語の勉強に役立つような本や物語を紹介する。	◎日本語の勉強に役立つような本や物語を紹介するために、登場人物などについて、すすめる理由をつけ加えて、まとまりのある文章を書くことができる。		○			○	<b>【思考・判断・表現】</b> (W) 日本語の勉強に役立つような本や物語を紹介するために、登場人物などについて、すすめる理由をつけ加えて、まとまりのある文章を書いている。  <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> (W) 日本語の勉強に役立つような本や物語を紹介するために、登場人物などについて、すすめる理由をつけ加えて、まとまりのある文章を書こうとしている。	
5月	<b>Language Focus 2</b> <b>接続詞</b>								1
6月	<b>Take Action! Listen 2</b> <b>コンサートのお知らせ</b> ◆ チャリティーコンサートの案内を聞いて、要点を捉える。 ♪ 音変化 (同化・結合) ▲ 社会、生活 ◇ 説明する、招待する、意見を言う	◎イベントに参加するかどうかを決めるために、(目的や活動内容に着目し、) イベントの内容について話された案内を聞いて、要点を捉えることができる。	○					<b>【思考・判断・表現】</b> (L) イベントに参加するかどうかを決めるために、(目的や活動内容に着目し、) イベントの内容について話された案内を聞いて、要点を捉えている。  <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> (L) イベントに参加するかどうかを決めるために、(目的や活動内容に着目し、) イベントの内容について話された案内を聞いて、要点を捉えようとしている。	1
6月	<b>Take Action! Talk 1</b> <b>買い物</b> ◆ 店で買い物をする。／要望に合わせて提案する。 ▲ 社会、生活、買い物 ◇提案する、要望する	◎「提案する」「要望する」表現の意味や働きを理解し、それを含む文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする。 ◎[A] 買い物の場面で、商品を提案するために、商品の色や値段について事実や自分の考えなど整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする。 [B] 買い物の場面で、好みに合った商品を見つけるために、			○			<b>【知識】</b> 「提案する」「要望する」表現の意味や働きを理解している。  <b>【技能】</b> (SI) 探している商品について、事実や自分の考えを整理し、「提案する」「要望する」表現などを用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする技能を身につけている。	1

[パート別] 目標と評価規準 (2年)

月	単元・パート	目標	主な領域					評価規準	配当時間
			L	R	SI	SP	W		
		自分の好みや要望について事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする。						<b>【思考・判断・表現】</b> (SI) [A] 買い物の場面で、商品を提案するために、商品の色や値段について事実などを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。 [B] 買い物の場面で、好みに合った商品を見つけるために、自分の好みや要望について事実などを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。  <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> (SI) [A] 買い物の場面で、商品を提案するために、商品の色や値段について事実などを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。 [B] 買い物の場面で、好みに合った商品を見つけるために、自分の好みや要望について事実などを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。	
6-7月	<b>Lesson 3 My Dream</b> ● 将来の夢 ▲ 学校、地域、生活 ◇ くり返す、説明する、意見を言う、質問する、命令する、提案する							8	
	<b>Part 1</b> <b>もうすぐ職場体験だけど…</b> <input type="checkbox"/> to不定詞(名詞用法) ♪ 音変化(結合) ◆ 職場体験で行きたい場所について伝える。	・to不定詞(名詞用法)の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・to不定詞(名詞用法)の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、話したり、正確に書いたりすることができる。	○	○	○	○	○	<b>【知識】</b> to不定詞(名詞用法)の特徴やきまりに関する事項を理解している。  <b>【技能】</b> (L) to不定詞(名詞用法)などを活用して、職場体験について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) to不定詞(名詞用法)などを活用して、職場体験について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SI) 将来の夢や、してみたいことについて、to不定詞(名詞用法)などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 (SP) 職場体験で行きたい場所について、to不定詞(名詞用法)などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) 将来の夢や、してみたいことについて、to不定詞(名詞用法)などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 (W) 職場体験で行きたい場所について、to不定詞(名詞用法)などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	<b>Part 2</b> <b>パン店での職場体験</b> <input type="checkbox"/> to不定詞(副詞用法・形容詞用法) ♪ 強勢(語) ◆ 食べ残しなどを減らすためにしていることについて伝える。	・to不定詞(副詞用法・形容詞用法)の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・to不定詞(副詞用法・形容詞用法)の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて話したり、正確に書いたりすることができる。	○	○	○	○	○	<b>【知識】</b> to不定詞(副詞用法・形容詞用法)の特徴やきまりに関する事項を理解している。  <b>【技能】</b> (L) to不定詞(副詞用法・形容詞用法)などを活用して、仕事の内容や目的について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) to不定詞(副詞用法・形容詞用法)などを活用して、パン店の課題とその原因について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SP) 特定の行動について、to不定詞(副詞用法・形容詞用法)などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (SP) 食べ残しを減らすためにできることについて、to不定詞(副詞用法・形容詞用法)などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。	

[パート別] 目標と評価規準 (2年)

月	単元・パート	目標	主な領域					評価規準	配当時間
			L	R	SI	SP	W		
								(W) 特定の行動について、to 不定詞 (副詞用法・形容詞用法) などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 (W) 食べ残しを減らすためにできることについて、to 不定詞 (副詞用法・形容詞用法) などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	<b>Part 3</b> <b>厨房に入るときのルール</b> □ must ... / must not ...	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ must ... / must not ...の意味や働きを理解し、それを含む文を読んで、内容を捉えることができる。</li> <li>・ must ... / must not ...の意味や働きを理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、正確に書いたりすることができる。</li> </ul>	○	○	○		○	<b>【知識】</b> must ... / must not ...の意味や働きを理解している。  <b>【技能】</b> (R) must ... / must not ...などを活用して、ルールについて書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SI) ルールについて、must ... / must not ...などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 (W) ルールについて、must ... / must not ...などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	<b>Small Talk Plus</b> <b>“What do you want to do in the future?”</b> ◆ トークテーマについて話す。	○話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、自分が理解したことを相手に伝えながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に回答したりすることができる。			○			<b>【思考・判断・表現】</b> (SI) 話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、自分が理解したことを相手に伝えながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に回答したりしている。  <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> (SI) 話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、自分が理解したことを相手に伝えながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に回答したりしようとしている。	
	<b>Goal Activity</b> <b>『捨てないパン屋』ができるまで</b> ◆ 『捨てないパン屋』の田村陽至さんについて書かれた記事を読んで、概要を捉える。	◎経歴をまとめるために、(問題と解決策を整理し、)『捨てないパン屋』の田村陽至さんについて書かれた記事を読んで、概要を捉えることができる。		○			○	<b>【思考・判断・表現】</b> (R) 経歴をまとめるために、(問題と解決策を整理し、)『捨てないパン屋』の田村陽至さんについて書かれた記事を読んで、概要を捉えている。  <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> (R) 経歴をまとめるために、(問題と解決策を整理し、)『捨てないパン屋』の田村陽至さんについて書かれた記事を読んで、概要を捉えようとしている。	
6月	<b>Language Focus 3</b> <b>to+動詞の原形 [to 不定詞]、must</b>								1
7月	<b>Take Action! Listen 3</b> <b>ボイスメッセージ</b> ◆ ボイスメッセージを聞いて、必要な情報を捉える。 ♪ 音変化 (脱落) ▲ 社会、生活、電話 ◇ 説明する、意見を言う	◎プレゼントを決めるために、(質問の答えに着目し、)相手の予定や好みについて話されたボイスメッセージを聞いて、必要な情報を捉えることができる。	○					<b>【思考・判断・表現】</b> (L) プレゼントを決めるために、(質問の答えに着目し、)相手の予定や好みについて話されたボイスメッセージを聞いて、必要な情報を捉えている。  <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> (L) プレゼントを決めるために、(質問の答えに着目し、)相手の予定や好みについて話されたボイスメッセージを聞いて、必要な情報を捉えようとしている。	1
7月	<b>Project 1</b> <b>スピーチ「My Dream」</b> ◆ 将来したいことや、夢についてスピーチする。	◎スピーチコンテストに参加するために、自分が将来したいことや夢について、伝えたいことを整理し、理由やきっかけをつけ加えて、まとまりのある内容を話すことができる。	○			○	○	<b>【思考・判断・表現】</b> (SP) スピーチコンテストに参加するために、自分が将来したいことや夢について、伝えたいことを整理し、理由やきっかけをつけ加えて、まとまりのある内容を話している。	2

[パート別] 目標と評価規準 (2年)

月	単元・パート	目標	主な領域					評価規準	配当時間
			L	R	SI	SP	W		
								<b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> (SP) スピーチコンテストに参加するために、自分が将来したいことや夢について、伝えたいことを整理し、理由やきっかけをつけ加えて、まとまりのある内容を話そうとしている。	
7月	<b>Reading Lesson 1</b> <b>The Tale of Peter Rabbit</b> ◆ 物語を読んで、概要を捉える。	◎物語のあらすじをまとめるために、気持ちの移り変わりに着目し、ピーターラビットの冒険物語を読んで、概要を捉えることができる。		○				<b>【思考・判断・表現】</b> (R) 物語のあらすじをまとめるために、(気持ちの移り変わりに着目し、) ピーターラビットの冒険物語を読んで、概要を捉えている。  <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> (R) 物語のあらすじをまとめるために、(気持ちの移り変わりに着目し、) ピーターラビットの冒険物語を読んで、概要を捉えようとしている。	4
9-10月	<b>Lesson 4 Safe Clean Water</b> ● 安全できれいな水 ▲ 学校、社会 ◇ 説明する、意見を言う、発表する、質問する、提案する							8	
	<b>Part 1</b> <b>プレゼンテーションの準備</b> □ There is [are] .... ♪ 母音+r ◆ いつも、どのようにして飲み水を手に入れているか伝える。	・ There is [are] ....を用いた文の構造を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・ There is [are] ....を用いた文の構造を理解し、それを含む文を用いて話したり、正確に書いたりすることができる。	○	○	○	○	○	<b>【知識】</b> There is [are] ....を用いた文の構造を理解している。  <b>【技能】</b> (L) There is [are] ....などを活用して、町にある店や施設について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) There is [are] ....などを活用して、調査結果について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SP) 町にある店や施設について、There is [are] ....などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (SP) 飲み水を手に入れる方法について、There is [are] ....などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) 町にある店や施設について、There is [are] ....などを用いて、事実や自分の考えなどを書く技能を身につけている。 (W) 飲み水を手に入れる方法について、There is [are] ....などを用いて、事実や自分の考えなどを書く技能を身につけている。	
	<b>Part 2</b> <b>花とディナーのプレゼンテーション</b> □ 動名詞 ♪ 子音結合 ◆ 私たちの生活になくてはならないものについて伝える。	・ 動名詞の意味や働きを理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・ 動名詞の意味や働きを理解し、それを含む文を用いて話したり、正確に書いたりすることができる。	○	○	○	○	○	<b>【知識】</b> 動名詞の意味や働きを理解している。  <b>【技能】</b> (L) 動名詞などを活用して、生活習慣について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) 動名詞などを活用して、問題の原因や結果について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SP) 趣味や楽しいと思うことについて、動名詞などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (SP) 私たちの生活になくてはならないものについて、動名詞などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) 趣味や楽しいと思うことについて、動名詞などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	

[パート別] 目標と評価規準 (2年)

月	単元・パート	目標	主な領域					評価規準	配当時間
			L	R	SI	SP	W		
								(W) 私たちの生活になくてはならないものについて、動名詞などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	<b>Part 3</b> 準備を終えなければなりません □ have to ... / don't have to ...	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ have to ... / don't have to ...の意味や働きを理解し、それを含む文を読んで、内容を捉えることができる。</li> <li>・ have to ... / don't have to ...の意味や働きを理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、正確に書いたりすることができる。</li> </ul>	○	○	○		○	<b>【知識】</b> have to ... / don't have to ...の意味や働きを理解している。  <b>【技能】</b> (R) have to ... / don't have to ...などを活用して、発表の準備について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SI) しなければならないこと（しなくてもよいこと）について、have to ... / don't have to ...などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 (W) しなければならないこと（しなくてもよいこと）について、have to ... / don't have to ...などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	<b>Small Talk Plus</b> “What do you do to save the earth?” ◆ トークテーマについて話す。	○話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、話題を広げながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に回答したりすることができる。			○			<b>【思考・判断・表現】</b> (SI) 話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、話題を広げながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に回答したりしている。  <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> (SI) 話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、話題を広げながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に回答したりしようとしている。	
	<b>Goal Activity</b> 身の回りにはどんな環境問題がある？ ◆ 身近な環境問題について、問題点と解決策をレポートにまとめる。	◎海外の学校の生徒と情報交換をするために、身の回りの環境問題について、問題点と解決策を整理して、まとまりのある文章を書くことができる。		○			○	<b>【思考・判断・表現】</b> (W) 海外の学校の生徒と情報交換をするために、身の回りの環境問題について、問題点と解決策を整理して、まとまりのある文章を書いている。  <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> (W) 海外の学校の生徒と情報交換をするために、身の回りの環境問題について、問題点と解決策を整理して、まとまりのある文章を書こうとしている。	
9月	<b>Language Focus 4</b> There is [are] ....、動名詞、have to ...								1
9月	<b>Take Action! Listen 4</b> ラジオニュース ◆ ラジオニュースを聞いて、概要を捉える。 ♪ 音変化（同化・結合・脱落） ▲ 社会、生活 ◇ 説明する、意見を言う	◎活動に参加するかどうかを決めるために、（活動内容や参加者の感想に着目し、）ニュースを聞いて、概要を捉えることができる。	○					<b>【思考・判断・表現】</b> (L) 活動に参加するかどうかを決めるために、（活動内容や参加者の感想に着目し、）ニュースを聞いて、概要を捉えている。  <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> (L) 活動に参加するかどうかを決めるために、（活動内容や参加者の感想に着目し、）ニュースを聞いて、概要を捉えようとしている。	1
10月	<b>Take Action! Talk 2</b> 話し合い ◆ 山に遊びに行ったらしたいことや、修学旅行のお土産について話し合う。 ▲ 社会、生活 ◇ 意見を言う、賛成する、反対する	◎「意見を言う」「賛成する」「反対する」表現の意味や働きを理解し、それを含む文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする。 ◎[A] 意見を交わし、議論を深めるために、トークテーマについて、事実や自分の考えなどを Expressions など示された語句や文を用いて述べ合う。			○			<b>【知識】</b> 「意見を言う」「賛成する」「反対する」表現の意味や働きを理解している。  <b>【技能】</b> (SI) 与えられたテーマについて、事実や自分の考えを整理し、「意見を言う」「賛成する」「反対する」表現などを用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする技能を身につけている。	1

[パート別] 目標と評価規準 (2年)

月	単元・パート	目標	主な領域					評価規準	配当時間
			L	R	SI	SP	W		
		[B] 意見を交わし、議論を深めるために、トークテーマについて、相手の意見に賛成・反対する理由を、Expressionsなどで示された語句や文を用いて述べ合う。						<b>【思考・判断・表現】</b> (SI) [A] 意見を交わし、議論を深めるために、トークテーマについて、事実や自分の考えなどを Expressionsなどで示された語句や文を用いて述べ合っている。 [B] 意見を交わし、議論を深めるために、トークテーマについて、相手の意見に賛成・反対する理由を、Expressionsなどで示された語句や文を用いて述べ合っている。  <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> (SI) [A] 意見を交わし、議論を深めるために、トークテーマについて、事実や自分の考えなどを Expressionsなどで示された語句や文を用いて述べ合おうとしている。 [B] 意見を交わし、議論を深めるために、トークテーマについて、相手の意見に賛成・反対する理由を、Expressionsなどで示された語句や文を用いて述べ合おうとしている。	
10-11月	<b>Lesson 5 Visiting Australia</b> ● オーストラリア旅行 ▲ 地域、生活、旅行 ◇ 歓迎する、説明する、発表する、描写する、質問する、提案する							8	
	<b>Part 1</b> <b>オーストラリアで撮った写真</b> □ 〈動詞 (show など) + A+B〉 ♪ 二重母音 (/au/) ◆ 海外から日本に来た旅行者に紹介したい場所について伝える。	・〈動詞 (show など) + A+B〉を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・〈動詞 (show など) + A+B〉を理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、話したり、正確に書いたりすることができる。	○	○	○	○	○	<b>【知識】</b> 〈動詞 (show など) + A+B〉を用いた文の構造を理解している。  <b>【技能】</b> (L) 〈動詞 (show など) + A+B〉などを活用して、プレゼントについて話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) 〈動詞 (show など) + A+B〉などを活用して、名所について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SI) プレゼントについて、〈動詞 (show など) + A+B〉などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 (SP) 海外から日本に来た旅行者に紹介したい場所について、〈動詞 (show など) + A+B〉などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) プレゼントについて、〈動詞 (show など) + A+B〉などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 (W) 海外から日本に来た旅行者に紹介したい場所について、〈動詞 (show など) + A+B〉などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	<b>Part 2</b> <b>ベティのオンラインツアー</b> □ 〈動詞 (call, make など) + A+B〉 ♪ イントネーション (付加疑問文) ◆ 身近にある建物や場所の愛称について伝える。	・〈動詞 (call, make など) + A+B〉を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・〈動詞 (call, make など) + A+B〉を理解し、それを含む文を用いて話したり、正確に書いたりすることができる。	○	○	○	○	○	<b>【知識】</b> 〈動詞 (call, make など) + A+B〉を用いた文の構造を理解している。  <b>【技能】</b> (L) 〈動詞 (call, make など) + A+B〉などを活用して、特定の場所の愛称について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) 〈動詞 (call, make など) + A+B〉などを活用して、名所について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SP) どんなときにどんな気持ちになったか、〈動詞 (call, make など) + A+B〉などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (SP) 建物や場所の愛称について、〈動詞 (call, make など) + A+B〉などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。	

[パート別] 目標と評価規準 (2年)

月	単元・パート	目標	主な領域					評価規準	配当時間
			L	R	SI	SP	W		
								(W) どんなどきにどんな気持ちになったか、〈動詞 (call, make など) +A+B〉などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 (W) 建物や場所の愛称について、〈動詞 (call, make など) +A+B〉などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	<b>Part 3</b> かき方を教えましょう □ 〈how+to+動詞の原形〉	・〈how+to+動詞の原形〉を理解し、それを含む文を読んで、内容を捉えることができる。 ・〈how+to+動詞の原形〉を理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、正確に書いたりすることができる。	○	○	○		○	<b>【知識】</b> 〈how+to+動詞の原形〉の意味や働きを理解している。  <b>【技能】</b> (R) 〈how+to+動詞の原形〉などを活用して、(スタジオの)見学ツアーについて書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SI) 料理の作り方や楽器の演奏の仕方について、〈how+to+動詞の原形〉などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 (W) 料理の作り方や楽器の演奏の仕方について、〈how+to+動詞の原形〉などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	<b>Small Talk Plus</b> “Where is a good place to visit in our town?” ◆ トークテーマについて話す。	○話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、相手が理解しやすいように伝える順序を工夫しながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に回答したりすることができる。			○			<b>【思考・判断・表現】</b> (SI) 話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、相手が理解しやすいように伝える順序を工夫しながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に回答したりすることができる。  <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> (SI) 話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、相手が理解しやすいように伝える順序を工夫しながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に回答したりしようとしている。	
	<b>Goal Activity</b> 町や地域の魅力を教えて！ ◆ 海外から来る旅行者向けに、町や地域の魅力を伝える動画を作る。	◎海外からの旅行者に町や地域を訪れてもらうために、おすすめの場所やイベントについて、複数の詳しい情報をつけ加えて、まとまりのある内容を話すことができる。	○	○		○	○	<b>【思考・判断・表現】</b> (SP) 海外からの旅行者に町や地域を訪れてもらうために、おすすめの場所やイベントについて、複数の詳しい情報をつけ加えて、まとまりのある内容を話している。  <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> (SP) 海外からの旅行者に町や地域を訪れてもらうために、おすすめの場所やイベントについて、複数の詳しい情報をつけ加えて、まとまりのある内容を話そうとしている。	
10月	<b>Language Focus 5</b> 動詞 (show, call など) +A+B、疑問詞 (how など) +to ...								1
10月	<b>Take Action! Talk 3</b> 電車の乗り換え案内 ◆ 駅で困っている旅行者に、電車の乗り換えを案内する。 ▲ 社会、生活、道案内 ◇行き方をたずねる、行き方を説明する	◎「行き方をたずねる」「行き方を説明する」表現の意味や働きを理解し、それを含む文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする。 ◎[A] 電車の乗り換えの場面で、行き方をたずねるために、目的地について事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする。 [B] 電車の乗り換えの場面で、行き方を説明するために、目的地までの経路について事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする。			○			<b>【知識】</b> 「行き方をたずねる」「行き方を説明する」表現の意味や働きを理解している。  <b>【技能】</b> (SI) 目的地までの行き方について、事実や自分の考えを整理し、「行き方をたずねる」「行き方を説明する」表現などを用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする技能を身につけている。  <b>【思考・判断・表現】</b> (SI) [A] 電車の乗り換えの場面で、行き方をたずねるために、目的地について事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。 [B] 電車の乗り換えの場面で、行き方を説明するために、目的地までの経路について事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする技能を身につけている。	1

[パート別] 目標と評価規準 (2年)

月	単元・パート	目標	主な領域					評価規準	配当時間
			L	R	SI	SP	W		
								りしている。  【主体的に学習に取り組む態度】 (SI) [A] 電車の乗り換えの場面で、行き方をたずねるために、目的地について事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。 [B] 電車の乗り換えの場面で、行き方を説明するために、目的地までの経路について事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。	
11月	<b>Take Action! Read 2</b> <b>オンラインショッピング</b> ◆ オンラインショップのウェブサイトを読んで、必要な情報を捉える。 ▲ 社会、生活、買い物 ◇ 提案する	◎相手の条件や要望に合うものをすすめるために、(機能や価格に着目し、)商品について書かれたウェブサイトを読んで、必要な情報を捉えることができる。		○				<b>【思考・判断・表現】</b> (R) 相手の条件や要望に合うものをすすめるために、(機能や価格に着目し、)商品について書かれたウェブサイトを読んで、必要な情報を捉えている。  <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> (R) 相手の条件や要望に合うものをすすめるために、(機能や価格に着目し、)商品について書かれたウェブサイトを読んで、必要な情報を捉えようとしている。	1
11-12月	<b>Lesson 6 Friends from Singapore</b> ● 姉妹校から来た友だち ▲ 地域、学校、生活、メール ◇ 褒める、説明する、報告する、質問する、提案する							8	
	<b>Part 1</b> <b>シンガポールの姉妹校</b> □ 形容詞の比較級・最上級 (-er / -est) ♪ イントネーション (列挙) ◆ 海外からの旅行者に伝えたい日本の魅力について伝える。	・形容詞の比較級・最上級 (-er / -est) を用いた文の構造を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・形容詞の比較級・最上級 (-er / -est) を用いた文の構造を理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、話したり、正確に書いたりすることができる。	○	○	○	○	○	<b>【知識】</b> 形容詞の比較級・最上級 (-er / -est) を用いた文の構造を理解している。  <b>【技能】</b> (L) 形容詞の比較級・最上級 (-er / -est) などを活用して、国の面積について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) 形容詞の比較級・最上級 (-er / -est) などを活用して、国の特徴について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SI) 都道府県の面積について、形容詞の比較級・最上級 (-er / -est) などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 (SP) 海外からの旅行者に伝えたい日本の魅力について、形容詞の比較級・最上級 (-er / -est) などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) 都道府県の面積について、形容詞の比較級・最上級 (-er / -est) などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 (W) 海外からの旅行者に伝えたい日本の魅力について、形容詞の比較級・最上級 (-er / -est) などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	<b>Part 2</b> <b>人気のあるアクティビティー</b> □ 形容詞の比較級・最上級 (more / most) ♪ イントネーション (文末) ◆ 海外の姉妹校から友だちが来たときに、歓迎会でどんな文化体験を企画するか伝える。	・形容詞の比較級・最上級 (more / most) を用いた文の構造を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・形容詞の比較級・最上級 (more / most) を用いた文の構造を理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、話したり、正確に書いたりすることができる。	○	○	○	○	○	<b>【知識】</b> 形容詞の比較級・最上級 (more / most) を用いた文の構造を理解している。  <b>【技能】</b> (L) 形容詞の比較級・最上級 (more / most) などを活用して、アンケートの結果について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) 形容詞の比較級・最上級 (more / most) などを活用して、アンケートの結果について書かれた文の内容	

[パート別] 目標と評価規準 (2年)

月	単元・パート	目標	主な領域					評価規準	配当時間	
			L	R	SI	SP	W			
								<p>を読み取る技能を身につけている。</p> <p>(SI) 持ち物について、形容詞の比較級・最上級 (more / most) などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。</p> <p>(SP) 歓迎会で企画する文化体験について、形容詞の比較級・最上級 (more / most) などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。</p> <p>(W) 持ち物について、形容詞の比較級・最上級 (more / most) などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。</p> <p>(W) 歓迎会で企画する文化体験について、形容詞の比較級・最上級 (more / most) などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。</p>		
	<p><b>Part 3</b>  <b>歓迎会の文化体験</b>  <input type="checkbox"/> 同等比較 (as ... as ~) / 副詞の比較級・最上級                      ♪ 音変化 (脱落・結合)                      ◆ 海外から日本に来た旅行者に教えたい折り紙について伝える。</p>	<p>・同等比較 (as ... as ~) や副詞の比較級・最上級を理解し、それを含む文を読んで、内容を捉えることができる。</p> <p>・同等比較 (as ... as ~) や副詞の比較級・最上級を理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、話したり、正確に書いたりすることができる。</p>	○	○	○	○	○	<p><b>【知識】</b>                      同等比較 (as ... as ~) や副詞の比較級・最上級を用いた文の構造を理解している。</p> <p><b>【技能】</b>                      (L) 同等比較 (as ... as ~) や副詞の比較級・最上級などを活用して、アンケートの結果について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。</p> <p>(R) 同等比較 (as ... as ~) や副詞の比較級・最上級などを活用して、折り紙について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。</p> <p>(SI) 好きな食べ物について、同等比較 (as ... as ~) や副詞の比較級・最上級などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。</p> <p>(SP) 海外から日本に来た旅行者に教えたい折り紙について、同等比較 (as ... as ~) や副詞の比較級・最上級などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。</p> <p>(W) 好きな食べ物について、同等比較 (as ... as ~) や副詞の比較級・最上級などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。</p> <p>(W) 海外から日本に来た旅行者に教えたい折り紙について、同等比較 (as ... as ~) や副詞の比較級・最上級などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。</p>		
	<p><b>Goal Activity</b>  <b>モナの日本の思い出</b>                      ◆ シンガポールの中学生から届いたメールを読んで、要点を捉える。</p>	<p>◎筆者の考えや気持ちをまとめるために、(事実と筆者の考えや気持ちに着目し、) 海外から来た生徒が日本で学んだことについて書かれたメールを読んで、要点を捉えることができる。</p>		○				○	<p><b>【思考・判断・表現】</b>                      (R) 筆者の考えや気持ちをまとめるために、(事実と筆者の考えや気持ちに着目し、) 海外から来た生徒が日本で学んだことについて書かれたメールを読んで、要点を捉えている。</p> <p><b>【主体的に学習に取り組む態度】</b>                      (R) 筆者の考えや気持ちをまとめるために、(事実と筆者の考えや気持ちに着目し、) 海外から来た生徒が日本で学んだことについて書かれたメールを読んで、要点を捉えようとしている。</p>	
11月	<p><b>Language Focus 6</b>  <b>比較、助動詞</b></p>									1
12月	<p><b>Project 2</b>  <b>人気のあるもの調査</b>                      ◆ 海外の学校の生徒に、日本のおすすめの食べ物をランキングにして紹介する。</p>	<p>◎海外から日本に来る生徒に紹介するために、日本のおすすめの食べ物について、情報を比較し、感想などをつけ加えて、まとまりのある内容を話すことができる。</p>	○				○	○	<p><b>【思考・判断・表現】</b>                      (SP) 海外から日本に来る生徒に紹介するために、日本のおすすめの食べ物について、情報を比較し、感想などをつけ加えて、まとまりのある内容を話している。</p> <p><b>【主体的に学習に取り組む態度】</b>                      (SP) 海外から日本に来る生徒に紹介するために、日本のおすすめの食べ物について、情報を比較し、感想などをつけ加えて、まとまりのある内容を話そうとしている。</p>	2
12月	<p><b>Reading Lesson 2</b></p>	<p>◎ツアーや教室の特徴をまとめるために、(事実と筆者の考えや</p>		○					<p><b>【思考・判断・表現】</b></p>	4

[パート別] 目標と評価規準 (2年)

月	単元・パート	目標	主な領域					評価規準	配当時間
			L	R	SI	SP	W		
	<b>Online Experiences</b> ◆ バーチャルツアーの案内を読んで、概要を捉える。	気持ちに着目し、) できることや参加者のレビューについて書かれた案内を読んで、概要を捉えることができる。						(R) ツアーや教室の特徴をまとめるために、(事実と筆者の考えや気持ちに着目し、) できることや参加者のレビューについて書かれた案内を読んで、概要を捉えている。  <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> (R) ツアーや教室の特徴をまとめるために、(事実と筆者の考えや気持ちに着目し、) できることや参加者のレビューについて書かれた案内を読んで、概要を捉えようとしている。	
1-2月	<b>Lesson 7 Gifts from China</b> ● 中国のおみやげ ▲ 地域、生活 ◇ 説明する、意見を言う、質問する、依頼する、提案する							8	
	<b>Part 1</b> <b>ラッキーアイテム</b> □ 現在完了形(経験用法)の肯定文 ♪ 二重母音 (/oi/) ◆ 正月に行く場所とすることについて伝える。	・現在完了形(経験用法)の肯定文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・現在完了形(経験用法)の肯定文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて話したり、正確に書いたりすることができる。	○	○	○	○	○	<b>【知識】</b> 現在完了形(経験用法)の肯定文の特徴やきまりに関する事項を理解している。  <b>【技能】</b> (L) 現在完了形(経験用法)の肯定文などを活用して、これまでに経験したことについて話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) 現在完了形(経験用法)の肯定文などを活用して、工芸品について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SP) 訪れたことがある場所とそこで経験したことについて、現在完了形(経験用法)の肯定文などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (SP) 正月の過ごし方について、現在完了形(経験用法)の肯定文などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) 訪れたことがある場所とそこで経験したことについて、現在完了形(経験用法)の肯定文などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 (W) 正月の過ごし方について、現在完了形(経験用法)の肯定文などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	<b>Part 2</b> <b>中国の工芸茶</b> □ 現在完了形(経験用法)の疑問文・否定文 ♪ イントネーション(文末) ◆ 海外からの旅行者に紹介したい、地域の食べ物や飲み物について伝える。	・現在完了形(経験用法)の疑問文・否定文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・現在完了形(経験用法)の疑問文・否定文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、話したり、正確に書いたりすることができる。	○	○	○	○	○	<b>【知識】</b> 現在完了形(経験用法)の疑問文・否定文の特徴やきまりに関する事項を理解している。  <b>【技能】</b> (L) 現在完了形(経験用法)の疑問文・否定文などを活用して、これまでに経験したことについて話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) 現在完了形(経験用法)の疑問文・否定文などを活用して、工芸品について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SI) 経験したこと(経験していないこと)について、現在完了形(経験用法)の疑問文・否定文などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 (SP) 海外からの旅行者に紹介したい食べ物や飲み物について、現在完了形(経験用法)の疑問文・否定文などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) 経験したこと(経験していないこと)について、現在完了形(経験用法)の疑問文・否定文などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 (W) 海外からの旅行者に紹介したい食べ物や飲み物について、現在完了形(経験用法)の疑問文・否定文などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	<b>Part 3</b>	・〈tell + A + that ...〉を用いた文の構造を理解し、それを含む文	○	○		○	○	<b>【知識】</b>	

[パート別] 目標と評価規準 (2年)

月	単元・パート	目標	主な領域					評価規準	配当時間
			L	R	SI	SP	W		
	ジンが教えてくれました □ 〈tell+A+that...〉	を読んで、内容を捉えることができる。 ・〈tell+A+that...〉を用いた文の構造を理解し、それを含む文を用いて話したり、正確に書いたりすることができる。						〈tell+A+that...〉を用いた文の構造を理解している。  <b>【技能】</b> (R) 〈tell+A+that...〉などを活用して、工芸品について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SP) 過去のできごとについて、〈tell+A+that...〉などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) 過去のできごとについて、〈tell+A+that...〉などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	Small Talk Plus “What are the best souvenirs for visitors from overseas?” ◆ トークテーマについて話す。	○話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、自分の考えとその理由や根拠を伝えながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に回答したりすることができる。			○			<b>【思考・判断・表現】</b> (SI) 話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、自分の考えとその理由や根拠を伝えながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に回答したりしている。  <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> (SI) 話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、自分の考えとその理由や根拠を伝えながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に回答したりしようとしている。	
	Goal Activity おすすめのおみやげを教えてください！ ◆ 海外からの旅行者に紹介したい商品の説明を書く。	◎海外からの旅行者にすすめるために、商品について、特徴を整理した上で説明を加えて、まとまりのある文章を書くことができる。		○			○	<b>【思考・判断・表現】</b> (W) 海外からの旅行者にすすめるために、商品について、特徴を整理した上で説明を加えて、まとまりのある文章を書いている。  <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> (W) 海外からの旅行者にすすめるために、商品について、特徴を整理した上で説明を加えて、まとまりのある文章を書こうとしている。	
1月	Language Focus 7 tell+A+that...、前置詞								1
1月	Take Action! Listen 5 冒険家のインタビュー ◆ インタビューを聞いて、要点を捉える。 ♪ 早口ことば ▲ 社会、生活 ◇ 質問する、意見を言う	◎インタビューで取り上げられている人に質問するために、(質問とその回答に着目し、) インタビューを聞いて、要点を捉えることができる。	○					<b>【思考・判断・表現】</b> (L) インタビューで取り上げられている人に質問するために、(質問とその回答に着目し、) インタビューを聞いて、要点を捉えている。  <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> (L) インタビューで取り上げられている人に質問するために、(質問とその回答に着目し、) インタビューを聞いて、要点を捉えようとしている。	1
2月	Take Action! Talk 4 話し合い ◆ 無人島に持って行くものや、船に24時間乗るときに持って行くものについて話し合う。 ▲ 社会、生活 ◇ 意見を言う、賛成する、反対する	◎「意見を言う」「賛成する」「反対する」表現の意味や働きを理解し、それを含む文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする。 ◎[A] 意見を交わし、議論を深めるために、トークテーマについて、事実や自分の考えなどを Expressions など示された語句や文を用いて述べ合う。 [B] 意見を交わし、議論を深めるために、トークテーマについて、相手の意見に賛成・反対する理由を、Expressions など示された語句や文を用いて述べ合う。			○			<b>【知識】</b> 「意見を言う」「賛成する」「反対する」表現の意味や働きを理解している。  <b>【技能】</b> (SI) 与えられたテーマについて、事実や自分の考えを整理し、「意見を言う」「賛成する」「反対する」表現などを用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする技能を身につけている。  <b>【思考・判断・表現】</b> (SI) [A] 意見を交わし、議論を深めるために、トークテーマについて、事実や自分の考えなどを Expressions など示された語句や文を用いて述べ合っている。	1

月	単元・パート	目標	主な領域					評価規準	配当時間
			L	R	SI	SP	W		
								<p>[B] 意見を交わし、議論を深めるために、トークテーマについて、相手の意見に賛成・反対する理由を、Expressionsなどで示された語句や文を用いて述べ合っている。</p> <p><b>【主体的に学習に取り組む態度】</b></p> <p>(SI) [A] 意見を交わし、議論を深めるために、トークテーマについて、事実や自分の考えなどを Expressionsなどで示された語句や文を用いて述べ合おうとしている。</p> <p>[B] 意見を交わし、議論を深めるために、トークテーマについて、相手の意見に賛成・反対する理由を、Expressionsなどで示された語句や文を用いて述べ合おうとしている。</p>	
2-3月	<p><b>Lesson 8 Rakugo Goes Overseas</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● “落語”から“rakugo”へ</li> <li>▲ 学校、地域、生活</li> <li>◇ 話しかける、説明する、意見を言う、質問する、招待する</li> </ul>							6	
	<p><b>Part 1</b></p> <p><b>落語公演会の招待券</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□ 現在完了形（完了用法）の肯定文・疑問文</li> <li>♪ 子音結合</li> <li>◆ 見たり、体験したりしたことがある日本の伝統芸能や武道について伝える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在完了形（完了用法）の肯定文・疑問文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。</li> <li>・現在完了形（完了用法）の肯定文・疑問文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて話したり、正確に書いたりすることができる。</li> </ul>	○	○	○	○	○	<p><b>【知識】</b></p> <p>現在完了形（完了用法）の肯定文・疑問文の特徴やきまりに関する事項を理解している。</p> <p><b>【技能】</b></p> <p>(L) 現在完了形（完了用法）の肯定文・疑問文などを活用して、話し手の今の状況について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。</p> <p>(R) 現在完了形（完了用法）の肯定文・疑問文などを活用して、イベントの詳細について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。</p> <p>(SP) 特定の行動をとったあとにすることについて、現在完了形（完了用法）の肯定文・疑問文などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。</p> <p>(SP) 見たり体験したりしたことがある伝統芸能や武道について、現在完了形（完了用法・経験用法）の肯定文・疑問文などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。</p> <p>(W) 特定の行動をとったあとにすることについて、現在完了形（完了用法）の肯定文・疑問文などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。</p> <p>(W) 見たり体験したりしたことがある伝統芸能や武道について、現在完了形（完了用法・経験用法）の肯定文・疑問文などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。</p>	
	<p><b>Part 2</b></p> <p><b>英語落語の公演会</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□ 現在完了形（継続用法）の肯定文・疑問文</li> <li>♪ /zu/の発音</li> <li>◆ お気に入りのものを紹介する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在完了形（継続用法）の肯定文・疑問文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。</li> <li>・現在完了形（継続用法）の肯定文・疑問文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、話したり、正確に書いたりすることができる。</li> </ul>	○	○	○	○	○	<p><b>【知識】</b></p> <p>現在完了形（継続用法）の肯定文・疑問文の特徴やきまりに関する事項を理解している。</p> <p><b>【技能】</b></p> <p>(L) 現在完了形（継続用法）の肯定文・疑問文などを活用して、興味や関心のあることなどについて話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。</p> <p>(R) 現在完了形（継続用法）の肯定文・疑問文などを活用して、伝統芸能について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。</p> <p>(SI) 好きなことについて、現在完了形（継続用法）の肯定文・疑問文などを用いて、事実や自分の気持ちなどを伝え合う技能を身につけている。</p> <p>(SP) お気に入りのものについて、現在完了形（継続用法）の肯定文・疑問文などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。</p> <p>(W) 好きなことについて、現在完了形（継続用法）の肯定文・疑問文などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。</p> <p>(W) お気に入りのものについて、現在完了形（継続用法）の肯定文・疑問文などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。</p>	

[パート別] 目標と評価規準 (2年)

月	単元・パート	目標	主な領域					評価規準	担当 時間
			L	R	SI	SP	W		
	<b>Goal Activity</b> <b>英語落語家のインタビュー</b> ◆ 大島希巳江さんのインタビュー記事を読んで、要点を捉える。	◎記事で取り上げられている人物の考えや意見をまとめるために、(考えや意見を述べる表現に着目し、) インタビュー記事を読んで、要点を捉えることができる。		○			○	<b>【思考・判断・表現】</b> (R) 記事で取り上げられている人物の考えや意見をまとめるために、(考えや意見を述べる表現に着目し、) インタビュー記事を読んで、要点を捉えている。  <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> (R) 記事で取り上げられている人物の考えや意見をまとめるために、(考えや意見を述べる表現に着目し、) インタビュー記事を読んで、要点を捉えようとしている。	
2月	<b>Language Focus 8</b> 現在完了形							1	
2月	<b>Project 3</b> <b>好きなもの×観光マップ</b> ◆ テーマを決めて、紹介したいものや訪れてほしい場所をまとめた観光マップを作る。	◎海外から日本に来る観光客にすすめるために、紹介したいものや訪れてほしい場所について、説明やおすすめの理由をつけ加えて、まとまりのある文章を書くことができる。		○			○	<b>【思考・判断・表現】</b> (W) 海外から日本に来る観光客にすすめるために、紹介したいものや訪れてほしい場所について、説明やおすすめの理由をつけ加えて、まとまりのある文章を書いている。  <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> (W) 海外から日本に来る観光客にすすめるために、紹介したいものや訪れてほしい場所について、説明やおすすめの理由をつけ加えて、まとまりのある文章を書こうとしている。	2
3月	<b>Reading Lesson 3</b> <b>A Pot of Poison</b> ◆ 物語を読んで、概要を捉える。	◎物語のあらすじと登場人物の性格をまとめるために、(登場人物に着目し、) 小僧と和尚の物語を読んで、概要を捉えることができる。		○				<b>【思考・判断・表現】</b> (R) 物語のあらすじと登場人物の性格をまとめるために、(登場人物に着目し、) 小僧と和尚の物語を読んで、概要を捉えている。  <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> (R) 物語のあらすじと登場人物の性格をまとめるために、(登場人物に着目し、) 小僧と和尚の物語を読んで、概要を捉えようとしている。	4

[パート別] 目標と評価規準 (3年)

月	単元・パート	目標	主な領域					評価規準	配当時間
			L	R	SI	SP	W		
4月	<b>Lesson 1 Join Us</b> ● ようこそ写真部へ ▲ 学校、生活 ◇ 説明する、発表する、申し出る、意見を言う、質問する、提案する							4	
	<b>Part ★ [Scene 1-2]</b> <b>ケイトの悩みごと</b> □ [復習] 現在完了形 (経験用法・完了用法) ♪ 音変化 (結合) ◆ ケイトにどんなアドバイスをするか伝える。	・現在完了形 (経験用法・完了用法) の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・現在完了形 (経験用法・完了用法) の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて話したり、正確に書いたりすることができる。	○	○	○	○	○	<b>【知識】</b> 現在完了形 (経験用法・完了用法) の特徴やきまりに関する事項を理解している。  <b>【技能】</b> (L) 現在完了形 (経験用法・完了用法) などを活用して、これまで訪れた場所について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) 現在完了形 (経験用法・完了用法) などを活用して、身近な課題の解決策について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SP) これまでに経験したことなどについて、現在完了形 (経験用法・完了用法) などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (SP) 友だちが困っていることについて、現在完了形 (経験用法・完了用法) などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) これまでに経験したことなどについて、現在完了形 (経験用法・完了用法) などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 (W) 友だちが困っていることについて、現在完了形 (経験用法・完了用法) などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	<b>Part ★ [Scene 3]</b> □ [復習] 現在完了形 (継続用法) ♪ 強勢 (語) ◆ A と B の写真のどちらがおいしそうに見えるかを伝える。	・現在完了形 (継続用法) の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を読んで、内容を捉えることができる。 ・現在完了形 (継続用法) の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて話したり、正確に書いたりすることができる。	○	○		○	○	<b>【知識】</b> 現在完了形 (継続用法) の特徴やきまりに関する事項を理解している。  <b>【技能】</b> (R) 現在完了形 (継続用法) などを活用して、イベントの詳細について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SP) 示された写真について、現在完了形 (継続用法) などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) 示された写真について、現在完了形 (継続用法) などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	<b>Goal Activity</b> <b>最近夢中になっていることは？</b> ◆ 最近夢中になっていることや打ち込んでいることを紹介する動画を作る。	◎海外の中学生に紹介するために、最近夢中になっていることや打ち込んでいることについて、詳しい説明をつけ加えて、まとまりのある内容を話すことができる。	○			○	○	<b>【思考・判断・表現】</b> (SP) 海外の中学生に紹介するために、最近夢中になっていることや打ち込んでいることについて、詳しい説明をつけ加えて、まとまりのある内容を話している。  <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> (SP) 海外の中学生に紹介するために、最近夢中になっていることや打ち込んでいることについて、詳しい説明をつけ加えて、まとまりのある内容を話そうとしている。	
4月	<b>Language Focus 1</b> <b>現在完了形の復習</b>							1	
4月	<b>Take Action! Listen 1</b> <b>電車の運行情報</b> ◆ 駅のアナウンスを聞いて、必要な情報を	◎目的地への行き方を決めるために、(運行状況に着目し、) 駅のアナウンスを聞いて、必要な情報を捉えることができる。	○					<b>【思考・判断・表現】</b> (L) 目的地への行き方を決めるために、(運行状況に着目し、) 駅のアナウンスを聞いて、必要な情報を捉えている。	1

[パート別] 目標と評価規準 (3年)

月	単元・パート	目標	主な領域					評価規準	配当時間
			L	R	SI	SP	W		
	<p>捉える。</p> <p>♪ 単語の強勢 (品詞によって強勢位置が異なる語)</p> <p>▲ 社会、生活、道案内</p> <p>◇ 説明する、仮定する、意見を言う</p>							<p><b>【主体的に学習に取り組む態度】</b></p> <p>(L) 目的地への行き方を決めるために、(運行状況に着目し、) 駅のアナウンスを聞いて、必要な情報を捉えようとしている。</p>	
4月	<p><b>Take Action! Talk 1</b></p> <p><b>電話でのお誘い</b></p> <p>◆ 電話をかけて友だちを誘う。/ 誘いに応じる (断る)。</p> <p>▲ 社会、生活、電話</p> <p>◇ 誘う、誘いに応じる、誘いを断る、謝る</p>	<p>◎ 「誘う」「誘いに応じる」「誘いを断る」表現の意味や働きを理解し、それを含む文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする。</p> <p>◎ [A] 電話の場面で、相手の誘いに応じる (誘いを断る) ために、自分の予定について事実や自分の考えなどを整理し、Expressions など で示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする。</p> <p>[B] 電話の場面で、相手を出かける予定に誘うために、その予定について事実や自分の考えなどを整理し、Expressions など で示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする。</p>			○			<p><b>【知識】</b></p> <p>「誘う」「誘いに応じる」「誘いを断る」表現の意味や働きを理解している。</p> <p><b>【技能】</b></p> <p>(SI) 予定について、事実や自分の考えを整理し、「誘う」「誘いに応じる」「誘いを断る」表現などを用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする技能を身につけている。</p> <p><b>【思考・判断・表現】</b></p> <p>(SI) [A] 電話の場面で、相手の誘いに応じる (誘いを断る) ために、自分の予定について事実や自分の考えなどを整理し、Expressions など で示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。</p> <p>[B] 電話の場面で、相手を出かける予定に誘うために、その予定について事実や自分の考えなどを整理し、Expressions など で示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。</p> <p><b>【主体的に学習に取り組む態度】</b></p> <p>(SI) [A] 電話の場面で、相手の誘いに応じる (誘いを断る) ために、自分の予定について事実や自分の考えなどを整理し、Expressions など で示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。</p> <p>[B] 電話の場面で、相手を出かける予定に誘うために、その予定について事実や自分の考えなどを整理し、Expressions など で示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。</p>	1
5-6月	<p><b>Lesson 2 The Power of Music</b></p> <p>● 音楽のある毎日</p> <p>▲ 学校、生活</p> <p>◇ 聞き直す、説明する、申し出る、意見を言う、質問する、提案する</p>							8	
	<p><b>Part 1</b></p> <p><b>文化祭で演奏する曲</b></p> <p>□ 現在完了進行形の肯定文・疑問文</p> <p>♪ 文のリズム</p> <p>◆ 最近よく聞いている曲について伝える。</p>	<p>・現在完了進行形の肯定文・疑問文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。</p> <p>・現在完了進行形の肯定文・疑問文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて話したり、正確に書いたりすることができる。</p>	○	○	○	○	○	<p><b>【知識】</b></p> <p>現在完了進行形の肯定文・疑問文の特徴やきまりに関する事項を理解している。</p> <p><b>【技能】</b></p> <p>(L) 現在完了進行形の肯定文・疑問文などを活用して、天気と状況について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。</p> <p>(R) 現在完了進行形の肯定文・疑問文などを活用して、話し合いのテーマに対する意見や根拠について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。</p> <p>(SP) 習い事や趣味、部活動について、現在完了進行形の肯定文・疑問文などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。</p> <p>(SP) 最近よく聞いている曲について、現在完了進行形の肯定文・疑問文などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。</p> <p>(W) 習い事や趣味、部活動について、現在完了進行形の肯定文・疑問文などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。</p>	

[パート別] 目標と評価規準 (3年)

月	単元・パート	目標	主な領域					評価規準	配当時間
			L	R	SI	SP	W		
								(W) 最近よく聞いている曲について、現在完了進行形の肯定文・疑問文などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	<b>Part 2</b> <b>文化祭のステージ</b> <input type="checkbox"/> 〈help+A+動詞の原形〉 ♪ 重なった子音字 (th) ◆ 落ち込んでいる友だちに聞いてほしい曲について伝える。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・〈help+A+動詞の原形〉の意味や働きを理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。</li> <li>・〈help+A+動詞の原形〉の意味や働きを理解し、それを含む文を用いて話したり、正確に書いたりすることができる。</li> </ul>	○	○	○	○	○	<b>【知識】</b> 〈help+A+動詞の原形〉の意味や働きを理解している。  <b>【技能】</b> (L) 〈help+A+動詞の原形〉などを活用して、過去のできごとについて話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) 〈help+A+動詞の原形〉などを活用して、演奏する曲について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SP) 誰かに手伝ってもらったことについて、〈help+A+動詞の原形〉などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (SP) 相手に聞いてほしい曲について、〈help+A+動詞の原形〉などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) 誰かに手伝ってもらったことについて、〈help+A+動詞の原形〉などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 (W) 相手に聞いてほしい曲について、〈help+A+動詞の原形〉などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	<b>Part 3</b> <b>プレイリストを作るのは楽しい</b> <input type="checkbox"/> 〈It is ... (for A) to ~.〉	<ul style="list-style-type: none"> <li>・〈It is ... (for A) to ~.〉の意味や働きを理解し、それを含む文を読んで、内容を捉えることができる。</li> <li>・〈It is ... (for A) to ~.〉の意味や働きを理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、正確に書いたりすることができる。</li> </ul>	○	○	○		○	<b>【知識】</b> 〈It is ... (for A) to ~.〉の意味や働きを理解している。  <b>【技能】</b> (R) 〈It is ... (for A) to ~.〉などを活用して、楽しいと思うことについて書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SI) 環境を守るために大切なことについて、〈It is ... (for A) to ~.〉などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 (W) 環境を守るために大切なことについて、〈It is ... (for A) to ~.〉などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	<b>Small Talk Plus</b> <b>“What song makes you happy?”</b> ◆ トークテーマについて話す。	○話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、わからないところを確認したり、聞き返したりしながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に応答したりすることができる。			○			<b>【思考・判断・表現】</b> (SI) 話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、わからないところを確認したり、聞き返したりしながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に応答したりしている。  <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> (SI) 話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、わからないところを確認したり、聞き返したりしながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に応答したりしようとしている。	
	<b>Goal Activity</b> <b>〇〇な気分のときに聞いてほしい曲は？</b> ◆ 「〇〇な気分のときに聞いてほしい曲」というテーマで投稿記事を書く。	◎記事を投稿するために、「〇〇な気分のときに聞いてほしい曲」について、曲の特徴や聞いたときの気持ちを加えて、まとまりのある文章を書くことができる。		○			○	<b>【思考・判断・表現】</b> (W) 記事を投稿するために、「〇〇な気分のときに聞いてほしい曲」について、曲の特徴や聞いたときの気持ちを加えて、まとまりのある文章を書いている。  <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> (W) 記事を投稿するために、「〇〇な気分のときに聞いてほしい曲」について、曲の特徴や聞いたときの気持ちを加えて、まとまりのある文章を書こうとしている。	

[パート別] 目標と評価規準 (3年)

月	単元・パート	目標	主な領域					評価規準	配当時間
			L	R	SI	SP	W		
5月	<b>Language Focus 2</b> 現在完了進行形、help+A+動詞の原形、It is ... (for A) to ~.							1	
6月	<b>Take Action! Listen 2</b> <b>遊園地の園内放送</b> ◆ 遊園地のアナウンスを聞いて、要点を捉える。 ♪ 音変化 (同化・結合・脱落) ▲ 社会、生活 ◇ 説明する、招待する、意見を言う	◎施設を周る順番を決めるために、(場所や時間に着目し、) アナウンスを聞いて、要点を捉えることができる。	○					1	
6月	<b>Take Action! Talk 2</b> <b>話し合い</b> ◆ 遊園地や水族館の混雑状況を見て、次の行き先について話し合う。 ▲ 社会、生活 ◇ 説明する、賛成する、反対する	◎「根拠を示して説明する」「賛成する」「反対する」表現の意味や働きを理解し、それを含む文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする。 ◎[A] 意見を交わし、議論を深めるために、施設を周る順番について、事実や自分の考えなどを Expressions などですされた語句や文を用いて述べ合う。 [B] 意見を交わし、議論を深めるために、施設を周る順番について、相手の意見に賛成・反対する理由を、Expressions などですされた語句や文を用いて述べ合う。			○			1	
6-7月	<b>Lesson 3 Cranes for Peace</b> ● 折り鶴と平和への願い ▲ 社会、旅行 ◇ 説明する、描写する、意見を言う、質問する、提案する							6	
	<b>Part 1</b> <b>広島への修学旅行 1</b> □ 受け身 ♪ 語のリズム (複合語) ◆ ボランティアガイドに質問したいことについて伝える。	・受け身の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・受け身の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、話したり、正確に書いたりすることができる。	○	○	○	○	○		
							<b>【知識】</b> 受け身の特徴やきまりに関する事項を理解している。  <b>【技能】</b> (L) 受け身などを活用して、名産品について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) 受け身などを活用して、歴史的建造物について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SI) 教室にあるものについて、受け身などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 (SP) 説明を受けたことについて、受け身などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) 教室にあるものについて、受け身などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 (W) 説明を受けたことについて、受け身などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。		

[パート別] 目標と評価規準 (3年)

月	単元・パート	目標	主な領域					評価規準	担当 時間
			L	R	SI	SP	W		
								ている。	
	<b>Part 2</b> <b>広島への修学旅行 2</b> □ 受け身 (by ...の文) ♪ 黙字 ◆ 最近、衝撃を受けたできごとについて伝える。	・受け身 (by ...の文) の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・受け身 (by ...の文) の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて話したり、正確に書いたりすることができる。	○	○	○	○	○	<b>【知識】</b> 受け身 (by ...の文) の特徴やきまりに関する事項を理解している。  <b>【技能】</b> (L) 受け身 (by ...の文) などを活用して、旅行の思い出について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) 受け身 (by ...の文) などを活用して、旅行で訪れた場所について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SP) 好きな曲や本について、受け身 (by ...の文) などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (SP) 最近、衝撃を受けたことについて、受け身 (by ...の文) などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) 好きな曲や本について、受け身 (by ...の文) などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 (W) 最近、衝撃を受けたことについて、受け身 (by ...の文) などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	<b>Goal Activity</b> <b>折り鶴にこめられた思い</b> ◆ パンフレットに掲載された「佐々木禎子さんの物語」を読んで、概要を捉える。	◎時の流れに沿ってできごとをまとめるために、(時間経過と人物の様子に着目し、) 佐々木禎子さんについて書かれた物語を読んで、概要を捉えることができる。		○		○		<b>【思考・判断・表現】</b> (R) 時の流れに沿ってできごとをまとめるために、(時間経過と人物の様子に着目し、) 佐々木禎子さんについて書かれた物語を読んで、概要を捉えている。  <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> (R) 時の流れに沿ってできごとをまとめるために、(時間経過と人物の様子に着目し、) 佐々木禎子さんについて書かれた物語を読んで、概要を捉えようとしている。	
7月	<b>Language Focus 3</b> <b>受け身</b>								1
7月	<b>Project 1</b> <b>旅行プランの提案</b> ◆ 初めて日本に来る友だちに、旅行プランを提案する。	◎好みに合う旅行プランを提案するために、相手のしたいことや好きなことについて書かれたプロフィールを読み、読んだことに基づき引用するなどして、旅行の行程などを、簡単な語句や文を用いて話すことができる。	○	○		○	○	<b>【思考・判断・表現】</b> (SP) 好みに合う旅行プランを提案するために、相手のしたいことや好きなことについて書かれたプロフィールを読み、読んだことに基づき引用するなどして、旅行の行程などを、簡単な語句や文を用いて話している。  <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> (SP) 好みに合う旅行プランを提案するために、相手のしたいことや好きなことについて書かれたプロフィールを読み、読んだことに基づき引用するなどして、旅行の行程などを、簡単な語句や文を用いて話そうとしている。	2
7月	<b>Reading Lesson 1</b> <b>What Makes Music?</b> ◆ 音楽について書かれた記事を読んで、概要を捉える。	◎音楽の特徴をまとめるために、(段落のタイトルに着目し、) 音楽に力をもたらすものについて書かれた記事を読んで、要点を捉えることができる。		○				<b>【思考・判断・表現】</b> (R) 音楽の特徴をまとめるために、(段落のタイトルに着目し、) 音楽に力をもたらすものについて書かれた記事を読んで、要点を捉えている。  <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> (R) 音楽の特徴をまとめるために、(段落のタイトルに着目し、) 音楽に力をもたらすものについて書かれた記事を読んで、要点を捉えようとしている。	4

[パート別] 目標と評価規準 (3年)

月	単元・パート	目標	主な領域					評価規準	配当時間
			L	R	SI	SP	W		
9月	<b>Lesson 4 Bollywood Movies</b> ● インドの映画を見よう ▲ 地域、生活 ◇ 褒める、歓迎する、説明する、意見を言う、質問する							8	
	<b>Part 1</b> <b>インドの映画事情</b> □ 後置修飾 (動詞の-ing 形) ♪ トーン・ユニット ◆ ポスターや写真を見せながら、好きな映画を紹介する。	・後置修飾 (動詞の-ing 形) の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・後置修飾 (動詞の-ing 形) の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、話したり、正確に書いたりすることができる。	○	○	○	○	○	<b>【知識】</b> 後置修飾 (動詞の-ing 形) の特徴やきまりに関する事項を理解している。  <b>【技能】</b> (L) 後置修飾 (動詞の-ing 形) などを利用して、写真の人物について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) 後置修飾 (動詞の-ing 形) などを利用して、海外の映画事情について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SI) 教科書の挿絵について、後置修飾 (動詞の-ing 形) などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 (SP) 好きな映画について、後置修飾 (動詞の-ing 形) などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) 教科書の挿絵について、後置修飾 (動詞の-ing 形) などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 (W) 好きな映画について、後置修飾 (動詞の-ing 形) などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	<b>Part 2</b> <b>インドの映画を見よう</b> □ 後置修飾 (過去分詞) ♪ イントネーション (文末) ◆ 外国語の映画を見るなら、字幕付きの映画と吹き替え映画のどちらがよいかを伝える。	・後置修飾 (過去分詞) の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・後置修飾 (過去分詞) の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて話したり、正確に書いたりすることができる。	○	○	○	○	○	<b>【知識】</b> 後置修飾 (過去分詞) の特徴やきまりに関する事項を理解している。  <b>【技能】</b> (L) 後置修飾 (過去分詞) などを利用して、ものの特徴について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) 後置修飾 (過去分詞) などを利用して、海外の映画について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SP) 身の回りのものについて、後置修飾 (過去分詞) などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (SP) 映画を見る手段について、後置修飾 (過去分詞) などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) 身の回りのものについて、後置修飾 (過去分詞) などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 (W) 映画を見る手段について、後置修飾 (過去分詞) などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	<b>Part 3</b> <b>それを聞いてうれしい</b> □ 〈be glad to ...〉	・〈be glad to ...〉の意味や働きを理解し、それを含む文を読んで、内容を捉えることができる。 ・〈be glad to ...〉の意味や働きを理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、正確に書いたりすることができる。	○	○	○		○	<b>【知識】</b> 〈be glad to ...〉の意味や働きを理解している。  <b>【技能】</b> (R) 〈be glad to ...〉などを利用して、映画について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SI) 相手が話した内容について、〈be glad to ...〉などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。	

[パート別] 目標と評価規準 (3年)

月	単元・パート	目標	主な領域					評価規準	配当時間
			L	R	SI	SP	W		
								(W) 相手が話した内容について、〈be glad to...〉などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	<b>Small Talk Plus</b> <b>“Do you prefer Japanese movies or foreign movies?”</b> ◆ トークテーマについて話す。	○話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、相手の意見に理解を示しながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に回答したりすることができる。			○			<b>【思考・判断・表現】</b> (SI) 話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、相手の意見に理解を示しながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に回答したりすることができる。  <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> (SI) 話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、相手の意見に理解を示しながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に回答したりしようとしている。	
	<b>Goal Activity</b> <b>映画はどうやって楽しむ？</b> ◆ 海外のアニメ映画を見るなら、字幕付きと吹き替えのどちらがよいかを書く。	◎意見を投稿するために、与えられたテーマについて書かれた投稿を読み、読んだことに基づき引用するなどして、事実や自分の考えなどを、簡単な語句や文を用いて書くことができる。		○			○	<b>【思考・判断・表現】</b> (W) 意見を投稿するために、与えられたテーマについて書かれた投稿を読み、読んだことに基づき引用するなどして、事実や自分の考えなどを、簡単な語句や文を用いて書いている。  <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> (W) 意見を投稿するために、与えられたテーマについて書かれた投稿を読み、読んだことに基づき引用するなどして、事実や自分の考えなどを、簡単な語句や文を用いて書こうとしている。	
9月	<b>Language Focus 4</b> 後置修飾、be glad to ...								1
9月	<b>Take Action! Listen 3</b> <b>バスのアナウンス</b> ◆ バスのアナウンスを聞いて、必要な情報を捉える。 ♪ メモを取る ▲ 社会、生活、旅行 ◇ 説明する、意見を言う	◎ツアーで楽しむ場所を決めるために、(ツアーの内容と時間に着目し、) アナウンスを聞いて、必要な情報を捉えることができる。	○					<b>【思考・判断・表現】</b> (L) ツアーで楽しむ場所を決めるために、(ツアーの内容と時間に着目し、) アナウンスを聞いて、必要な情報を捉えている。  <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> (L) ツアーで楽しむ場所を決めるために、(ツアーの内容と時間に着目し、) アナウンスを聞いて、必要な情報を捉えようとしている。	1
9月	<b>Take Action! Talk 3</b> <b>解決策の提案</b> ◆ 困っている人に手伝いを申し出る。／状況を説明する。 ▲ 社会、生活 ◇ 申し出る、提案する、説明する	◎「手伝いを申し出る」「提案する」「状況を説明する」表現の意味や働きを理解し、それを含む文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする。 ◎[A] 困っている人がいる場面で、手伝いを申し出るために、提案することについて事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする。 [B] 困っている人がいる場面で、状況を説明するために、困っていることについて事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする。			○			<b>【知識】</b> 「手伝いを申し出る」「提案する」「状況を説明する」表現の意味や働きを理解している。  <b>【技能】</b> (SI) 困っている人の状況やその解決策について、事実や自分の考えを整理し、「手伝いを申し出る」「提案する」「状況を説明する」表現などを用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする技能を身につけている。  <b>【思考・判断・表現】</b> (SI) [A] 困っている人がいる場面で、手伝いを申し出るために、提案することについて事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。 [B] 困っている人がいる場面で、状況を説明するために、困っていることについて事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。  <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b>	1

[パート別] 目標と評価規準 (3年)

月	単元・パート	目標	主な領域					評価規準	配当時間
			L	R	SI	SP	W		
								(SI) [A] 困っている人がいる場面で、手伝いを申し出るために、提案することについて事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。 [B] 困っている人がいる場面で、状況を説明するために、困っていることについて事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。	
10月	<b>Lesson 5 Translating Culture</b> ● 世界に広がるマンガやアニメ ▲ 地域、生活 ◇ 聞き直す、説明する、申し出る、質問する、依頼する								8
	<b>Part 1</b> <b>漫画から“manga”へ</b> <input type="checkbox"/> 関係代名詞 that, which (主格) ♪ 音変化 (結合) ◆ 「行ってきます」などの表現をどんなときに使うか、英語で説明する。	・関係代名詞 that, which (主格) の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・関係代名詞 that, which (主格) の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、話したり、正確に書いたりすることができる。	○	○	○	○	○	<b>【知識】</b> 関係代名詞 that, which (主格) の特徴やきまりに関する事項を理解している。  <b>【技能】</b> (L) 関係代名詞 that, which (主格) などを活用して、本について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) 関係代名詞 that, which (主格) などを活用して、漫画について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SI) 動物の特徴について、関係代名詞 that, which (主格) などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 (SP) 日本語の特定の表現について、関係代名詞 that, which (主格) などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) 動物の特徴について、関係代名詞 that, which (主格) などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 (W) 日本語の特定の表現について、関係代名詞 that, which (主格) などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	<b>Part 2</b> <b>“manga”と“anime”の工夫</b> <input type="checkbox"/> 関係代名詞 who, that (主格) ♪ ポーズ ◆ 「お年玉」などのことばを、英語で説明する。	・関係代名詞 who, that (主格) の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・関係代名詞 who, that (主格) の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、話したり、正確に書いたりすることができる。	○	○	○	○	○	<b>【知識】</b> 関係代名詞 who, that (主格) の特徴やきまりに関する事項を理解している。  <b>【技能】</b> (L) 関係代名詞 who, that (主格) などを活用して、募集要項について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) 関係代名詞 who, that (主格) などを活用して、漫画やアニメについて書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SI) 職業について、関係代名詞 who, that (主格) などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 (SP) 日本語の特定の語句について、関係代名詞 who, that (主格) などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) 職業について、関係代名詞 who, that (主格) などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 (W) 日本語の特定の語句について、関係代名詞 who, that (主格) などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	<b>Part 3</b>	・〈want + A + to + 動詞の原形〉の意味や働きを理解し、それを含	○	○	○	○	○	<b>【知識】</b>	

[パート別] 目標と評価規準 (3年)

月	単元・パート	目標	主な領域					評価規準	配当時間
			L	R	SI	SP	W		
	<b>手伝ってもらいたいです</b> <input type="checkbox"/> 〈want+A+to+動詞の原形〉	む文を読んで、内容を捉えることができる。 ・〈want+A+to+動詞の原形〉の意味や働きを理解し、それを 含む文を用いて伝え合ったり、正確に書いたりすることが できる。						〈want+A+to+動詞の原形〉の意味や働きを理解している。  <b>【技能】</b> (R) 〈want+A+to+動詞の原形〉などを活用して、手伝ってほしいことについて書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SI) 手伝ってほしいことについて、〈want+A+to+動詞の原形〉などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 (W) 手伝ってほしいことについて、〈want+A+to+動詞の原形〉などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	<b>Small Talk Plus</b> <b>“What is a good manga for people abroad?”</b> ◆ トークテーマについて話す。	○話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、相手の発言の意図を確認しながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に回答したりすることができる。			○			<b>【思考・判断・表現】</b> (SI) 話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、相手の発言の意図を確認しながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に回答したりしている。  <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> (SI) 話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、相手の発言の意図を確認しながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に回答したりしようとしている。	
	<b>Goal Activity</b> <b>4コマ漫画を英語に翻訳できる?</b> ◆ 英語版のウェブサイトに掲載する4コマ漫画を翻訳する。	◎海外の人に読んでもらうために、4コマ漫画について、日本の文化や習慣が伝わるような説明をつけ加えて、翻訳することができる。		○			○	<b>【思考・判断・表現】</b> (W) 海外の人に読んでもらうために、4コマ漫画について、日本の文化や習慣が伝わるような説明をつけ加えて、翻訳している。  <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> (W) 海外の人に読んでもらうために、4コマ漫画について、日本の文化や習慣が伝わるような説明をつけ加えて、翻訳しようとしている。	
10月	<b>Language Focus 5</b> <b>いろいろな文 (文構造)</b>								1
10月	<b>Take Action! Listen 4</b> <b>ラジオニュース</b> ◆ ニュースを聞いて、概要を捉える。 ♪ トーン・ユニット ▲ 社会、生活 ◇ 聞き直す、説明する、申し出る、質問する、依頼する	◎どちらの取り組みがよいかを決めるために、(問題とその解決策に着目し、) ニュースを聞いて、概要を捉えることができる。	○					<b>【思考・判断・表現】</b> (L) どちらの取り組みがよいかを決めるために、(問題とその解決策に着目し、) ニュースを聞いて、概要を捉えている。  <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> (L) どちらの取り組みがよいかを決めるために、(問題とその解決策に着目し、) ニュースを聞いて、概要を捉えようとしている。	1
10月	<b>Take Action! Talk 4</b> <b>話し合い</b> ◆ ゲームをする時間や、寝る時間について話し合う。 ▲ 社会、生活 ◇ 許可を求める、依頼する、承諾する、断る	◎「理由や条件を提示する」「許可を求める」「依頼する」「承諾する」「断る」表現の意味や働きを理解し、それを含む文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする。 ◎[A] 意見を交わし、議論を深めるために、トークテーマについて、事実や自分の考えなどを Expressions など示された語句や文を用いて述べ合う。 [B] 意見を交わし、議論を深めるために、トークテーマについて、相手の意見に賛成・反対する理由を、Expressions など示された語句や文を用いて述べ合う。			○			<b>【知識】</b> 「理由や条件を提示する」「許可を求める」「依頼する」「承諾する」「断る」表現の意味や働きを理解している。  <b>【技能】</b> (SI) 与えられたテーマについて、事実や自分の考えを整理し、「理由や条件を提示する」「許可を求める」「依頼する」「承諾する」「断る」表現などを用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする技能を身につけている。  <b>【思考・判断・表現】</b> (SI) [A] 意見を交わし、議論を深めるために、トークテーマについて、事実や自分の考えなどを Expressions	1

[パート別] 目標と評価規準 (3年)

月	単元・パート	目標	主な領域					評価規準	配当時間
			L	R	SI	SP	W		
								<p>などで示された語句や文を用いて述べ合っている。</p> <p>[B] 意見を交わし、議論を深めるために、トークテーマについて、相手の意見に賛成・反対する理由を、Expressionsなどで示された語句や文を用いて述べ合っている。</p> <p><b>【主体的に学習に取り組む態度】</b></p> <p>(SI) [A] 意見を交わし、議論を深めるために、トークテーマについて、事実や自分の考えなどを Expressionsなどで示された語句や文を用いて述べ合おうとしている。</p> <p>[B] 意見を交わし、議論を深めるために、トークテーマについて、相手の意見に賛成・反対する理由を、Expressionsなどで示された語句や文を用いて述べ合おうとしている。</p>	
11月	<p><b>Lesson 6 Being Fair</b></p> <p>● 平等ってなに？</p> <p>▲ 社会、生活</p> <p>◇ 説明する、提案する、意見を言う、質問する</p>							6	
	<p><b>Part 1</b></p> <p><b>クールだけど…</b></p> <p>□ 関係代名詞 that, which (目的格)</p> <p>♪ 強勢 (否定文)</p> <p>◆ 身のまわりにある、人に気づかれにくい困難について伝える。</p>	<p>・関係代名詞 that, which (目的格) の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。</p> <p>・関係代名詞 that, which (目的格) の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、正確に書いたりすることができる。</p>	○	○	○	○	○	<p><b>【知識】</b></p> <p>関係代名詞 that, which (目的格) の特徴やきまりに関する事項を理解している。</p> <p><b>【技能】</b></p> <p>(L) 関係代名詞 that, which (目的格) などを活用して、ものの特徴について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。</p> <p>(R) 関係代名詞 that, which (目的格) などを活用して、人に気づかれにくい困難について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。</p> <p>(SP) お気に入りの場所について、関係代名詞 that, which (目的格) などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。</p> <p>(SP) 人に気づかれにくい困難について、関係代名詞 that, which (目的格) などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。</p> <p>(W) お気に入りの場所について、関係代名詞 that, which (目的格) などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。</p> <p>(W) 人に気づかれにくい困難について、関係代名詞 that, which (目的格) などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。</p>	
	<p><b>Part 2</b></p> <p><b>ホームパーティーの準備</b></p> <p>□ 後置修飾 (名詞を修飾する文)</p> <p>♪ イントネーション (文末)</p> <p>◆ 人に気づかれにくい困難について、どのように対処すればよいか伝える。</p>	<p>・後置修飾 (名詞を修飾する文) の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。</p> <p>・後置修飾 (名詞を修飾する文) の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、話したり、正確に書いたりすることができる。</p>	○	○	○	○	○	<p><b>【知識】</b></p> <p>後置修飾 (名詞を修飾する文) の特徴やきまりに関する事項を理解している。</p> <p><b>【技能】</b></p> <p>(L) 後置修飾 (名詞を修飾する文) などを活用して、ものの特徴について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。</p> <p>(R) 後置修飾 (名詞を修飾する文) などを活用して、人に気づかれにくい困難への対処方法について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。</p> <p>(SI) 本や映画について、後置修飾 (名詞を修飾する文) などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。</p> <p>(SP) 人に気づかれにくい困難への対処方法について、後置修飾 (名詞を修飾する文) などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。</p> <p>(W) 本や映画について、後置修飾 (名詞を修飾する文) などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。</p> <p>(W) 人に気づかれにくい困難への対処方法について、後置修飾 (名詞を修飾する文) などを用いて、事実や</p>	

[パート別] 目標と評価規準 (3年)

月	単元・パート	目標	主な領域					評価規準	配当時間
			L	R	SI	SP	W		
								自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	<b>Goal Activity</b> <b>「公平」とは何か</b> ◆ 公平であるための方法を紹介しているウェブサイトの記事を読んで、要点を捉える。	◎筆者が伝えたいことをまとめるために、(考えとその具体例に着目し、) 公平について書かれた記事を読んで、要点を捉えることができる。		○		○		<b>【思考・判断・表現】</b> (R) 筆者が伝えたいことをまとめるために、(考えとその具体例に着目し、) 公平について書かれた記事を読んで、要点を捉えている。  <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> (R) 筆者が伝えたいことをまとめるために、(考えとその具体例に着目し、) 公平について書かれた記事を読んで、要点を捉えようとしている。	
11月	<b>Language Focus 6</b> 関係代名詞、名詞を修飾する文、want+A+to ...								1
11月	<b>Project 2</b> <b>ラジオの30秒CM</b> ◆ ラジオで流す目覚まし時計の30秒CMを作る。	◎ラジオCMを作るために、商品について書かれた説明を読み、特徴を伝える説明を加えたり、引用するなどして、CMの原稿を、簡単な語句や文を用いて書くことができる。		○			○	<b>【思考・判断・表現】</b> (W) ラジオCMを作るために、商品について書かれた説明を読み、特徴を伝える説明を加えたり、引用するなどして、CMの原稿などを、簡単な語句や文を用いて書いている。  <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> (W) ラジオCMを作るために、商品について書かれた説明を読み、特徴を伝える説明を加えたり、引用するなどして、CMの原稿などを、簡単な語句や文を用いて書こうとしている。	2
11月	<b>Reading Lesson 2</b> <b>I Have a Dream</b> ◆ アメリカの公民権運動とキング牧師について書かれた記事を読んで、概要を捉える。	◎時の流れに沿ってできごとをまとめるために、(時間経過とできごとに着目し、) アメリカの公民権運動について書かれた記事を読んで、概要を捉えることができる。		○				<b>【思考・判断・表現】</b> (R) 時の流れに沿ってできごとをまとめるために、(時間経過とできごとに着目し、) アメリカの公民権運動について書かれた記事を読んで、概要を捉えている。  <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> (R) 時の流れに沿ってできごとをまとめるために、(時間経過とできごとに着目し、) アメリカの公民権運動について書かれた記事を読んで、概要を捉えようとしている。	4
12-1月	<b>Lesson 7 Design for Change</b> ● デザインの力 ▲ 社会、地域、生活 ◇ 苦情を言う、説明する、申し出る、意見を言う、賛成する、反対する、仮定する、提案する								8
	<b>Part 1</b> <b>ごみはごみ箱に</b> □ 仮定法過去 (if) ♪ トーン・ユニット ◆ ごみを減らすために、どんなごみ箱を作るとよいか伝える。	・仮定法過去 (if) の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・仮定法過去 (if) の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて話したり、正確に書いたりすることができる。	○	○	○	○	○	<b>【知識】</b> 仮定法過去 (if) の特徴やきまりに関する事項を理解している。  <b>【技能】</b> (L) 仮定法過去 (if) などを活用して、「もしタイムマシンがあったら」というテーマについて話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) 仮定法過去 (if) などを活用して、身近なもののアイデアについて書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SP) 「もしタイムマシンがあったら」というテーマについて、仮定法過去 (if) などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (SP) 新しいごみ箱のアイデアについて、仮定法過去 (if) などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) 「もしタイムマシンがあったら」というテーマについて、仮定法過去 (if) などを用いて、事実や自分	

[パート別] 目標と評価規準 (3年)

月	単元・パート	目標	主な領域					評価規準	配当時間
			L	R	SI	SP	W		
								の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 (W) 新しいごみ箱のアイデアについて、仮定法過去 (if) などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	<b>Part 2</b> ○○したくなるしかけ <input type="checkbox"/> 仮定法過去 (I wish ....) ♪ 強勢 (語) ◆ エスカレーターとピアノ階段のどちらを使うか伝える。	・仮定法過去 (I wish ....) の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・仮定法過去 (I wish ....) の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて話したり、正確に書いたりすることができる。	○	○	○	○	○	<b>【知識】</b> 仮定法過去 (I wish ....) の特徴やきまりに関する事項を理解している。  <b>【技能】</b> (L) 仮定法過去 (I wish ....) などを活用して、悩みや悲しかったことについて話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) 仮定法過去 (I wish ....) などを活用して、ナッジ理論をもとに作られたものについて書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SP) 魔法を使ってかなえたいことについて、仮定法過去 (I wish ....) などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (SP) 2つの選択肢について、仮定法過去 (I wish ....) などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) 魔法を使ってかなえたいことについて、仮定法過去 (I wish ....) などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 (W) 2つの選択肢について、仮定法過去 (I wish ....) などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	<b>Part 3</b> 私だったらこうするよ <input type="checkbox"/> <If I were you, I would ....>	・<If I were you, I would ....> の意味や働きを理解し、それを含む文を読んで、内容を捉えることができる。 ・<If I were you, I would ....> の意味や働きを理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、正確に書いたりすることができる。	○	○	○		○	<b>【知識】</b> <If I were you, I would ....> の意味や働きを理解している。  <b>【技能】</b> (R) <If I were you, I would ....> などを活用して、悩みとその解決策について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SI) 悩みについて、<If I were you, I would ....> などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 (W) 悩みについて、<If I were you, I would ....> などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	<b>Small Talk Plus</b> “If you had a time machine, where would you go?” ◆ トークテーマについて話す。	○話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、(会話を続けるための) つなぎことばを使いながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に回答したりすることができる。			○			<b>【思考・判断・表現】</b> (SI) 話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、(会話を続けるための) つなぎことばを使いながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に回答したりすることができる。  <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> (SI) 話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、(会話を続けるための) つなぎことばを使いながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に回答したりしようとしている。	
	<b>Goal Activity</b> どんな工夫をすれば伝わりやすい？ ◆ 商店街の問題に対応するために、注意事項の掲示のアイデアを話し合う。	◎問題を解決するために、問題の詳細について書かれた募集要項を読み、読んだことに基づき引用するなどして、自分の考えを、簡単な語句や文を用いて述べ合うことができる。		○	○			<b>【思考・判断・表現】</b> (SI) 問題を解決するために、問題点と状況の具体について書かれた募集要項を読み、読んだことに基づき引用するなどして、自分の考えを、簡単な語句や文を用いて述べ合っている。  <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> (SI) 問題を解決するために、問題点と状況の具体について書かれた募集要項を読み、読んだことに基づき引用するなどして、自分の考えを、簡単な語句や文を用いて述べ合おうとしている。	

[パート別] 目標と評価規準 (3年)

月	単元・パート	目標	主な領域					評価規準	配当時間
			L	R	SI	SP	W		
12月	Language Focus 7 仮定法								1
1月	Take Action! Listen 5 国立公園の注意事項 ◆ ガイドの説明を聞いて、要点を捉える。 ♪ トーン・ユニット ▲ 社会、生活 ◇ 説明する、命令する	◎指定の場所で適切な行動をとるために、(注意事項に着目し、)説明を聞いて、要点を捉えることができる。	○					【思考・判断・表現】 (L) 指定の場所で適切な行動をとるために、(注意事項に着目し、)説明を聞いて、要点を捉えている。  【主体的に学習に取り組む態度】 (L) 指定の場所で適切な行動をとるために、(注意事項に着目し、)説明を聞いて、要点を捉えようとしている。	1
1月	Take Action! Read 1 スキーツアー ◆ 旅行会社のスキーツアーの案内を読んで、必要な情報を捉える。 ▲ 社会、生活、旅行 ◇ 提案する	◎相手の条件や要望に合うものをすすめるために、(条件に着目し、)ツアーの内容について書かれたウェブサイトを読んで、必要な情報を捉えることができる。		○				【思考・判断・表現】 (R) 相手の条件や要望に合うものをすすめるために、(条件に着目し、)ツアーの内容について書かれたウェブサイトを読んで、必要な情報を捉えている。  【主体的に学習に取り組む態度】 (R) 相手の条件や要望に合うものをすすめるために、(条件に着目し、)ツアーの内容について書かれたウェブサイトを読んで、必要な情報を捉えようとしている。	1
1-2月	Lesson 8 For Our Future ● 新たな旅立ち ▲ 社会、学校、生活 ◇ 話しかける、礼を言う、説明する、意見を言う、質問する								8
	Part 1 中学校生活の思い出 □ 間接疑問〈SVO〉 ♪ 文のリズム ◆ 自分が10年後に、どこで、何をしていると思うか伝える。	・間接疑問〈SVO〉の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・間接疑問〈SVO〉の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、話したり、正確に書いたりすることができる。	○	○	○	○	○	【知識】 間接疑問〈SVO〉の特徴やきまりに関する事項を理解している。  【技能】 (L) 間接疑問〈SVO〉などを活用して、1年間のできごとについて話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) 間接疑問〈SVO〉などを活用して、今後の予定について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SI) 中学校の思い出について、間接疑問〈SVO〉などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 (SP) 10年後の自分について、間接疑問〈SVO〉などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) 中学校の思い出について、間接疑問〈SVO〉などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 (W) 10年後の自分について、間接疑問〈SVO〉などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	Part 2 中学最後の英語の授業 □ 間接疑問〈SVOO〉 ♪ トーン・ユニット ◆ 丘先生の質問(Why do we learn foreign languages?)の答えを考え、伝える。	・間接疑問〈SVOO〉の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・間接疑問〈SVOO〉の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、話したり、正確に書いたりすることができる。	○	○	○	○	○	【知識】 間接疑問〈SVOO〉の特徴やきまりに関する事項を理解している。  【技能】 (L) 間接疑問〈SVOO〉などを活用して、1年間のできごとについて話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。	

[パート別] 目標と評価規準 (3年)

月	単元・パート	目標	主な領域					評価規準	配当時間
			L	R	SI	SP	W		
								(R) 間接疑問〈SVOO〉などを活用して、「なぜ外国語を学ぶのか」という問いについて書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SI) 教科書の登場人物について、間接疑問〈SVOO〉などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 (SP) 「なぜ外国語を学ぶのか」という問いについて、間接疑問〈SVOO〉などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) 教科書の登場人物について、間接疑問〈SVOO〉などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 (W) 「なぜ外国語を学ぶのか」という問いについて、間接疑問〈SVOO〉などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	<b>Goal Activity</b> <b>私が外国語を学ぶわけ</b> ◆ 外国語と関わりながら生活している人々の体験談を読んで、要点を捉える。	◎筆者の考えや意見をまとめるために、(筆者の考えとその背景に着目し、)外国語との関わりについて書かれた記事を読んで、要点を捉えることができる。		○	○			<b>【思考・判断・表現】</b> (R) 筆者の考えや意見をまとめるために、(筆者の考えとその背景に着目し、)外国語との関わりについて書かれた記事を読んで、要点を捉えている。  <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> (R) 筆者の考えや意見をまとめるために、(筆者の考えとその背景に着目し、)外国語との関わりについて書かれた記事を読んで、要点を捉えようとしている。	
2月	<b>Language Focus 8</b> <b>間接疑問 (why など)</b>								1
2月	<b>Take Action! Read 2</b> <b>市民ホールのイベント</b> ◆ イベントの案内を読んで、必要な情報を捉える。 ▲ 社会、生活 ◇ 提案する	◎相手の条件や要望に合うものをすすめるために、(人数や時間に着目し、)イベントの案内を読んで、必要な情報を捉えることができる。		○				<b>【思考・判断・表現】</b> (R) 相手の条件や要望に合うものをすすめるために、(人数や時間に着目し、)イベントの案内を読んで、必要な情報を捉えている。  <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> (R) 相手の条件や要望に合うものをすすめるために、(人数や時間に着目し、)イベントの案内を読んで、必要な情報を捉えようとしている。	1
2月	<b>Project 3</b> <b>10年後の自分へのメッセージ</b> ◆ 10年後の自分へのメッセージ動画を作る。	◎メッセージ動画を作るために、現在の自分の状況や10年後の自分に質問したいことについて、自分の考えや気持ちをつけ加えて、まとまりのある内容を話すことができる。	○			○	○	<b>【思考・判断・表現】</b> (SP) メッセージ動画を作るために、現在の自分の状況や10年後の自分に質問したいことについて、自分の考えや気持ちをつけ加えて、まとまりのある内容を話している。  <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> (SP) メッセージ動画を作るために、現在の自分の状況や10年後の自分に質問したいことについて、自分の考えや気持ちをつけ加えて、まとまりのある内容を話そうとしている。	2
2月	<b>Reading Lesson 3</b> <b>Learning from Nature</b> ◆ バイオミメティクスについて書かれた記事を読んで、要点を捉える。	◎筆者が伝えたいことをまとめるために、(主題と具体例に着目し、)バイオミメティクスについて書かれた記事を読んで、要点を捉えることができる。		○				<b>【思考・判断・表現】</b> (R) 筆者が伝えたいことをまとめるために、(主題と具体例に着目し、)バイオミメティクスについて書かれた記事を読んで、要点を捉えている。  <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> (R) 筆者が伝えたいことをまとめるために、(主題と具体例に着目し、)バイオミメティクスについて書かれた記事を読んで、要点を捉えようとしている。	4

# 第三学年 音楽

月 時数	学 習 内 容	評価の観点	主な判断規準	評価方法
4月 [2]	<b>表現</b> 「花」	関心・意欲・態度 表現の技能 表現の工夫	<b>表現</b> ・ 歌詞の内容（歌詞の言葉の意味、歌詞が表す心情、歌詞の成立の背景など）や曲想（その音楽固有の表情や味わいなど）に関心をもち、曲にふさわしい音楽表現を工夫して歌う学習に主体的に取り組もうとしている。 ・ 曲種に応じた発声や言葉の特性（言葉の抑揚、アクセント、リズム、子音・母音の扱い、言語の持つ音質、語感など）に関心をもち、それらを生かして歌う学習に主体的に取り組もうとしている。 ・ 声部の役割（音楽の構造におけるそれぞれの声部が果たしている役目など）と全体の響きとのかかわりに関心をもち、音楽表現を工夫しながら合わせて歌う学習に主体的に取り組もうとしている。 ・ 音楽を形づくっている要素（音色、リズム、速度、旋律、テクスチャ、強弱、形式、構成など）を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、歌詞の内容や曲想を味わって曲にふさわしい音楽表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。 ・ 音楽を形づくっている要素を近くし、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、曲種に応じた発声や言葉の特性を理解して、それらを生かした音楽表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。 ・ 音楽を形づくっている要素を近くし、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、声部全体の響きとのかかわりを理解して、音楽表現を工夫し、どのように合わせて歌うかについて思いや意図をもっている。 ・ 歌詞の内容や曲想を生かした、曲にふさわしい音楽表現をするために必要な技能（発声、言葉の発音、呼吸法、身体の使い方、読譜の仕方など）を身に付けて歌っている。 ・ 創作表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、まとまりのある創作表現を創意工夫し、表したいイメージと関わらせて理解している。	各授業 授業観察 自己評価票 提出物  実技テスト ワークシート 鑑賞態度 期末テスト 夏期宿題提出
5月 [4]	<b>表現</b> 「花の街」	関心・意欲・態度 表現の技能 表現の工夫		
6月 [3]	<b>鑑賞</b> 「ボレロ」	関心・意欲・態度 鑑賞の能力		
7月 [3]	<b>表現</b> アルトリコーダー 「かっこう」  ・ 実技テスト	関心・意欲・態度 表現の技能 表現の工夫		
9月 [3]	<b>表現</b> 合唱曲「群青」	関心・意欲・態度 表現の工夫 表現の技能	夏季宿題提出 ワークシート 実技テスト 鑑賞態度 期末テスト	
10月 [5]	<b>鑑賞</b> 「能」 <b>表現</b> 「早春賦」	関心・意欲・態度 鑑賞の能力		
11月 [3]	<b>表現</b> 創作「Let's Create!」  期末テスト	関心・意欲・態度 表現の技能 表現の工夫		
12月 [3]	合唱 合唱コンクール 自由曲	関心・意欲・態度 表現の技能 表現の工夫		
1月 [3]	合唱・コンクールの 課題曲 自由曲 ・ 実技テスト	関心・意欲・態度 表現の技能 表現の工夫	ワークシート 実技テスト 学年末テスト	
2月 [4]	<b>表現</b> アルトリコーダー 「ラヴァーズコンチ ェルト」  ・ 実技テスト  学年末テスト	関心・意欲・態度 表現の技能 表現の工夫		
3月 [2]	合唱・卒業式式歌 「国歌」「校歌」「仰 げば尊し」 「大地讃頌」 「旅立ちの日に」 「蛍の光」	関心・意欲・態度 表現の技能 表現の工夫		

# 第二学年 音楽

月 時数	学 習 内 容	評価の観点	主な判断規準	評価方法
4月 [2]	<b>表現</b> 「サンタルチア」	関心・意欲・態度 表現の技能 表現の工夫	<b>表現</b> ・歌詞の内容（歌詞の言葉の意味、歌詞が表す心情、歌詞の成立の背景など）や曲想（その音楽固有の表情や味わいなど）に関心を持ち、曲にふさわしい音楽表現を工夫して歌う学習に主体的に取り組もうとしている。 ・曲種に応じた発声や言葉の特性（言葉の抑揚、アクセント、リズム、子音・母音の扱い、言語のもつ音質、語感など）に関心を持ち、それらを生かして歌う学習に主体的に取り組もうとしている。 ・声部の役割（音楽の構造におけるそれぞれの声部が果たしている役目など）と全体の響きとのかかわりに関心を持ち、音楽表現を工夫しながら合わせて歌う学習に主体的に取り組もうとしている。 ・音楽を形づくっている要素（音色、リズム、速度、旋律、テクスチャ、強弱、形式、構成など）を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、歌詞の内容や曲想を味わって曲にふさわしい音楽表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。 ・音楽を形づくっている要素を近くし、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、曲種に応じた発声や言葉の特性を理解して、それらを生かした音楽表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。 ・音楽を形づくっている要素を近くし、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、声部の役割と全体の響きとのかかわりを理解して音楽表現を工夫し、どのように合わせて歌うかについて思いや意図をもっている。 ・歌詞の内容や曲想を生かした、曲にふさわしい音楽表現をするために必要な技能（発声、言葉の発音、呼吸法、身体の使い方、読譜の仕方など）を身に付けて歌っている。 ・創作表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、まとまりのある創作表現を創意工夫し、表したいイメージと関わらせて理解している。	各授業 授業観察 自己評価票 提出物 鑑賞態度 実技テスト ワークシート 学期末テスト 夏期宿題提出
5月 [4]	<b>鑑賞</b> 「小フーガ」	関心・意欲・態度 鑑賞の能力		
6月 [3]	<b>表現</b> 「夏の思い出」	関心・意欲・態度 表現の技能 表現の工夫		
7月 [3]	<b>表現</b> アルトリコーダー 「聖者の行進」	関心・意欲・態度 表現の技能 表現の工夫		
7月 [3]	期末テスト ・実技テスト			
9月 [4]	<b>表現</b> 「時の旅人」	関心・意欲・態度 表現の技能 表現の工夫	<b>鑑賞</b> ・音楽を形づくっている要素や構造（音楽を形づくっている要素そのものや要素同士のかかわり方及び音楽全体がどのように成り立っているかなど、音や要素の表れ方や関係性、音楽の構成や展開の有様など）と曲想（その音楽固有の表情や味わいなど）のかかわりに関心を持ち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。 ・音楽の特徴とその背景となる文化・歴史やほかの芸術との関連に関心を持ち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。 ・我が国や郷土の伝統音楽及び、諸外国の様々な音楽の特徴と音楽の多様性に関心を持ち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。 ・音楽を形づくっている要素（音色、リズム、速度、旋律、テクスチャ、強弱、形式、構成など）を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、音楽を形づくっている要素や構造と曲想とのかかわりを理解して、解釈したり価値を考えたりし、根拠をもって批評するなどして、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 ・音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、音楽の特徴をその背景となる文化・歴史やほかの芸術と関連付けて理解して、解釈したり価値を考えたりし、鑑賞している。 ・音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、我が国や伝統音楽及び諸外国の様々な音楽の特徴から音楽の多様性を理解して、解釈したり価値を考えたりし、鑑賞している。	冬期宿題提出 実技テスト 学年末テスト
10月 [3]	<b>鑑賞</b> 「アイダ」	関心・意欲・態度 表現の技能 表現の工夫		
11月 [3]	<b>表現</b> 「荒城の月」	関心・意欲・態度 鑑賞の能力		
11月 [3]	<b>表現</b> 創作「Let's Create!」	表現の技能 表現の工夫		
12月 [3]	期末テスト 合唱 合唱コンクール 自由曲 ・音程・リズム ・歌詞理解	関心・意欲・態度 表現の技能 表現の工夫		
1月 [3]	<b>鑑賞</b> 「交響曲第5番」	関心・意欲・態度 鑑賞の能力	<b>鑑賞</b> ・音楽を形づくっている要素や構造（音楽を形づくっている要素そのものや要素同士のかかわり方及び音楽全体がどのように成り立っているかなど、音や要素の表れ方や関係性、音楽の構成や展開の有様など）と曲想（その音楽固有の表情や味わいなど）のかかわりに関心を持ち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。 ・音楽の特徴とその背景となる文化・歴史やほかの芸術との関連に関心を持ち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。 ・我が国や郷土の伝統音楽及び、諸外国の様々な音楽の特徴と音楽の多様性に関心を持ち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。 ・音楽を形づくっている要素（音色、リズム、速度、旋律、テクスチャ、強弱、形式、構成など）を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、音楽を形づくっている要素や構造と曲想とのかかわりを理解して、解釈したり価値を考えたりし、根拠をもって批評するなどして、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 ・音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、音楽の特徴をその背景となる文化・歴史やほかの芸術と関連付けて理解して、解釈したり価値を考えたりし、鑑賞している。 ・音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、我が国や伝統音楽及び諸外国の様々な音楽の特徴から音楽の多様性を理解して、解釈したり価値を考えたりし、鑑賞している。	冬期宿題提出 実技テスト 学年末テスト
2月 [3]	合唱 コンクール 課題曲と自由曲 ・実技テスト	関心・意欲・態度 表現の工夫 表現の技能		
3月 [3]	学年末テスト  ・卒業式等に向けて 「君が代」「校歌」 「旅立ちの日に」 「蛍の光」  一年間のまとめ			

# 第一学年 音楽

月 [時数]	学習内容	評価の観点	主な判断規準	評価方法
4月 [3]	<b>表現</b> 「校歌」 ・発声の基本	関心・意欲・態度 表現の工夫 表現の技能	<b>表現</b> ・音楽に親しみ、音楽を進んで表現しようとする。 ・歌詞の内容（意味的内容、背景にある情景や心情など）構成、閉経、言葉の意味や内容に関心をもっている。 ・歌詞の内容や曲想を理解し自己のイメージや感情を生かして歌唱表現を工夫している。 ・自己のイメージや感情の根拠を歌詞や曲の仕組みの中に見つけている。 ・曲のよさや特質を味わい、曲にふさわしい歌唱表現を工夫している。 ・歌詞の内容や曲を理解し自己のイメージや感情を持って歌唱表現する技能を身につけている。 ・自己のイメージや感情の根拠を歌詞や曲の仕組みの中に見つけ、歌唱表現する技能を身につけている。 ・曲のよさや特質を味わい、曲にふさわしい歌唱表現をする技能を身につけている。 ・音符や休符の長さ、記号を理解し表現する技能を身につけている。 ・創作表現に関わる知識や技能を得たり、生かしたりしながら、創作表現を創意工夫し、表したいイメージと関わらせて理解している。	各授業 授業観察 自己評価票  提出物 授業態度 ワークシート 実技テスト 定期テスト
5月 [3]	<b>鑑賞</b> 「春」	関心・意欲・態度 鑑賞の能力		
[3]	<b>表現</b> 「浜辺の歌」	関心・意欲・態度 表現の工夫 表現の技能		
6月 [4]	<b>表現</b> アルトリコーダー 「主は冷たい土の中に」 ・実技テスト	関心・意欲・態度 表現の工夫 表現の技能		
7月 [3]	期末考査 ・実技テスト  <b>鑑賞</b> 「アジアの諸民族の音楽」			
9月 [2]	<b>鑑賞</b> 「魔王」	関心・意欲・態度 鑑賞の能力		
[2]	<b>表現</b> 合唱「Let's search for Tomorrow」 ・歌詞理解 ・表現の工夫 ・音程、リズム ・ハーモニー・バランス ・実技テスト	関心・意欲・態度 表現の工夫 表現の技能		
10月 [4]				
11月 [3]	<b>表現</b> 「赤とんぼ」	関心・意欲・態度 表現の工夫 表現の技能		
	<b>表現</b> アルトリコーダー 「喜びの歌」	関心・意欲・態度 表現の工夫 表現の技能		
12月 [4]	合唱 課題曲・自由曲 ・発声・音程 ・歌詞理解	関心・意欲・態度 表現の工夫 表現の技能		
	期末考査 ・実技テスト			
[2]	<b>表現</b> 箏「赤とんぼ」	関心・意欲・態度 表現の技能		
1月 [3]	<b>鑑賞</b> 「越天楽」	関心・意欲・態度 鑑賞の能力	時代や地域の文化・歴史などを総合的に理解して聴き取っている。	
	<b>表現</b> 創作「Let's Create!」	関心・意欲・態度 表現の工夫		
2月 [5]	合唱 コンクールに向けて 合唱練習 実技テスト 歌詞理解と表現	関心・意欲・態度 表現の工夫 表現の技能		
3月 [4]	卒業式に向けて式歌練習 「国歌」 「校歌」 「旅立ちの日に」 「蛍の光」 一年間のまとめ			

学期	単元・領域	学習内容	評価の観点	判断規準	評価方法
1	暮らしとデザイン	使う人の立場や気持ちを考えてデザインに関心を持ち、機能と美しさの調和、使う人や場所などを基にデザインの役割やよさを分析する。	・思考・判断・表現 ・主体的に学習に取り組む態度	国内外のデザインを鑑賞し、ものに込められた工夫や美意識について考えを広げ、理解することができる。様々なデザインに対して造形的な視点から分析し、他者の多様な考えに触れ、自分の考えを深めることができる。	授業の取り組み・姿勢、作業場面での様子、鑑賞の様子・定期考査
	魅力を伝えるパッケージ	生活の中でデザインに関心を持ち、身近なデザインについて調べ、良いデザインの共通点や特徴などをとらえる。伝えたい目的に合わせてデザイン表現の構想・企画を練り、材料や表現方法の効果を考え豊かに表現する。色や形を通じて効果的に伝えるデザインの役割を理解し、多様な美しさや伝わり方を楽しむ。	・知識・技能 ・思考・判断・表現 ・主体的に学習に取り組む態度	身近にあるパッケージのデザインを研究し、目的や条件に合わせて伝えるためのデザインに関心を持ち、主体的に造形的な美しさを考えて構想を練り、材料を生かして表現しようとしている。意図が効果的に伝わるような、構図やキャッチコピー、形や色彩を総合的に考え、構想を練っている。素材や画材の特性を生かし、見通しをもち創造的に美しく制作する。感性や想像力を働かせて、伝えるためのデザインのよさや作者の伝えやすくなる工夫について考え、相互鑑賞を行い、話し合う。	授業の取り組み・姿勢、作業場面での様子、作品、鑑賞の様子・定期考査
	色彩の学習(配色)	色彩の性質や特性を知り、色彩の効果と対比現象について理解し、工夫してより美しいものをつくることに対して興味や関心を持つ。色彩の性質や特性を生かして、意図にあった配色をし、色の効果を工夫して美しく彩色する。配色作品を鑑賞し、その表現効果やおもしろさ、美しさを味わう。	・知識・技能 ・思考・判断・表現 ・主体的に学習に取り組む態度	色彩の性質や特性を知り、色彩の効果と対比現象について理解し、工夫してより美しいものをつくることに対して興味や関心を持つ。色彩の性質や特性を生かして、意図にあった配色が構想豊かにできる。色彩の持つ性質や特性を生かし、配色の効果を工夫して美しく彩色できる。様々な友人の配色作品を鑑賞し、その表現効果やおもしろさ、美しさを味わえる。	授業の取り組み・姿勢、作業場面での様子、作品、鑑賞の様子・定期考査
2	美術作品の表現と鑑賞	テーマ設定や独自の表現技法などに興味を抱き、絵画の造形美に対する関心を深める。	・思考・判断・表現 ・主体的に学習に取り組む態度	作品から作者の思いを感じ取るとともに、気づいたことや考えたことを発表し合い、造形表現の特色についての理解を深め、美術の学習に関心や意欲を高めようとする取り組みをしている。	授業の様子・姿勢、鑑賞の様子・定期考査
	自画像	自分の姿を見つめることを通して、自己の内面を探り、自分自身の特徴や個性などについて理解を深めていく。スケッチやクロッキーで修得した技能を生かし、鉛筆デッサンの専門的技法を学び、観察することで形を具体的にとらえて生き生きと表現する力を身につける。	・知識・技能 ・思考・判断・表現 ・主体的に学習に取り組む態度	自分の姿を見つめて感じとったことや考えたことを基に表現することに関心を持ち、主体的に構想を練ったり、鉛筆の特性を生かしたりしようとしている。感性や想像力を働かせて、自分の顔や内面を見つめて感じ考えたことを基に主題を生成し、創造的な構図を工夫し、豊かに構想を練っている。感性や造形感覚を働かせて、明暗・質感・量感等について鉛筆表現の特性を生かし、見通しを持ったりしながら創造的に表現している。感性や想像力を働かせて、自分の姿を見つめて感じとったことや考えたことを基に、自分や友人の作品のよさや美しさ、作者の心情や意図など創造的な表現の工夫を味わっている。	授業の取り組み・姿勢、作業場面での様子、作品、鑑賞の様子・定期考査
	鉛筆素描	対象物をよく観察し、形や明暗などの美しさを感じ取り表現する。	・知識・技能 ・思考・判断・表現 ・主体的に学習に取り組む態度	単色表現に関心を深め、主体的に創意工夫しようとしている。伝えたい内容について、形や明暗の効果を生かして美しさなどを考え、スケッチの構想を練っている。意図に応じて描画材料の特性を生かし、創意工夫して表現している。表現の美しさや作品に込められた思いなどを感じ取り、自分の思いや考えをもって味わっている。	授業の取り組み・姿勢、作業場面での様子、作品、鑑賞の様子・定期考査
3	ペーパークラフト	紙の特性を生かした表現について学習し、主体的に表現する。形や色彩と機能との調和のとれた洗練された美しさ、つくり手の意図などを感じ取る。心豊かにする美術の力を生活に生かしていくことを楽しむ。	・知識・技能 ・思考・判断・表現 ・主体的に学習に取り組む態度	主体的に創意工夫して表したり、表現の工夫などを感じ取ったりしようとしている。使用する目的や条件、材料の特性や造形的な美しさなどを考え、表現の構想を練っている。紙の特性を生かし、表現意図に合う新たな表現方法を工夫するなどして、見通しをもって表現している。自他の作品を通して、生活を美しく彩る美術の働きやよさについて味わっている。	授業の取り組み・姿勢、作業場面での様子、作品、鑑賞の様子・定期考査

学期	単元・領域	学習内容	評価の観点	判断規準	評価方法
1	鉛筆素描	自然や身近な対象物などをよく観察し、形や明暗などの美しさを感じ取り表現する。	・知識・技能 ・思考・判断・表現 ・主体的に学習に取り組む態度	スケッチに関心を深め、主体的に創意工夫しようとしている。伝えたい内容について、形や明暗の効果を生かして美しさなどを考え、スケッチの構想を練っている。意図に応じて描画材料の特性を生かし、創意工夫して表現している。表現の美しさや作品に込められた思いなどを感じ取り、自分の思いや考えをもって味わっている。	授業の取り組み・姿勢、作業場面での様子、作品、鑑賞の様子・定期考査
	和を生かす・伝統文様を使った作品制作	料や雅など、日本に根付いている伝統的な美意識について関心をもつ。日本の伝統文様を調べ、様々な文様に込められた意味や由来などについて理解する。様々な文様の特徴を生かして、文様を使った作品の構成を考え、新たな表現の創作を楽しむ。	・知識・技能 ・思考・判断・表現 ・主体的に学習に取り組む態度	日本の伝統的な形や色の特徴を生かして表現することに関心を持つ。感性や想像力を働かせて、日本の伝統的な形や色の特徴や作品の用途や機能を考え、構想を練っている。感性や造形感覚を働かせて、形や色の表し方、意図に応じた和紙など日本の伝統的な材料の工夫、制作の順序などを考え、創意工夫して表現している。日本の伝統的な形や色の特徴のよさや美しさ、作者の意図や表現の工夫を感じ取り、生活に根付く美術文化のよさに気付く。	授業の取り組み・姿勢、作業場面での様子、作品、鑑賞の様子・定期考査
	美術作品の表現と鑑賞	テーマ設定や独自の装飾的表現などに興味を抱き、工芸や美術の表現について関心を深める。	・思考・判断・表現 ・主体的に学習に取り組む態度	作品から作者の思いを感じ取るとともに、気づいた点を発表しあうなどして、造形表現の特色についての理解を深め、美術の学習に関心や意欲を高めようとしている。	授業の様子・姿勢、鑑賞の様子・定期考査
2	日本の伝統工芸品の制作・紙工芸	日本各地の伝統工芸品から、地域や素材の特徴などについて考え、文化を大切に継承していこうとする気持ちを持つとともに、自分なりの感性や個性を大切に、表現に生かしていく。	・知識・技能 ・思考・判断・表現 ・主体的に学習に取り組む態度	日本の気候風土や文化に育まれた造形について知り、関心を持つ。使用する目的や機能を考え、造形的な特徴を生かして色や形を工夫し、豊かに構想を練っている。素材の特性を生かして、自分の表現意図に合う新たな表現方法を工夫し、見通しを持って創作的に表現している。日本の伝統的な美意識に基づいて、美術の働きについて見方や理解を深める。	授業の取り組み・姿勢、作業場面での様子、作品、鑑賞の様子・定期考査
	美術作品の表現と鑑賞	浮世絵など木版画の表現に興味を抱き、日本美術や絵画の表現や西洋美術に与えた影響などについて触れ、関心を深める。	・思考・判断・表現 ・主体的に学習に取り組む態度	作品から作者の思いを感じ取るとともに、気づいた点を発表しあうなどして、日本美術の特色や技法についての理解を深め、美術の学習に関心や意欲を高めようとしている。	授業の様子・姿勢、鑑賞の様子・定期考査
3	木版画	版表現の多様性に興味をもち、刷りの効果を生かす工夫を考えて表す。刷り紙の裏から淡い色を重ねることにより豊かな色彩を味わう。	・知識・技能 ・思考・判断・表現 ・主体的に学習に取り組む態度	版表現の特徴や味わいを生かして表現することに関心をもち、主体的に創意工夫して表そうとしている。版表現の特徴や味わい、感じたことや考えたこと、想像や感情などの心の世界などを基に主題を生み出し、構成を工夫し、表現の構想を練っている。材料や用具の特性を生かし、表現意図に合う新たな表現方法を工夫するなどして創作的に表現している。造形的なよさや美しさ、表現の工夫などを感じ取り、自分の考えをもって味わっている。	授業の取り組み・姿勢、作業場面での様子、作品、鑑賞の様子・定期考査
	東西の美術鑑賞	関心を持って鑑賞し、自分なりの考えをもとうとする。東西の美術の作品について考えをもち、表現形式のよさや美しさ、相違点や類似点を感じ取り、共通に存在する造形美や芸術精神を理解する。	・知識・技能 ・思考・判断・表現 ・主体的に学習に取り組む態度	関心を持って鑑賞し、素直な感想を述べようとする。東西の美術の比較と特徴、共通点について、自分なりの考えをもとうとする。東西の美術の作品について、表現形式のよさや美しさ、相違点や類似点を感じ取り、共通に存在する造形美や芸術精神を理解できる。	授業の取り組み・姿勢、鑑賞の様子・鑑賞レポート・定期考査

学期	単元・領域	学習内容	評価の観点	判断規準	評価方法
1	色彩について 色彩学 色面構成	色の持つ性質や特性を知り、色から受ける感動や表現効果に対して興味や関心を持つ。意図にあった配色をする。思い通りの配色を工夫し、むらなく彩色する。様々な友人の配色作品を鑑賞し、その表現効果やおもしろさ、美しさを味わう。	・知識・技能 ・思考・判断・表現 ・主体的に学習に取り組む態度	色の持つ性質や特性を知り、色から受ける感動や表現効果に対して興味や関心を持つ。色彩の持つ性質や特性を生かして、意図にあった配色ができる。様々な友人の配色作品を鑑賞し、その表現効果やおもしろさ、美しさを味わえる。	授業の取り組み・姿勢、作業場面での様子、作品、鑑賞の様子・定期考査
	レタリング 絵文字のデザイン ポスターのデザイン	情報伝達のデザインが他者に思いや情報を伝えることを念頭に置き、それを美しく読みやすい文字のデザインに生かす。機能や表現効果などを考え、総合的に構想する。レタリングの持つ機能を理解し、計画的に制作を進める。自他の作品を見て、そのよさや機能などについてコメントする。	・知識・技能 ・思考・判断・表現 ・主体的に学習に取り組む態度	情報伝達のデザインが他者に思いや情報を伝えることを念頭に置き、それを美しく読みやすい文字のデザインに生かそうとする。機能や表現効果などを考え、総合的に構想することができる。レタリングの持つ機能を理解し、しっかりと土台を構築でき、計画的に制作を進めることができる。自他の作品を見て、そのよさや機能などについてコメントできる。 ポスターの持つ機能を理解し、計画的に制作を進め、自他の作品を見て、そのよさや機能などについてコメントできる。	授業の取り組み・姿勢、作業場面での様子、作品、鑑賞の様子・定期考査
	美術作品の表現と鑑賞	鑑賞する楽しさを感じながら、作品を理解し自分なりに味わいながら、美術に対する興味・関心・意欲を高める。絵画作品を鑑賞し、形や色に表された画家の気持ちや生き方に関心を深める。	・思考・判断・表現 ・主体的に学習に取り組む態度	作品の技法や色彩表現について知り、作者が作品に込めた思いに関心を深めることができる。 作品を鑑賞し、形や色に表された画家の気持ちや生き方に関心を深めることができる。	授業の取り組み・姿勢、鑑賞レポート、定期考査
2	素描 身近なもののスケッチ	自然や身近な対象物などをよく観察し、形や明暗などの美しさを感じ取り表現する。	・知識・技能 ・思考・判断・表現 ・主体的に学習に取り組む態度	伝えるためのスケッチに関心をもち、主体的に創意工夫しようとしている。伝えたい内容について、形や明暗の効果を生かして美しさなどを考え、スケッチの構想を練っている。意図に応じて描画材料の特性を生かし、創意工夫して表現している。表現の美しさや作品に込められた思いなどを感じ取り、自分の思いや考えをもって味わっている。	授業の取り組み・姿勢、作業場面での様子、作品、鑑賞の様子・定期考査
	仮面の制作	世界の美術や伝統文化に触れ、多様な仮面に共通する意味や役割を理解する。自分をテーマに、自分自身の内面を見つめて表現内容を深めていくとともに、常識にとらわれない新たな仮面の制作をする。	・知識・技能 ・思考・判断・表現 ・主体的に学習に取り組む態度	意図的に材料を集め、創意工夫を凝らしたお面を表現している。仮面の文化や背景に関心を持つ。様々な材料を活用した表現や加工方法を考え、感性や想像力を働かせて、自分の表現したいことを発想している。表現意図に応じて材料や表現方法を選び、創意工夫して表現している。素材と表現のよさや作者の表現したい内容などについてコメントできる。	授業の取り組み・姿勢、作業場面での様子、作品、鑑賞の様子・定期考査
3	印象に残るシンボルマーク	自分のアイコンにするモチーフを考え、具体的なものの特徴をとらえ、わかりやすく伝えるために、簡略化・図案化し、色彩や形を工夫して表す。自他の作品の魅力を感じ取り、多様な表現に関心を深める。	・知識・技能 ・思考・判断・表現 ・主体的に学習に取り組む態度	様々な描画技法や抽象表現に関心をもち、感性や想像力を働かせて、色彩のイメージをもとに美しさなどを考え、創意工夫して表現の構想を練る。感性や造形感覚などを働かせて、色彩の表し方、意図に応じた画材の工夫や活用、制作の順序などを考え、見通しを持って表現している。感性や想像力を働かせて、造形的なよさや美しさ、作者の意図や表現の工夫を感じ取り、味わう。互いの作品の良さを味わうことができる。	授業の取り組み・姿勢、作業場面での様子、作品、鑑賞の様子・定期考査
	美術作品の表現と鑑賞	鑑賞する楽しさを感じながら、作品を理解し自分なりに味わいながら、美術に対する興味・関心・意欲を高める。絵画作品を鑑賞し、形や色に表された画家の気持ちや生き方に関心を深める。	・思考・判断・表現 ・主体的に学習に取り組む態度	作品の表現技法について知り、作者が作品に込めた思いに関心を深めることができる。 作品を鑑賞し、形や色に表された画家の気持ちや生き方に関心を深めることができる。	授業の取り組み・姿勢、鑑賞レポート、定期考査

令和7年度 3年生 保健体育科

4	集団行動 スポーツテスト ラジオ体操	知識	1. 体ほぐしの運動では、手軽な運動を行い、心と体は互いに影響し変化することや心身の状態に気づき、仲間と自主的に関わり合うことを理解している。	観察 ワークシート テスト
		運動	1. リズムに乗って心が弾むような運動を行うことを通じて、気付いたり関わり合ったりすることができる。 2. 仲間と協力して課題を達成するなど、集団で挑戦するような運動を行うことを通じて、気付いたり関わり合ったりすることができる。	観察 実技テスト グループ活動
		思考力・判断力・表現力	1. 自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えようとしている。	観察 実技テスト ワークシート
		学びに向かう力・人間性	1. 自己や仲間の課題解決に向けた話合いに貢献しようとしている。 2. 健康・安全を確保しようとしている。	ワークシート グループ活動
5	陸上 短距離走 走り幅跳び ハードル	知識	1. 技術と関連させた運動や練習を繰り返したり、継続して行ったりすることで、結果として体力が高められることを理解している。	観察 ワークシート テスト
		技能	1. スタートダッシュでは地面を力強くキックして、徐々に上体を起こしていき加速することができる。 2. リレーでは、次走者はスタートを切った後スムーズに加速して、スピードを十分に高めることができる。	観察 実技テスト グループ活動
		思考力・判断力・表現力	1. 選択した運動について、合理的な動きと自己や仲間の動きを比較して、成果や改善すべきポイントとその理由を仲間に伝えようとしている。	観察 実技テスト ワークシート
		学びに向かう力・人間性	1. 仲間と互いに合意した役割について自己の責任を果たそうとしている。 2. 健康・安全を確保しようとしている。	ワークシート グループ活動
	器械運動 マット 跳び箱	知識	1. 技と関連させた補助運動や部分練習を取り入れることにより、結果として体力を高めることを理解している。	観察 ワークシート テスト
		技能	1. 学習した基本的な技を発展させて、一連の動きで静止することができる。 2. 着手位置、姿勢などの条件を変えて跳び越すことができる。	観察 実技テスト グループ活動
		思考力・判断力・表現力	1. 選択した技の行い方や技の組合せについて、合理的な動きと自己の仲間の動きを比較して、成果や改善すべきポイントとその理由を仲間に伝えようとしている。	観察 実技テスト ワークシート
		学びに向かう力・人間性	1. 学習に自主的に取り組もうとしている。 2. 自己の状況にかかわらず、互いに讃え合おうとしている。	ワークシート グループ活動
6 9 10 11	球技 バレーボール バスケットボール	知識	1. ゲームに必要な技術と関連させた補助運動で部分を繰り返したり、継続して行ったりすることで、結果として体力を高めることを理解している。	観察 ワークシート テスト
		技能	1. 攻撃につなげるための次のプレイをしやすい高さや位置にボールを上げることができる。 2. ポジションに応じて、拾ったりつないだり打ち返したりすることができる。	観察 実技テスト グループ活動
	ハンドボール	思考力・判断力・表現力	1. 合理的な動きと自己や仲間の動きを比較して、成果や改善すべきポイントとその理由を仲間に伝えようとしている。 2. ルールを守り競争したり勝敗を受け入れたりする場面で、よりよいマナーや行為について、自己の活動を振り返ろうとしている。	観察 実技テスト ワークシート
		学びに向かう力・人間性	1. 一人一人の違いに応じた課題や挑戦及び修正などを大切にしようとしている。 2. 互いに練習相手になったり仲間に助言したりして、互いに助け合い教え合おうとしている。	ワークシート グループ活動
7	水泳 クロール平泳ぎ 着衣泳	知識	1. 各種目において用いられる技術には名称があり、それぞれの技術には、効率的に泳ぐためのポイントがあることを理解している。 2. 自己の動きや仲間の動きを分析するためには、自己観察や他者観察などの方法があることを理解している。	観察 ワークシート テスト
		技能	1. 一連のストロークで、肩をスムーズにローリングさせることができる。 2. 手の入水時のキック、かき終わりの時のキック及び呼吸動作を一定のリズムで行うことができる。	観察 実技テスト 係活動
		思考力・判断力・表現力	1. 体力や技能の程度、性別等の違いに配慮して、仲間とともに水泳を楽しむための活動の方法や修正の仕方を見付けようとしている。	観察 実技テスト ワークシート
		学びに向かう力・人間性	1. 学習に自主的に取り組もうとしている。 2. 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとしている。	ワークシート 係活動
9	陸上 長距離走 ハードル 走り幅跳 走り高跳	知識	1. 技術と関連させた運動や練習を繰り返したり、継続して行ったりすることで、結果として体力が高められることを理解している。	観察 ワークシート テスト
		技能	1. 自己の体力や技能の程度に合ったペースを維持することができる。 2. 踏み切り前3～4歩からリズムアップして踏み切りに移ることができる。	観察 実技テスト グループ活動
		思考力・判断力・表現力	1. 選択した運動について、合理的な動きと自己や仲間の動きを比較して、成果や改善すべきポイントとその理由を仲間に伝えようとしている。	観察 実技テスト ワークシート
		学びに向かう力・人間性	1. 仲間と互いに合意した役割について自己の責任を果たそうとしている。 2. 健康・安全を確保しようとしている。	ワークシート グループ活動

10	体づくり運動 運動会 学年種目	知識	1. 体ほぐしの運動では、手軽な運動を行い、心と体は互いに影響し変化することや心身の状態に気づき、仲間と自主的に関わり合うことを理解している。	観察 ワークシート テスト
		技能	1. リズムに乗って心が弾むような運動を行うことを通じて、気付いたり関わり合ったりすることができる。 2. 仲間と協力して課題を達成するなど、集団で挑戦するような運動を行うことを通じて、気付いたり関わり合ったりすることができる。	観察 実技テスト グループ活動
		思考力・判断力・表現力	1. 自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えようとしている。	観察 実技テスト ワークシート
		学びに向かう力・人間性	1. 自己や仲間の課題解決に向けた話合いに貢献しようとしている。 2. 健康・安全を確保しようとしている。	ワークシート グループ活動
	ダンス	知識	1. 自己の動きや仲間の動き方を分析するには、自己観察や他者観察などの方法があることを理解している。	観察 ワークシート テスト
		技能	1. よきこい鳴子踊りなどの小道具を操作する踊りでは、手に持つ鳴子のリズムに合わせて、沈み込んだり跳び跳ねたりする躍動的な動きで踊ることができる。	観察 実技テスト グループ活動
		思考力・判断力・表現力	1. それぞれのダンスに応じて、表したいテーマにふさわしいイメージや、踊りの特徴を捉えた表現の仕方を見付けようとしている。	観察 実技テスト ワークシート
		学びに向かう力・人間性	1. ダンスの学習に自主的に取り組もうとしている。	ワークシート グループ活動
11	球技 サッカー	知識	1. ゲームに必要な技術と関連させた補助運動で部分を繰り返したり、継続して行ったりすることで、結果として体力を高めることを理解している。	観察 ワークシート テスト
		技能	1. ゴールの枠内にシュートすることができる。 2. ボール保持者が進行できる空間を作り出すために、進行方向から離れていることができる。	観察 実技テスト グループ活動
		思考力・判断力・表現力	1. 合理的な動きと自己や仲間の動きを比較して、成果や改善すべきポイントとその理由を仲間に伝えようとしている。 2. ルールを守り競争したり勝敗を受け入れたりする場面で、よりよいマナーや行為について、自己の活動を振り返ろうとしている。	観察 実技テスト ワークシート
		学びに向かう力・人間性	1. 一人一人の違いに応じた課題や挑戦及び修正などを大切にしようとしている。 2. 互いに練習相手になったり仲間に助言したりして、互いに助け合い教え合おうとしている。	ワークシート グループ活動
12 1	ソフトボール	知識	1. ゲームに必要な技術と関連させた補助運動で部分を繰り返したり、継続して行ったりすることで、結果として体力を高めることを理解している。	観察 ワークシート テスト
		技能	1. タイミングを合わせてボールを捉えることができる。2. 仲間の送球に対して塁上でタイミングよくボールを受けたり、中継したりすることができる。	観察 実技テスト グループ活動
		思考力・判断力・表現力	1. 合理的な動きと自己や仲間の動きを比較して、成果や改善すべきポイントとその理由を仲間に伝えようとしている。 2. ルールを守り競争したり勝敗を受け入れたりする場面で、よりよいマナーや行為について、自己の活動を振り返ろうとしている。	観察 実技テスト ワークシート
		学びに向かう力・人間性	1. 一人一人の違いに応じた課題や挑戦及び修正などを大切にしようとしている。 2. 互いに練習相手になったり仲間に助言したりして、互いに助け合い教え合おうとしている。	ワークシート グループ活動
	武道 柔道	知識	1. 崩しでは、相手の動きの変化に応じて相手の体勢を不安定にし、技をかけやすい状態をつくることを理解している。	観察 ワークシート テスト
		技能	1. 姿勢と組み方では、相手の動きの変化に応じやすい自然体で組むことができる。 2. 相手の動きや技に応じ、安定して受け身をとることができる。	観察 実技テスト グループ活動
		思考力・判断力・表現力	1. 見取り稽古などから、合理的な動きと自己や仲間の動きを比較して、練習の成果や改善すべきポイントとその理由を仲間に伝えることができる。	観察 実技テスト ワークシート
		学びに向かう力・人間性	1. 学習に自主的に取り組もうとしている。 2. 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとしている。	ワークシート グループ活動
各 学 期 随 時 実 施	保健	知識	個人生活における健康・安全について理解するとともに、基本的な技能を身に付けるようにする。	ワークシート テスト
		思考力・判断力・表現力	健康についての自他の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養おうとしている。	観察 実技テスト ワークシート
		学びに向かう力・人間性	生涯を通じて心身の健康の保持増進を目指し、明るく豊かな生活を営む態度を養おうとしている。	ワークシート グループ活動

4	集団行動 スポーツテスト ラジオ体操	知識	1. 体づくり運動の意義には、体の柔らかさ、巧みな動き、力強い動き、動きを持続する能力を高める意義があることを理解する。	観察 ワークシート テスト
		運動	1. 床やグラウンドに設定した様々な空間をリズムカルに歩いたり、走ったり、跳んだり、素早く移動したりすることができる。 2. 自己の体重を利用して腕や足を屈伸したり、腕や脚を上げたり下ろしたり、同じ姿勢を維持したりすることができる。	観察 実技テスト グループ活動
		思考力・判断力・表現力	1. 仲間と話し合う場面で、提示された参加の仕方に当てはめ、仲間との関わり方を見付けようとしている。 2. 体力の程度や性別等の違いを踏まえて、仲間とともに楽しむための運動を見付け、仲間に伝えようとしている。	観察 実技テスト ワークシート
		学びに向かう力・人間性	1. 仲間の補助をしたり助言をしたりして、仲間の学習を援助しようとしている。 2. ねらいに応じた行い方などについての話し合いに参加しようとしている。	ワークシート グループ活動
5	陸上競技 短距離 ハードル リレー	知識	1. 自己の記録に挑戦したり、競争したりする楽しさや喜びを味わおうとしている。	観察 ワークシート テスト
		技能	1. リレーでは、次走者がスタートするタイミングやバトンを受け渡すタイミングを合わせるができる。 2. 自己に合ったピッチとストライドで速く走ることができる。	観察 実技テスト グループ活動
		思考力・判断力・表現力	1. 提示された動きのポイントやつまずきの事例を参考に、仲間の課題や出来映えを伝えようとしている。	観察 実技テスト ワークシート
		学びに向かう力・人間性	1. 勝敗などを認め、ルールやマナーを守るとしている。 2. 用具等の準備や後片付け、記録などの分担した役割を果たそうとしている。	ワークシート グループ活動
	器械運動 マット 跳び箱	知識	1. それぞれの種目や系などにより主として高まる体力要素が異なることを理解している。 2. 技の行い方は課題を解決するための合理的な動きのポイントがあることを理解している。	観察 ワークシート テスト
		技能	1. 学習した基本的な技を展開させて、一連の動きで回転することができる。 2. 体をマットに順々に接触させて回転するための動き方や回転力を高めるための動き方で、基本的な技の一連の動きを滑らかにして行うことができる。	観察 実技テスト グループ活動
		思考力・判断力・表現力	1. 仲間と協力する場面で、分担した役割に応じた活動の仕方を見付けようとしている。 2. 体力や技能の程度、性別等の違いを踏まえて、仲間とともに楽しむための練習や発表を行う方法を見付け、仲間に伝えようとしている。	観察 実技テスト ワークシート
		学びに向かう力・人間性	1. よい技や演技に称賛の声をかけるなど、仲間の努力を認めようとしている。	ワークシート グループ活動
6	球技 バレーボール	知識	1. 各種目において用いられる技術には名称があり、それらを身に付けるポイントがあることを理解している。 2. それぞれの型や運動種目によって主として高まる体力要素が異なることを理解している。	観察 ワークシート テスト
		技能	1. 相手が操作しやすい位置にボールをつなぐことができる。 2. 相手の打球に備えた準備姿勢をとることができる。	観察 実技テスト グループ活動
		思考力・判断力・表現力	1. 仲間と協力する場面で、分担した役割に応じた活動の仕方を見付けようとしている。 2. 体力や技能の程度、性別等の違いを踏まえて、仲間とともに楽しむための練習やゲームを行う方法を見付け、仲間に伝えようとしている。	観察 実技テスト ワークシート
		学びに向かう力・人間性	1. 作戦などについての話し合いに参加しようとする。 2. 練習の補助をしたり仲間に助言したりして、仲間の学習を援助しようとしている。	ワークシート グループ活動
7	水泳 クロール 平泳ぎ 着衣泳	知識	1. 技術の名称や運動局面の名称があり、それぞれの技術や局面で、動きを高めるための技術的なポイントがあることを理解している。 2. それぞれの種目で主として高まる体力要素が異なることを理解している。	観察 ワークシート テスト
		技能	1. 両手を頭上で組んで、腰が「く」の字に曲がらないように背中を伸ばし、水平に浮いてキックすることができる。 2. 片足でプールの壁にタッチし、膝を抱えるようにして体を反転し蹴りだすことができる。	観察 実技テスト グループ活動
		思考力・判断力・表現力	1. 体力や技能の程度、性別等の違いを踏まえて、仲間とともに楽しむための練習や競争を行う方法を見付け、仲間に伝えることができる。	観察 実技テスト ワークシート
		学びに向かう力・人間性	1. 勝敗などを認め、ルールやマナーを守ろうとしている。 2. 水の安全に関する事故防止の心得を遵守するなど、健康・安全に留意しようとしている。	ワークシート グループ活動
9	陸上 ハードル 長距離走 走り幅跳 走り高跳	知識	1. 自己の記録に挑戦したり、競争したりする楽しさや喜びを味わおうとしている。	観察・筆記テスト ワークシート
		技能	1. かがみ跳びなどの空間動作からの流れの中で着地することができる。 2. 脚と腕のタイミングを合わせて踏み切り、大きな動作で跳ぶことができる。	観察 実技テスト グループ活動
		思考力・判断力・表現力	1. 提示された動きのポイントやつまずきの事例を参考に、仲間の課題や出来映えを伝えようとしている。	観察 実技テスト ワークシート

		学びに向かう力・人間性	1. 勝敗などを認め、ルールやマナーを守るとしている。 2. 用具等の準備や後片付け、記録などの分担した役割を果たそうとしている。	ワークシート グループ活動
10	体づくり運動	知識	1. 体づくり運動の意義には、体の柔らかさ、巧みな動き、力強い動き、動きを持続する能力を高める意義があることを理解する。	観察 ワークシート テスト
		運動	1. 床やグラウンドに設定した様々な空間をリズムカルに歩いたり、走ったり、跳んだり、素早く移動したりすることができる。 2. 自己の体重を利用して腕や足を屈伸したり、腕や脚を上げたり下ろしたり、同じ姿勢を維持したりすることができる。	観察 実技テスト グループ活動
		思考力・判断力・表現力	1. 仲間と話し合う場面で、提示された参加の仕方に当てはめ、仲間との関わり方を見付けようとしている。 2. 体力の程度や性別等の違いを踏まえて、仲間とともに楽しむための運動を見付け、仲間に伝えようとしている。	観察 実技テスト ワークシート
		学びに向かう力・人間性	1. 仲間の補助をしたり助言をしたりして、仲間の学習を援助しようとしている。 2. ねらいに応じた行い方などについての話し合いに参加しようとしている。	ワークシート グループ活動
	ダンス	知識	1. ダンスは、様々な文化の影響を受け発展してきたことを理解している。	観察 ワークシート テスト
		技能	1. 軽快なリズムに乗って弾みながら、揺れる、回る、ステップを踏んで手をたたき、ストップを入れるなどリズムを捉えて自由に踊ったり、相手の動きに合わせてたり、手をつなぐなどの相手と対応しながら踊ることができる。	観察 実技テスト グループ活動
		思考力・判断力・表現力	1. 提供された踊りのポイントやつまづきの事例を参考に、仲間やグループの課題や出来映えを伝えようとしている。	観察 実技テスト ワークシート
		学びに向かう力・人間性	1. ダンスの学習に積極的に取り組もうとしている。	ワークシート グループ活動
11	球技 ハンドボール サッカー バスケットボール	知識	1. ボール操作と空間に走り込むなどの動きによってゴール前で攻防することを理解している。	観察 ワークシート テスト
		技能	1. マークされていない味方にパスを出すことができる。 2. 得点しやすい空間にいる味方にパスを出すことができる。	観察 実技テスト グループ活動
		思考力・判断力・表現力	1. 練習やゲームの場面で、最善を尽くす、フェアなプレイなどのよい取組みを見付け、理由を添えて他者に伝えようとしている。	観察 実技テスト ワークシート
		学びに向かう力・人間性	1. マナーを守ったり相手の健闘を認めたりして、フェアなプレイを守ろうとしている。 2. 練習の補助をしたり仲間へ助言したりして、仲間の学習を援助しようすることができる。	ワークシート グループ活動
12 1	ソフトボール	知識	1. 各種目において用いられる技術には名称があり、それらを身に付けるポイントがあることを理解している。 2. それぞれの型や運動種目によって主として高まる体力要素が異なることを理解している。	観察 ワークシート テスト
		技能	1. 投球の方向と平行に立ち、肩越しにバットを構えることができる。 2. 各ポジションの役割に応じて、ベースカバーやバックアップの基本的な動きをすることができる。	観察 実技テスト グループ活動
		思考力・判断力・表現力	1. 仲間と協力する場面で、分担した役割に応じた活動の仕方を見付けようとしている。 2. 体力や技能の程度、性別等の違いを踏まえて、仲間とともに楽しむための練習やゲームを行う方法を見付け、仲間に伝えようとしている。	観察 実技テスト ワークシート
		学びに向かう力・人間性	1. 作戦などについての話し合いに参加しようとする。 2. 練習の補助をしたり仲間へ助言したりして、仲間の学習を援助しようとしている。	ワークシート グループ活動
2 3	武道 柔道	知識	1. 武道はそれぞれの種目で、主として高まる要素が異なることを理解している。 2. 試合の行い方には、ごく簡易な試合におけるルール、審判及び運営の仕方を理解している。	観察 ワークシート テスト
		技能	1. 取りは大腰をかけて投げ、受けは受け身を捕ることができる。 2. 取りはけさ固めや横四方固めで相手を抑えることができる。 3. 体さばきでは、相手の動きに応じて歩み足や送り足をするすることができる。	観察 実技テスト グループ活動
		思考力・判断力・表現力	1. 練習の場面で、仲間の伝統的な所作等のよい取組を見付け、理由を添えて他者に伝えようとしている。	観察 実技テスト ワークシート
		学びに向かう力・人間性	1. 相手を遵守し、伝統的な行動の仕方を守ろうとしている。 2. 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとしている。	ワークシート 係活動
各 学 期 随 時 実 施	保健	知識	個人生活における健康・安全について理解するとともに、基本的な技能を身に付けるようにする。	ワークシート テスト
		思考力・判断力・表現力	健康についての自他の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養おうとしている。	観察 実技テスト ワークシート
		学びに向かう力・人間性	生涯を通じて心身の健康の保持増進を目指し、明るく豊かな生活を営む態度を養おうとしている。	ワークシート グループ活動

令和7年度 1年生 保健体育科

月	学習内容	評価の観点	評価規準	評価方法
4	集団行動 ラジオ体操 スポーツテスト	知識	1. 心と体をほぐし、体を動かす楽しさや心地よさを味わおうとしている。 2. 体の動きを高めるには、安全で合理的に高める方法があることを理解している。	観察 ワークシート テスト
		運動	1. のびのびとした動作で用具などを用いた運動を行うことを通じて、気付いたり関わり合ったりすることができる。 2. 仲間と動きを合わせたり、対応したりする運動を行うことを通じて、気付いたり関わり合ったりすることができる。	観察 実技テスト グループ活動
		思考力・判断力・表現力	1. 体ほぐしの運動で、「心と体の関係や心身の状態に気付く」、「仲間と積極的に関わり合う」ことを踏まえてねらいに応じた運動を選ぼうとしている。 2. 学習した安全上の留意点を、他の学習場面に当てはめ、仲間に伝えようとしている。	観察 実技テスト ワークシート
		学びに向かう力・人間性	1. 体づくり運動の学習に積極的に取り組もうとしている。 2. 一人一人の違いに応じた動きを認めようとしている。	ワークシート グループ活動
5	陸上 短距離走 ハードル リレー	知識	1. 自己の記録に挑戦したり、競争したりする楽しさや喜びを味わうことができる。 2. 各種目において用いられる技術の名称があり、それぞれの技術でポイントがあることを理解している。	観察 ワークシート テスト
		技能	1. クラウチングスタートから徐々に上体を起こしていき加速することができる。 2. リレーでは、次走者がスタートするタイミングやバトンを受け渡すタイミングを合わせることができる。	観察 実技テスト グループ活動
		思考力・判断力・表現力	1. 提示された練習方法から、自己の課題に応じて、動きの習得に適した練習方法を選ぶとしている。 2. 学習した安全上の留意点を、他の学習場面に当てはめ、仲間に伝えようとしている。	観察 実技テスト ワークシート
		学びに向かう力・人間性	1. 学習に積極的に取り組もうとしている。 2. 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとしている。	ワークシート グループ活動
	器械運動 マット 跳び箱	知識	1. 多くの「技」があり、これらの技に挑戦し、その技ができる楽しさや喜びを味わおうとしている。 2. 運動の基本形態を示す名称と運動の経過における課題を示す名称によって名づけられていることを理解している。	観察 ワークシート テスト
		技能	1. 開始姿勢や終末姿勢、組合せの手の動きやつき方などの条件を変えて回ることができる。 2. 踏み切りから上体を前方に振り込みながら着手する動き方、突き放しによって直立姿勢に戻って着地するための動き方で、基本的な技の一連の動きを滑らかにして跳び越すことができる。	観察 実技テスト グループ活動
		思考力・判断力・表現力	1. 提供された練習方法から自己の課題に応じて、技の習得に適した練習方法を選ぶことができる。 2. 学習した安全上の留意点を、他の学習場面に当てはめ、仲間に伝えようとしている。	観察 実技テスト ワークシート
		学びに向かう力・人間性	1. 学習に積極的に取り組もうとしている。 2. 練習の補助をしたり仲間に助言したりして、仲間の学習を援助しようとしている。	ワークシート グループ活動
6	球技 バレーボール	知識	1. 集団対集団、個人対個人で攻防を展開し、勝敗を競う楽しさや喜びを味わえる特性があることを理解している。 2. 各種目において用いられる技術には名称があり、それらを身に付けるポイントがあることを理解している。	観察 ワークシート テスト
		技能	1. サービスでは、ボールの中心付近で捉えることができる。 2. ボールを返す方向に面を向けて打つことができる。	観察・実技テスト グループ活動
		思考力・判断力・表現力	1. 提示された練習方法から、自己のチームの課題に応じた練習方法を選ぼうとしている。 2. 学習した安全上の留意点を他の学習場面に当てはめ、仲間に伝えようとしている。	観察 実技テスト ワークシート
		学びに向かう力・人間性	1. バレーボールの学習に積極的に取り組もうとしている。 2. マナーを守ったり相手の健闘を認めたりして、フェアなプレイを守ろうとしている。	ワークシート グループ活動
7	水泳 クロール 平泳ぎ 着衣泳	知識	1. 泳法を身に付け、続けて長く泳いだり、速く泳いだり、競い合ったりする楽しさや喜びを味わうことのできる運動であることを理解している。	観察・テスト ワークシート
		技能	1. 一定のリズムで強いキックを打つことができる。 2. 蹴り終わりで長く伸びるキックをすることができる。	観察 実技テスト 係活動
		思考力・判断力・表現力	1. 提供された練習方法から、自己の課題に応じて、泳法の習得に適した練習方法を選ぼうとしている。 2. 学習した安全上の留意点を、他の学習場面に当てはめ、仲間に伝えようとしている。	観察 テスト ワークシート
		学びに向かう力・人間性	1. 水泳の学習に積極的に取り組もうとしている。 2. 勝敗などを認め、ルールやマナーを守ろうとしている。	ワークシート グループ活動
9	陸上 ハードル 長距離走 走り幅跳 走り高跳	知識	1. 自己の記録に挑戦したり、競争したりする楽しさや喜びを味わうことができる。 2. 各種目において用いられる技術の名称があり、それぞれの技術でポイントがあることを理解している。	観察 ワークシート テスト
		技能	1. 腕に余分な力を入れずに、リラックスして走ることができる。 2. 自己に適した距離、又は歩数の助走をすることができる。	観察 実技テスト グループ活動
		思考力・判断力・表現力	1. 提示された練習方法から、自己の課題に応じて、動きの習得に適した練習方法を選ぶとしている。 2. 学習した安全上の留意点を、他の学習場面に当てはめ、仲間に伝えようとしている。	観察 実技テスト ワークシート
		学びに向かう力・人間性	1. 学習に積極的に取り組もうとしている。 2. 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとしている。	ワークシート グループ活動
10	体づくり運動 運動会	知識	1. 心と体をほぐし、体を動かす楽しさや心地よさを味わおうとしている。 2. 体の動きを高めるには、安全で合理的に高める方法があることを理解している。	観察・テスト ワークシート

	種目練習	運動	1. のびのびとした動作で用具などを用いた運動を行うことを通じて、気付いたり関わり合ったりすることができる。 2. 仲間と動きを合わせたり、対応したりする運動を行うことを通じて、気付いたり関わり合ったりすることができる。	観察・実技テスト グループ活動
		思考力・判断力・表現力	1. 体ほぐしの運動で、「心と体の関係や心身の状態に気付く」、「仲間と積極的に関わり合う」ことを踏まえてねらいに応じた運動を選ぼうとしている。 2. 学習した安全上の留意点を、他の学習場面に当てはめ、仲間に伝えようとしている。	観察 実技テスト ワークシート
		学びに向かう力・人間性	1. 体づくり運動の学習に積極的に取り組もうとしている。 2. 一人一人の違いに応じた動きを認めようとしている。	ワークシート グループ活動
	ダンス	知識	1. ダンスは、様々な文化の影響を受け発展してきたことを理解している。	観察 ワークシート テスト
		技能	1. 軽快なリズムに乗って弾みながら、揺れる、回る、ステップを踏んで手をたたき、ストップを入れるなどリズムを捉えて自由に踊ったり、相手の動きに合わせてたりずらしたり、手をつなぐなどの相手と対応しながら踊ることができる。	観察 実技テスト グループ活動
		思考力・判断力・表現力	1. 提供された踊りのポイントやつまづきの事例を参考に、仲間やグループの課題や出来映えを伝えようとしている。	観察 実技テスト ワークシート
		学びに向かう力・人間性	1. ダンスの学習に積極的に取り組もうとしている。	ワークシート グループ活動
11	球技 ハンドボール サッカー	知識	1. 集団対集団、個人対個人で攻防を展開し、勝敗を競う楽しさや喜びを味わえる特性があることを理解している。 2. 各種目において用いられる技術には名称があり、それらを身に付けるポイントがあることを理解している。	観察 ワークシート テスト
		技能	1. ゴール方向に守備者がいない位置でシュートをすることができる。 2. パスやドリブルなどでボールをキープすることができる。	観察 実技テスト グループ活動
		思考力・判断力・表現力	1. 提示された練習方法から、自己のチームの課題に応じた練習方法を選ぼうとしている。 2. 学習した安全上の留意点を他の学習場面に当てはめ、仲間に伝えようとしている。	観察 実技テスト ワークシート
		学びに向かう力・人間性	1. 球技の学習に積極的に取り組もうとしている。 2. マナーを守ったり相手の健闘を認めたりして、フェアなプレイを守ろうとしている。	ワークシート グループ活動
12 1	ソフトボール	知識	1. 集団対集団、個人対個人で攻防を展開し、勝敗を競う楽しさや喜びを味わえる特性があることを理解している。 2. 各種目において用いられる技術には名称があり、それらを身に付けるポイントがあることを理解している。	観察 ワークシート テスト
		技能	1. 地面と水平になるようにバットを振ることができる。 2. ボールの正面に回り込んで、緩い打球を捕ることができる。	観察 実技テスト グループ活動
		思考力・判断力・表現力	1. 提示された練習方法から、自己のチームの課題に応じた練習方法を選ぼうとしている。 2. 学習した安全上の留意点を他の学習場面に当てはめ、仲間に伝えようとしている。	観察 実技テスト ワークシート
		学びに向かう力・人間性	1. 球技の学習に積極的に取り組もうとしている。 2. マナーを守ったり相手の健闘を認めたりして、フェアなプレイを守ろうとしている。	ワークシート グループ活動
2 3	武道 柔道	知識	1. 武道は対人的な技能を基にした運動で、我が国固有の文化であること。 2. 武道はそれぞれの種目で、主として高まる体力要素が異なることを理解している。	観察 ワークシート テスト
		技能	1. 姿勢と組み方では、相手の動きに応じやすい自然体で組むことができる。 2. 後ろ受け身では、あごを引き、頭をあげ、両方の腕全体で量を強くたたくこと。	観察 実技テスト グループ活動
		思考力・判断力・表現力	1. 提示された動きのポイントやつまづきの事例を参考に、仲間の課題や出来映えを伝えようとしている。	観察 実技テスト ワークシート
		学びに向かう力・人間性	1. 武道の授業に積極的に取り組もうとしている。 2. 相手を尊重し、伝統的な行動の仕方を守ろうとしている。	ワークシート グループ活動
各 学 年 随 時 実 施	保健	知識	個人生活における健康・安全について理解するとともに、基本的な技能を身に付けるようにする。	ワークシート テスト
		思考力・判断力・表現力	健康についての自他の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養おうとしている。	観察 実技テスト ワークシート
		学びに向かう力・人間性	生涯を通じて心身の健康の保持増進を目指し、明るく豊かな生活を営む態度を養おうとしている。	ワークシート グループ活動

期	月	単元名	時	学習内容	評価規準	留意点		
1	4	1編1章 食事の役割と中学生の栄養の特徴	1	① どうして食事をするのだろう	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活の中で食事が果たす役割について理解している。(知)</li> <li>健康に良い食習慣について理解している。(知)</li> <li>自分の食習慣について問題を見いだして課題を設定している。(思)</li> <li>自分の食習慣について、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。(態)</li> <li>栄養素の種類と働きについて理解している。(知)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活の中で食事が果たしている役割を考えさせ、食事の役割をまとめさせる。</li> </ul> [小]食事の役割		
			1	② 私たちの食生活				
			1	③ 栄養素ってなんだろう				
			1	④ 中学生に必要な栄養				
2	5	1編2章 中学生に必要な栄養を満たす食事	4	① 食品に含まれる栄養素	身近な食品の栄養的な特質について理解している。(知)	食品群の分類については、栄養素の体内での主な3つの働きとの系統性を考慮して扱う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>実際に、献立に使われている食品を用意し、それらを食品群に分類したり、計量したりする活動を通して、1日に必要な食品の概量を実感させる。</li> </ul>		
			6	② 何をどのくらい食べればよいか	中学生の1日に必要な食品の種類と概量について理解している。(知)			
					7		① 食品の選択と購入 ② 生鮮食品の特徴 ③ 加工食品の特徴 ④ 食品の保存と食中毒の防止	<ul style="list-style-type: none"> <li>日常生活と関連付け、用途に応じた食品の選択について理解していると同時に、適切にできる。(知)</li> <li>食品の選択について、問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。(思)</li> <li>食品の選択について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。(態)</li> </ul>
								9
3	2編2章 生活を豊かにするために	12	②持続可能な衣生活を目指して	<ul style="list-style-type: none"> <li>資源や環境に配慮し、生活を豊かにするための布を用いた物の製作について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。(態)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>補修の技能を生かした製作品を考えさせる。</li> <li>計画内容を確認し、安全で能率よく実践できるよう、今後の学習の見通しを持たせる。</li> <li>手縫いやミシン縫い、アイロンなど基礎的・基本的な知識や技能を活用させる。</li> </ul> [小]布を用いた製作			
				1	12	②持続可能な衣生活を目指して	<ul style="list-style-type: none"> <li>資源や環境に配慮し、生活を豊かにするための布を用いた物の製作について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。(態)</li> </ul>	
				2				
3								

期	月	単元名	時	学習内容	評価規準	留意点	
1	4	3編1章 住まいの役割と安全な住まい方	4	①もしも住まいがなかったら	・家族の生活と住空間との関わりについて理解している。(知)	・住空間と生活行為との関係を理解させ、家族がどのような生活を重視するかで住まい方が異なることに気付かせる。 ・住まい方や住まい方は気候風土や文化によって異なり、日本国内でも違いがあることに気付かせる。 [小]整理・整頓や清掃の仕方、暑さ・寒さ、通風・換気、採光、音 ・目的に応じて衣服の着方が違う点に着目させ、衣服の社会生活上の働きを考えさせる。 ・衣服の入手については、購入するだけでなく、環境に配慮する視点から、譲り受けたり、リフォームしたりする方法にも触れる。 ・衣服を自分で管理する大切さを知らせ、既製服の適切な選択方法を理解させる。 ・補修の技能を生かした製作品を考えさせる。 ・計画内容を確認し、安全で能率よく実践できるよう、今後の学習の見通しを持たせる。 ・手縫いやミシン縫い、アイロンなど基礎的・基本的な知識や技能を活用させる。	
				② 住まいと気候風土の関わり	・住居の基本的な機能について理解している。(知)		
				③ 健康で快適な室内環境	和式の住まい方や日本各地の住まいの特徴などと住空間の関わりについて理解している。(知) ・住文化の継承について、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。(態)		
				④ どうして衣服を着るのだろう	・室内の空気環境など、家族の健康・快適・安全を考えた住空間の整え方について理解している。(知)		
	5	2編1章 衣服の選択と手入れ	12	⑤ 私らしさと T.P.O. ～着方の工夫～	・室内の空気環境など、家族の健康・快適・安全を考えた住空間の整え方について考え、工夫している。(思)		・衣服と社会生活との関わり(和服)について理解している。(知)
				⑥ 日本衣文化	・室内の空気環境など、家族の健康・快適・安全を考えた住空間の整え方について、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。(態)		・衣文化の継承について、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。(態)
				⑦ 衣服計画と 必要な衣服の選択	・衣服と社会生活との関わり(和服)について理解している。(知)		・衣服の適切な選択について理解している。(知)
				⑧ 衣服の手入れ	・目的に応じた着用について理解している(知)		・衣服の計画的な活用必要性について理解している。(知)
				⑨ 作って楽しい布作品	・個性を生かす着用について理解している(知)		・衣服の選択について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。(思)
				⑩ 持続可能な衣生活を目指して	・自分らしい着方について考え、工夫している。(思)		・衣服の選択について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。(態)
				⑪ 持続可能な衣生活を目指して	・目的に応じた着用を踏まえた自分らしい着方について、工夫し創造し、実践しようとしている。(態)		・衣服の材料や状態に応じた日常着の手入れについて理解しているとともに、適切にできる。(知)
				⑫ 持続可能な衣生活を目指して	・材料や状態に応じた日常着の手入れの仕方(洗濯、収納、補修、アイロンなど)について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。(思)		・材料や状態に応じた日常着の手入れの仕方(洗濯、収納、補修、アイロンなど)について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。(態)
2	9	4	⑬ 衣服の手入れ	・製作する物に適した材料や縫い方について理解している。(知)	・手縫いやミシン縫い、アイロンなど基礎的・基本的な知識や技能を活用させる。		
			⑭ 作って楽しい布作品	・用具を安全に取り扱い、製作が適切にできる。(知)			
			⑮ 持続可能な衣生活を目指して	・資源や環境に配慮し、生活を豊かにするための布を用いた物の製作計画や製作について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。(思)			
3	10	4	⑯ 持続可能な衣生活を目指して	・資源や環境に配慮し、生活を豊かにするための布を用いた物の製作について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。(態)			
			⑰ 持続可能な衣生活を目指して	・持続可能な衣生活を目指して、課題とその解決方法について考え、工夫している。(思)			
			⑱ 持続可能な衣生活を目指して	・よりよい衣生活を目指して、衣服の選択と手入れや生活を豊かにするための布を用いた製作について、工夫し創造し、実践しようとしている。(態)			

期	月	単元名	時	学習内容	評価規準	留意点		
1	4	5編1章 家族・家庭と地域	10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭や家族の基本的な機能について考える。</li> <li>・家庭や家族の大切さについて考える。</li> <li>・自分の成長を振り返る。</li> <li>・自分と家族との生活を振り返り、中学生としての自立について考える。</li> <li>・地域の活動などを調べ、自分や家族がどのように関わっているか考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家族や家庭生活との関わりについて理解している。(知)</li> <li>・家族・家庭の基本的な機能について理解している。(知)</li> <li>・家族や地域の人々と協力・協働して家庭生活を営む必要があることに気付いている。(知)</li> <li>・自分や家族がになう家族・家庭の基本的な機能を考え、生活を工夫している。(思)</li> <li>・自分の成長と家族や家庭生活との関わりについて理解している。(知)</li> <li>・家族や地域の人々と協力・協働して家庭生活を営む必要があることに気付いている。(知)</li> <li>・自立に向けて中学生の自分にできることを考え、工夫している。(思)</li> <li>・地域の人々と協力・協働して家庭生活を営む必要があることに気付いている。(知)</li> <li>・地域の幼児や高齢者など、自分と異なる立場の存在に気付いている。(知)</li> <li>・物資・サービスについて理解している。(知)</li> <li>・売買契約の仕組みについて理解している。(知)</li> <li>・購入方法や支払い方法の特徴を理解している。(知)</li> <li>・計画的な金銭管理の必要性について理解している。(知)</li> <li>・自分に合った金銭管理の方法を考え、工夫している。(思)</li> <li>・計画的な金銭管理について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。(態)</li> <li>・消費者の基本的な権利と責任について理解している。(知)</li> <li>・自立した消費者としての消費行動について考え、工夫している。(思)</li> <li>・消費者の権利と責任について、課題の解決に主体的に取り組む、工夫し創造し、実践しようとしている。(態)</li> <li>・自分や家族の消費生活が環境や社会に及ぼす影響について理解している。(知)</li> <li>・自立した消費者としての環境に配慮した生活について考え、工夫している。(思)</li> <li>・自立した消費者としての環境に配慮した生活について、課題の解決に主体的に取り組む、工夫し創造し、実践しようとしている。(態)</li> <li>・持続可能な消費生活を目指して、課題とその解決方法について考え、工夫している。(思)</li> <li>・自立した消費者としての社会や環境について、課題の解決に主体的に取り組む、工夫し創造し、実践しようとしている。(態)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭や家族の機能として、子どもを育てる機能や心の安らぎなどの精神的な機能があることを取り上げ、それらは衣食住などの生活の営みによって支えられていることに気付かせる。</li> <li>・中学生になった自分と家族の生活を振り返り、家庭における自分の役割に気付かせる。</li> <li>・自分の消費に使える金銭には限りがあることや優先順位を考えた計画的な支出が必要であることに気付かせる。</li> <li>[小]物や金銭の大切さ、計画的な使い方、買い物の仕組み</li> <li>・購入方法や支払い方法について理解させる。</li> <li>・バランスの良い金銭管理のために、自分や家族の中での優先順位について考えさせる。</li> <li>・社会(公民)とも関連させながら、三者間契約の仕組みや特徴について理解させる。</li> <li>・自分や家族の生活の仕方が身近な環境に与える影響について考えやすくするために、具体的な事例などを提示する。</li> </ul>		
	5							
	6							
	7							
	8							
	9							
	10							
2	9	4編1章 私たちの消費生活	10	<ul style="list-style-type: none"> <li>①消費者としてできること～権利と責任</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画的な金銭管理の必要性について理解している。(知)</li> <li>・自分に合った金銭管理の方法を考え、工夫している。(思)</li> <li>・計画的な金銭管理について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。(態)</li> <li>・消費者の基本的な権利と責任について理解している。(知)</li> <li>・自立した消費者としての消費行動について考え、工夫している。(思)</li> <li>・消費者の権利と責任について、課題の解決に主体的に取り組む、工夫し創造し、実践しようとしている。(態)</li> <li>・自分や家族の消費生活が環境や社会に及ぼす影響について理解している。(知)</li> <li>・自立した消費者としての環境に配慮した生活について考え、工夫している。(思)</li> <li>・自立した消費者としての環境に配慮した生活について、課題の解決に主体的に取り組む、工夫し創造し、実践しようとしている。(態)</li> <li>・持続可能な消費生活を目指して、課題とその解決方法について考え、工夫している。(思)</li> <li>・自立した消費者としての社会や環境について、課題の解決に主体的に取り組む、工夫し創造し、実践しようとしている。(態)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・購入方法や支払い方法について理解させる。</li> <li>・バランスの良い金銭管理のために、自分や家族の中での優先順位について考えさせる。</li> <li>・社会(公民)とも関連させながら、三者間契約の仕組みや特徴について理解させる。</li> <li>・自分や家族の生活の仕方が身近な環境に与える影響について考えやすくするために、具体的な事例などを提示する。</li> </ul>		
11								
12								
3	1	4編2章 責任ある消費者になるため日本語	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>②省エネルギーと持続可能な社会</li> <li>③持続可能な消費生活を目指して</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画的な金銭管理の必要性について理解している。(知)</li> <li>・自分に合った金銭管理の方法を考え、工夫している。(思)</li> <li>・計画的な金銭管理について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。(態)</li> <li>・消費者の基本的な権利と責任について理解している。(知)</li> <li>・自立した消費者としての消費行動について考え、工夫している。(思)</li> <li>・消費者の権利と責任について、課題の解決に主体的に取り組む、工夫し創造し、実践しようとしている。(態)</li> <li>・自分や家族の消費生活が環境や社会に及ぼす影響について理解している。(知)</li> <li>・自立した消費者としての環境に配慮した生活について考え、工夫している。(思)</li> <li>・自立した消費者としての環境に配慮した生活について、課題の解決に主体的に取り組む、工夫し創造し、実践しようとしている。(態)</li> <li>・持続可能な消費生活を目指して、課題とその解決方法について考え、工夫している。(思)</li> <li>・自立した消費者としての社会や環境について、課題の解決に主体的に取り組む、工夫し創造し、実践しようとしている。(態)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・購入方法や支払い方法について理解させる。</li> <li>・バランスの良い金銭管理のために、自分や家族の中での優先順位について考えさせる。</li> <li>・社会(公民)とも関連させながら、三者間契約の仕組みや特徴について理解させる。</li> <li>・自分や家族の生活の仕方が身近な環境に与える影響について考えやすくするために、具体的な事例などを提示する。</li> </ul>
2								
3								

期	月	単元名	時	学習内容	評価規準	留意点
1	4	技術分野ガイダンス	2	工夫・想像の力 技術は夢を叶えるためにある	*主体的に取り組む態度	技術ノート
	5	材料と加工 原理と法則 [木材加工]	1	・身の回りの材料と加工 ・木材、金属、プラスチックの特徴	木材製品に興味を示し、作業工程表を考えることが出来たか	活動状況の観察
			2	・材料に適した加工法	*思考・判断・表現 作業工程表の中で作業内容の工夫がなされているか	作業工程表
	6 7	・製作品の設計・製作	12	2、木材製品の製作	*知識・技能 じょうぶな構造、木材の特徴が理解し設計が出来たか	技術ノート 定期テスト
				・作業の安全	*主体的に学習に取り組む態度	活動状況の観察
	2			・工具、機器の使い方	作品の完成を目指し、意欲的に取り組んだか	活動状況の観察
				・図面の見方		
				・けがきの仕方	*思考・判断・表現 作業の能率を考え、工夫して作業を行ったか	実技テスト
				・材料の切断	*知識・技能 けがき、材料の切断、部品の加工、組み立てができ、作品を完成したか	活動状況の観察 作品点 実技テスト
	9			・部品の加工	*知識・技能 けがき、材料の切断、部品の加工、組み立てができ、作品を完成したか	活動状況の観察 作品点 実技テスト
・組み立ての仕方						
10			・製品の仕上げ	*知識・技能 問題解決の評価・改善・修正	技術ノート	
			・材料と加工の技術の最適化			
2	情報の技術		2	・情報のデジタル化 ・情報通信ネットワークの仕組み	*主体的に学習に取り組む態度 主体的に情報の技術について考えようとしている	技術ノート 課題プリント
			12	・コンピュータの仕組み	*主体的に学習に取り組む態度 身の回りのコンピュータに関心を持ち、利用しようとする意欲的に取り組んだか。	実技テスト
			1	・デジタル作品の製作	*思考・判断・表現 文章の作成で、歌詞カードを通し、見やすくなるように工夫できたか	作品点 定期テスト
3	2		9	・歌詞カードの作成	*知識・技能 文章処理ソフトウェアを使い、歌詞カードを作れたか。	作品点
					3	・情報セキュリティ技術を知ろう

期	月	単元名	時	学習内容	評価規準	留意点
1	4	材料と加工 (金属)  ・製作品の設計・ 製作	4	工夫・想像の力	*主体的に取り組む態度	活動状況の観察
	5		・身の回りの材料と加工 ・金属、プラスチックの特徴 ・材料に適した加工法	木材製品に興味を示し、作業工程表を考 えることが出来たか  *思考・判断・表現 作業工程表の中で作業内容の工夫がなされ ているか	作業工程表  技術ノート 定期テスト	
2			2	2、金属製品の製作  ・作業の安全  ・工具、機器の使い方  ・図面の見方	*知識・技能 じょうぶな構造、木材の特徴が理解し設計 が出来たか  *主体的に学習に取り組む態度	実技テスト   作品点
			10	・けがきの仕方  ・材料の切断  ・部品の加工  ・組み立ての仕方  ・製品の仕上げ	作品の完成を目指し、意欲的に取り組んだ か  *思考・判断・表現 作業の能率を考え、工夫して作業を行った か  *知識・技能 けがき、材料の切断、部品の加工、組み立 てができ、作品を完成したか	作品点  作品点  技術ノート 定期テスト
3				・材料と加工の技術の最 適化	*知識・技能 問題解決の評価・改善・修正	活動状況の観察
		エネルギーの変換 と利用	3	1、電気エネルギーの変 換と利用	*主体的に学習に取り組む態度 電気製品に興味を示し、意欲的に作業に 取り組もうとしたか。作業工程表を考 えることが出来たか	実技点 定期テスト
			8	・発電方法		
			3	・作業の安全  ・工具、機器の使い方  ・電子部品の種類と特 徴 ・ハンダ付けのしかた  ・電子部品の付け方  ・製品の仕上げ	*知識・技能 電子部品の種類と特徴が理解できたか。  *思考・判断・表現 作業工程表の中で作業内容の工夫がなさ れているか  *知識・技能 作業の安全を考慮し作業ができたか	技術ノート  実技点  技術ノート  作品展
				3評価、反省	*知識・技能 カレンダーに製作を通して画像処理がで きたか	技術ノート

		・情報に関する技術の評価・活用	4	評価、反省	<p>*知識・技能 電気エネルギー変換の仕組みと利用が理解できたか</p> <p>*主体的に取り組む態度 計測/制御に関心を持ち、利用しようと意欲的に取り組んだ</p> <p>*思考・判断・表現 プログラミングの作業を工夫することが出来た</p> <p>*知識・技能 プログラミングをすることが出来る</p> <p>*知識・技能 計測・制御の仕組みを知ることが出来る</p>	
--	--	-----------------	---	-------	---	--

3年 技術科 年間指導計画

台東区立浅草中学校

担当者 石塚 永幸

NO. 1

期	月	単元名	時	学習内容	評価規準	留意点
1	5	・プログラムによる計測・制御	2	計測・制御プログラムを作ろう	*主体的に取り組む態度 計測/制御に関心を持ち、利用しようと意欲的に取り組んだ	技術ノート
	6		6	・アルゴリズムのアプリを利用して学習する ・スクラッチのアプリを利用して制作作品をつくる	*思考・判断・表現 プログラミングの作業を工夫することが出来た	活動状況の観察 技術ノート 定期テスト
	7			評価、反省	*知識・技能 計測・制御の仕組みを知ることが出来る	作業工程表
2	8		生物育成 (栽培)	3	植物を育てる技術	*主体的に学習に取り組む態度 植物を育てる技術を習得し計画することができた
	9	11		・栽培計画 ・肥料の三要素 ・用土 ・摘しん ・摘芽	*思考・判断・表現 環境を管理し、成長の変化に対し工夫して取り組めたか。	作品点
	12			評価、反省	*知識・技能 作業が正しくでき、収穫ができたか。	技術ノート 定期テスト
1	8			2		*知識・理解 植物を育てる技術 を理解できたか。
2		・プログラムによる計測・制御	4	計測・制御プログラムを作ろう	*主体的に取り組む態度 計測/制御に関心を持ち、利用しようと意欲的に取り組んだ	活動状況の観察 作業計画表
			1	・アルゴリズムのアプリを利用して学習する ・スクラッチのアプリを利	*思考・判断・表現	観察記録

3	1	<p>・情報に関する技術の評価・活用</p>	<p>用して制作品をつくる 評価、反省</p>	<p>プログラミングの作業を工夫することが出来た *知識・技能 計測・制御の仕組みを知ることが出来る</p>	<p>レポート提出 技術ノート 定期テスト  技術ノート  実技点  技術ノート  作品展  技術ノート</p>
---	---	------------------------	-----------------------------	--	--